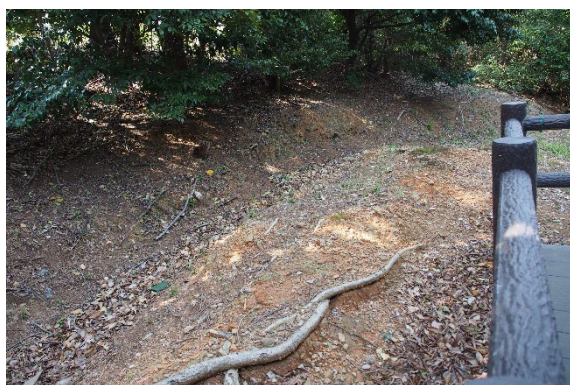
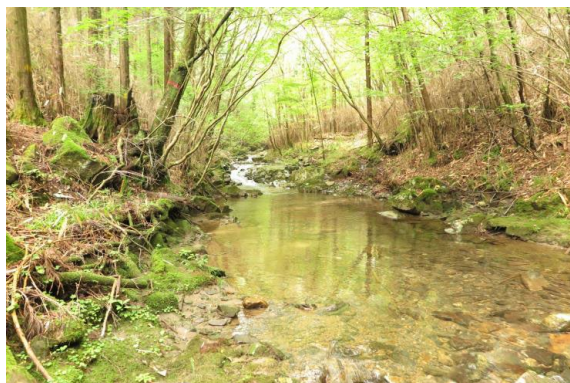


東三河ジオ資源現況調査報告書



発行

東三河ジオ資源活用推進連絡会

編著

東三河ジオ資源活用推進連絡会 作業部会

目次

茶白山	ページ番号
茶白山	……3
萩太郎山	……4
川宇連ハナノキ自生地	……5
富山	
佐久間湖・周辺の滝	……6
みどり湖	
兎鹿嶋温泉	……7
大入川（豊根村役場）	……8
みどり湖	……9
津具	
碁盤石山	……10
面ノ木峠（天狗棚）	……11
天狗いろは坂	……12
白鳥山・溜淵	……13
大峠	……14
信玄坑（津具鉱山跡）	……15
田口	
平山明神山	……16
岩古谷山	……17
段戸	
鷹ノ巣山（段戸）	……18
柴石	
柴石峠化石群	……19
栗代	
栗代	……20
御殿	
御殿山	……21
釜淵	……22
大千瀬川	
預り淵	……23
煮え淵	……24
鳶の淵	……25
本郷	
花祭	……26
奈根加久保	……27
与良木峠	……28
四谷	
四谷の千枚田	……29
乳岩	
乳岩及び乳岩峽	……30
朝霧湖	
朝霧湖	……31
百間滝	……32
阿寺の七滝	……33
八昇峠	……34
鳳来寺山	
鳳来寺山	……35
板敷川	……36
湯谷温泉	……37
長篠・設楽原	
寒狭峽	……38
長篠城址	……39
設楽原	……40
新城市中央構造線露頭群	
長篠露頭	……41
桜淵	……42
作手高原	
長ノ山湿原	……43
清岳向山湿原	……44
平地分水点（巴山）	……45
鳴沢の滝	……46
雨生山	
雨生山	……47

豊川流域	ページ番号
旗頭山	……48
豊川の旧河道	……49
牧野城跡	……50
瀬木城跡	……51
豊川河岸段丘と湧水	……52
菟足神社	……53
豊川下流域	……54
瓜郷遺跡	……56
六条湯	……57
本宮山	
本宮山	……58
本宮山南東麓の扇状地地形	……59
牛の滝	……60
三河国分寺跡・三河国分尼寺跡	……61
宮路山	
宮路山	……62
御津山	……63
蒲郡	
蒲郡の温泉	……64
宗徳寺	……65
橋田鼻遊歩道・西浦半島	……66
竹島	……67
五井山（西田川扇状地）	……68
とよおか湖公園	……69
吉祥山	
吉祥山	……70
弓張山地	
嵩山蛇穴	……71
石巻山	……72
赤岩	……73
葦毛湿原	……74
岩屋山	……75
天伯・高師	
高師小僧	……76
表浜海岸	
小松原海岸	……77
伊古部海岸	……78
久美原海岸	……79
高松海岸	……80
蔵王山	
汐川干潟	……81
笠山（姫島）	……82
蔵王山	……83
衣笠山	……84
吉胡貝塚	……85
黒河	
馬草の海岸段丘	……86
黒河湿地	……87
伊川津	
光岩	……88
鸚鵡石	……89
伊川津(福江の砂嘴・砂州)	……90
伊良湖岬	
日出の石門	……91
伊良湖岬	……92
西ノ浜	……93
付 載	
調査票の凡例及び注釈	……2
一覧	……94

調査票の凡例及び注釈

ジオサイト	
	「ジオのみどころ（下記参照）」を1〜複数箇所含む、大地の成り立ちと、その地域の自然、歴史、文化などに特色が見られる一定の範囲を「ジオサイト」として、地名などを基に示した
ジオの見どころ	
	ジオは地球や大地を示す言葉で、地形や地質といった地球科学的な現象などを基に、大地の成り立ちについて知ることができる場所を「ジオのみどころ」として、地名などを基に示した
所在地	
	・市町村から記載、番地と大字、字は省略したものを記載（該当地が一箇所でも省略した番地の範囲内の場合）
	・該当地が一定の広さをもつ範囲や、複数箇所が対象の場合は、その範囲を含む最も詳細な住所、又は「〇〇地域」として示した
ジオ資源的価値（AA・A・B）	
AA	地形や地質が既に国、県の天然記念物や名勝、自然環境保全地域等の指定を獲得している
A	地形や地質が市町村の指定を獲得している、又は指定などの評価はないが、今後上記に押す価値があると判断されるもの
B	見どころとしての価値はあるが、価値の判断には調査が必要なもの
理解しやすさ（A・B・C）	
A	中学生レベルの学力で理解可能
B	一般人、高校生レベルの学力で理解可能
C	一般人では理解が難しい、大学の地質系授業レベルの難易度
観光面の価値（A・B・C）	
A	観光を目的とした客がコンスタントに訪れる
B	今後、イチオシスポットなどとテコ入れすれば観光客が見込める
C	マニアや地質に興味をもつ人以外、一般的な観光地としては成り立たない
アプローチ（A・B・C）	
A	現地まで公共交通機関でのアプローチが可能。観光バスが駐車できる駐車場が完備
B	マイクロバスや自家用車数台が駐車できるスペースがある
C	自家用車1〜2台。又はA・Bレベルの駐車場から現地まで徒歩で30分以上かかる
種類（ジオ・エコ・ひと）	
ジオ	（ジオサイト、Geosite）地質・地形のうち地域を特徴付ける地球科学的な事象を保存した典型的な露頭や地形を保全及び活用するための地点を有するもの
エコ	（エコサイト、Ecological site）次に該当する動植物及びその生息地を保全及び活用するための地点のうち、近隣ジオサイト又は対象地点の地質・地形といった地球科学的な事象との関連性が顕著であるもの ①地域特有の動物や植物の生息地 ②特有の産ではないが、地域著名の動物や植物としてその保存を必要とする生息地 ③自然環境における特有の動物や植物又は動物群集や植物群集 ④地域に特有な蓄養動物又は、栽培植物 ⑤絶滅に瀕した動物や植物の自生地
ひと	（カルチュラルサイト、Cultural site）次に該当する文化・産業を保全及び活用するための地点のうち、近隣ジオサイト又は対象地点の地質・地形といった地球科学的な事象との関連性が顕著であるもの ①地域の歴史を象徴する建築物、土木建造物及びその他の工作物 ②地域の特色において顕著な建築物、土木建造物及びその他の工作物 ③地域の特色において顕著な産業及び文化施設
主な活用（観光・教育・保全）	
	見どころの現状において、活用可能な手法として、観光、教育、保全の何れが該当するかを選択し記した

ジオツーリズムへの活用（活用可・活用不可）	
	ジオツーリズムとは大地の成り立ちをストーリーとして楽しむ旅のことで、それにジオの見どころを利用、公開することの可否を示した（何等かの問題を抱えていても、今後の学術的価値や観光面で価値が高い、又は見込まれるものは、活用不可でもこの一票に記載した）
規制法令等	
	現地の保護、保全を目的とする規制に関する主な法令を記載
指定状況	
	上記の法令等に関連した指定状況を記載
保全・整備活動	
	公共団体、地域住民、それらの任意団体を問わず、行われている保全整備活動について記載
活用事例	
	ジオ資源として、観察会や学習の場としての活用や、観光、レジャー、アクティビティでの活用などについても記載
アクセス	
	基本は公共交通機関を利用を想定し、最寄駅からのアクセスを記載しているが、車しか移動手段がない場合は最寄りのIC(インターチェンジ)や、各市町村の役場などからのアクセスを記載
駐車場（有・無）	
	現地まで徒歩で約30分圏内に駐車場がある場合は「有」、駐車場まで30分以上かかる場合は「無」とした
説明看板（有・無）	
	地形や地質、大地の成り立ちなどに関する看板、又は主な内容が生物や歴史、マップなどだが、ジオと関連性がある内容の看板があれば「有」、それ以外は「無」とした
トイレ（有・無）	
	現地周辺、そこから駐車場に至る徒歩圏内（付近公共施設等含む）にトイレがある場合は「有」、無い場合は「無」
公開URL	
	公共機関等が見どころについて公開している主なURL（2026年5月確認分）を示した
見どころ	
	地形や地質の特徴だけでなく、それに関連する生物、歴史、観光などの情報についても示した
現場現況	
	各市町村の調査担当者が把握している現場状況（2020〜2026年）について記載
備考	
	季節的な催事情報や閉鎖期間などアクセスに関わる情報など、ジオと直接的な関連性が薄い情報を記載
図	
現地	見どころの場所や遠景・全景など、現地の様子をページ右上に図1〜2枚で示した
位置	見どころの位置は、「国土地理院発行2.5万分1地形図」、「国土地理院発行5万分1地形図」、「電子地形図25000（国土地理院）」に基づき図で示した
指定	見どころが、国定公園や県立自然公園の指定範囲に該当するかについて、以下の著作物に基づき図で示した「愛知県自然公園情報マップ」愛知県、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示2.1日本
その他	現地にある説明や指定に関する看板、駐車場やトイレ、アクセスに関する看板などの情報を図で示した

ジオサイト	1	茶臼山
ジオのみどころ	1	茶臼山

所在地	豊根村坂宇場御所平
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第1種特別地域、周辺部は第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	一般財団法人 茶臼山高原協会がスキー場などを管理し、四季に応じたイベント等も開催している
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で43分。設楽町方面から茶臼山高原道路経由でアクセスできる。それぞれ案内看板あり。
駐車場	有（1,000台）
説明看板	無（ハイキングコースあり）
トイレ	有
公開URL	茶臼山高原協会 http://www.chausuyama.jp



茶臼山遠景



茶臼山中腹より南方を望む

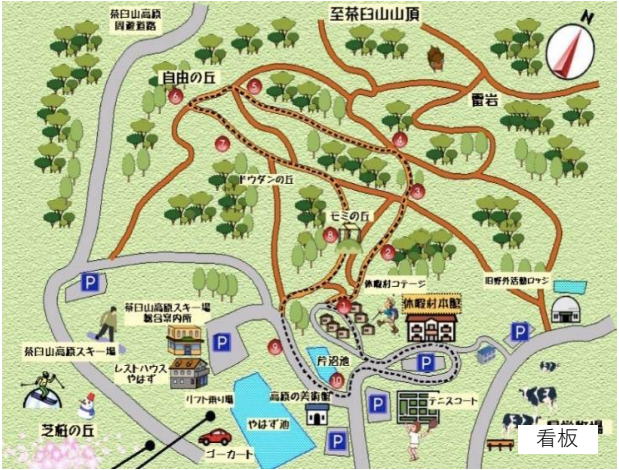
見どころ	県境（愛知と長野）にある愛知県最高峰（標高1,416m）。奥三河名山八選。山道途中の中腹部に東三河の山々や南アルプスなど眺望が開けている場所がある。山体は設楽火山岩類（安山岩、玄武岩）からなり所々露頭がある。矢作川の源流。
現場現況	トイレは登山道の入口に近い場所と、萩太郎山との境にあるレストハウスにあり。茶臼山山頂へのハイキングコースが整備されている。
備考	矢作川源流記念碑（根羽村）あり。四季を通して多くの観光客が訪れる。宿泊施設やキャンプ場等がある。



看板



茶臼山遠景



看板

ジオサイト	1 茶臼山
ジオのみどころ	2 萩太郎山
所在地	豊根村坂宇場御所平
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第3種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	一般財団法人 茶臼山高原協会がスキー場などを管理し、四季に応じたイベント等も開催している。
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で43分。設楽町方面から茶臼山高原道路経由でアクセスできる。それぞれ案内看板あり。
駐車場	有（1,000台）
説明看板	有（眺望）
トイレ	有
公開URL	茶臼山高原協会 http://www.chausuyama.jp

見どころ	設楽火山活動により形成された玄武岩・安山岩からなる山。県内唯一のスキー場内北斜面に板状節理を含む安山岩の露頭あり。山頂には展望塔があり、展望塔からは360度の眺望が望める。
現場現況	トイレは山頂付近と、茶臼山との境にあるレストハウス、駐車場にあり
備考	芝桜まつりが有名。春には芝桜、冬にはスキー（県内唯一のスキー場）が楽しめる。



萩太郎山頂展望塔



萩太郎山頂遠景



出典 国土地理院地図 一部加工



看板



看板



芝桜

ジオサイト	1 茶臼山
ジオのみどころ	3 川宇連ハナノキ自生地
所在地	豊根村坂宇場御所平
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	エコ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）、国指定天然記念物
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	三遠南信道路東栄ICより車で国道151号を35分。
駐車場	無（川宇連神社に駐車スペースあり）
説明看板	有（ハナノキ自生地）
トイレ	無
公開URL	—

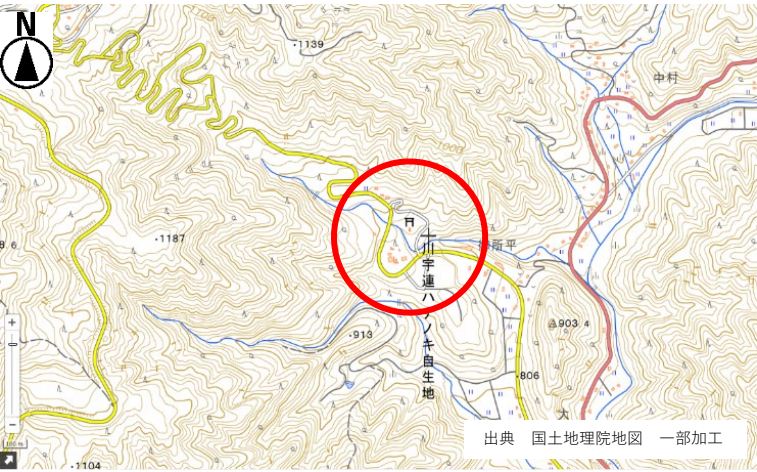


伊良親王像とハナノキ



看板

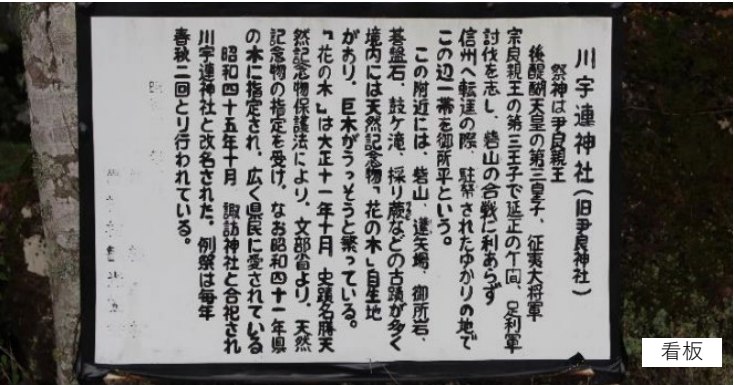
見どころ	川宇連ハナノキ自生地は、茶臼山の東南麓、標高約900mの山間部の小湿地にある愛知県下唯一の自生地で、国指定天然記念物。昭和41年に愛知県の木にも選定。ハナノキは北米東岸と日本に分布し、春の開花と秋の紅葉時期が見頃。
現場現況	指定地内には10数本のハナノキが自生している。設楽火山活動により形成された玄武岩・安山岩などからなる地域。
備考	伊良親王像（伝承では後醍醐天皇の孫）あり。道を挟んで川宇連神社があり、5月3日に「川宇連のお練り」という祭りが行われる。海拔873m(Mapion)。道の駅「豊根グリーンポート宮嶋」が近くにある。花祭（坂宇場：八幡神社）開催。



出典 国土地理院地図 一部加工



川宇連神社



看板

ジオサイト2 富山

ジオのみどころ4 佐久間湖・周辺の滝

所在地	豊根村富山地域
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	ダム湖右岸側は天竜奥三河国定公園（第2種特別地域で上流部は第3種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で23分、金越で豊根村役場方面へ右折し県道428号で5分、豊根村役場前で左折し県道74号で15分、旧三沢小学校の手前で右折し県道426号で30分、佐久間湖周辺を走る愛知県道1号へ出る。三遠南信道佐久間川合ICから静岡県道1号でもアクセス可。
駐車場	有（数台、湯の島温泉にあり）
説明看板	無（新豊根発電所案内看板）
トイレ	無
公開URL	とみやまの里 https://www.tomisato.org



佐久間湖



湯の島温泉

見どころ 湖周辺の領家帯がつくる山並み（日本ヶ塚山 八嶽山(奥三河名山八選)など）が見られる。また四五六滝、ボンクラ沢不動滝、（深山滝、足沢の滝、谷沢の滝、鏡沢の滝）等、滝が多数あり。ダム湖はダム湖百選に選出されている。

現場現況 —

備考 沿岸を県道1号が通り、旧富山村を通過して長野県まで続いており、運が良ければ途中で浚渫船の活動を見ることができる。湯の島温泉、とみやま来富館、バンガロー村古里とみやまがある。アカヤシオが見られる。



出典 国土地理院地図 一部加工



看板



看板

ジオサイト	3	みどり湖
ジオのみどころ	5	兎鹿嶋温泉

所在地	豊根村上黒川長野田
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で23分、金越で豊根村役場方面へ右折し県道428号を2分。
駐車場	有（100台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	豊根村役場（湯～らんどパルとよね（公式）） https://www.vill.toyone.aichi.jp/soshiki/sangyo/kanko/65.html

見どころ	豊根村に湧く天然温泉。泉質は、1号源泉がナトリウム－炭酸水素塩温泉（H30分析）で、2号源泉がナトリウム－炭酸水素塩・塩化物泉（H29分析）。
現場現況	日帰り温泉施設「パルとよね」があり、温泉施設の他に休憩室も併設している。平成5年の地域振興補助事業として温泉スタンドがある（現在使用不可）。
備考	花祭（上黒川：熊野神社（温泉施設の西））開催。史跡として残っていないが北にある山には黒川城跡がある。



兎鹿嶋温泉遠景



温泉スタンド



看板



看板

ジオサイト

3 みどり湖

ジオのみどころ

6 大入川(豊根村役場)

所在地	豊根村下黒川蔵平
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で23分、金越で豊根村役場方面へ右折し県道428号を5分。
駐車場	有（50台、豊根村役場）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	豊根村役場 https://www.vill.toyone.aichi.jp/

見どころ	豊根村の中心となる施設で、河岸：丘上に役場がある。
現場現況	—
備考	花祭（下黒川：ほのぼの会館）開催。役場敷地内には観光紹介コーナーや図書館、屋根付き多目的広場、弓道場、レストランなど併設。



大入川河岸段丘



豊根村役場遠景



出典 国土地理院地図 一部加工



豊根村役場



看板

ジオサイト	3 みどり湖
ジオのみどころ	7 みどり湖
所在地	豊根村古真立地域
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ひと
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	新豊根ダムから分地峠にかけての一带：天竜 三河国定公園（第2種及び第3種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	三遠南信道路東栄ICより国道151号で23分、金 越で豊根村役場方面へ右折し県道428号を30分。
駐車場	有（5台、御池神社）
説明看板	無（水没当時の様子等）
トイレ	有（パイオトイレ）
公開URL	国土交通省 浜松河川国道事務所 新豊根ダム https://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/shintoyone/



新豊根ダム遠景

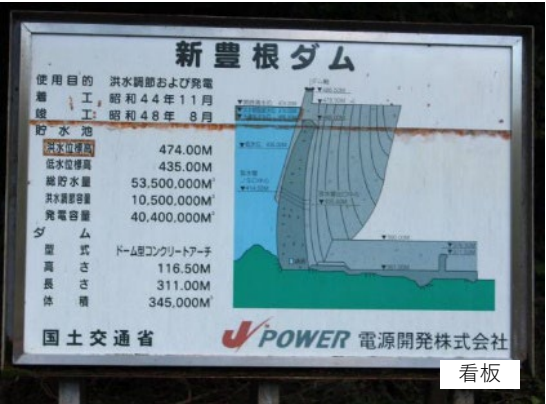


御池神社

見どころ	水没地形や、領家花崗岩類からなる露頭が観察できる。 新豊根ダムにより出来たダム湖。
現場現況	新豊根ダム近くの露頭はもろく崩れやすい。
備考	御池神社（水没した地区から移設した神様を合祀）、新 豊根ダム（見学可能※要予約）



出典 国土地理院地図 一部加工



看板



看板

ジオサイト

4 津具

ジオのみどころ

8 碁盤石山

所在地	設楽町名倉地域、津具地域
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、設楽町文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域、第3種特別地域）、町指定史跡（碁盤石の盤座）
保全・整備活動	登山道が整備されている。
活用事例	登山愛好家などが活用
アクセス	設楽町役場より車で30分、国道257号～町道名倉津具線（津具方面）～登山道入口（看板あり）。山頂まで徒歩1時間30分。
駐車場	有（10台）
説明看板	有（碁盤石）
トイレ	無
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/36/

見どころ	領家花崗岩類からなる山。眺望が良く平山明神など奥三河の山々が一望できる。富士見岩、碁盤石などの奇岩も多く、それにまつわる伝説も残っている。
現場現況	—
備考	奥三河名山八選、天狗の伝説が残っている、標高1189.8m（電子国土地理院地図）



碁盤石山全景



碁盤石



出典 国土地理院地図 一部加工



富士見岩



登山道入口

ジオサイト	4 津具
ジオのみどころ	9 面ノ木峠(天狗棚)
所在地	設楽町津具地域
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域、面ノ木原生林は特別保護地区）、県指定名勝
保全・整備活動	面ノ木園地と合わせ定期的に草刈等を実施。
活用事例	学校の自然観察
アクセス	設楽町津具支所より車で15分、茶臼山高原道路、県道80号が交差する面ノ木園地へ
駐車場	有（10台）
説明看板	無（ハイキングコースあり）
トイレ	有
公開URL	—



ブナ原生林

見どころ	眺望（津具地区、丸山、古町高山）。奥三河名山八選。ブナ原生林あり。
現場	—
現場	—
備考	天狗棚の標高は1240m（電子国土地理院地図）、近隣施設：道の駅 つぐ高原グリーンパーク



面ノ木天狗棚遊歩道の雑木林



津具地区の眺望



面ノ木広場



面ノ木園地からの眺望

ジオサイト

4 津具

ジオのみどころ

10 天狗いろは坂

所在地	設楽町津具本沢
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	のり面に崩落防止ネット
活用事例	—
アクセス	設楽町津具支所より車で10分、県道80号沿い（通称いろは坂）
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	標高がおおよそ1,000m近くの道路沿いに、水の作用を受けたと考えられる巨大な円礫を含むレキ岩層が観察できる。道を下った先に基盤岩である領家帯の花崗岩類が露出していることから、基盤岩を不整合に覆った設楽層群最下部の基底レキ岩と考えられている。堆積後、数100～1,000m近く隆起したことがわかる。
現場現況	面ノ木園地から津具へ至るいろは坂の途中の法面に露頭があり、駐車スペースはない。交通量はそれなりにあるため見学には危険予測の点から注意を要する。
備考	車窓からの見学が望ましい。



基底レキ岩



基底レキ岩



道路に面する露頭

ジオサイト	4 津具
ジオのみどころ	11 白鳥山・溜漕
所在地	設楽町津具地域
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	白鳥山：自然環境保全法、自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例
指定状況	白鳥山：県自然環境保全地域（全体13.61ha、特別地区5.71ha、普通地域7.90ha）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	設楽町津具支所より車で5分、県道427号沿い
駐車場	有（数台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/31/ 愛知県 新城設楽振興事務所（自然環境保全地域） https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/hozenchiiki009.html

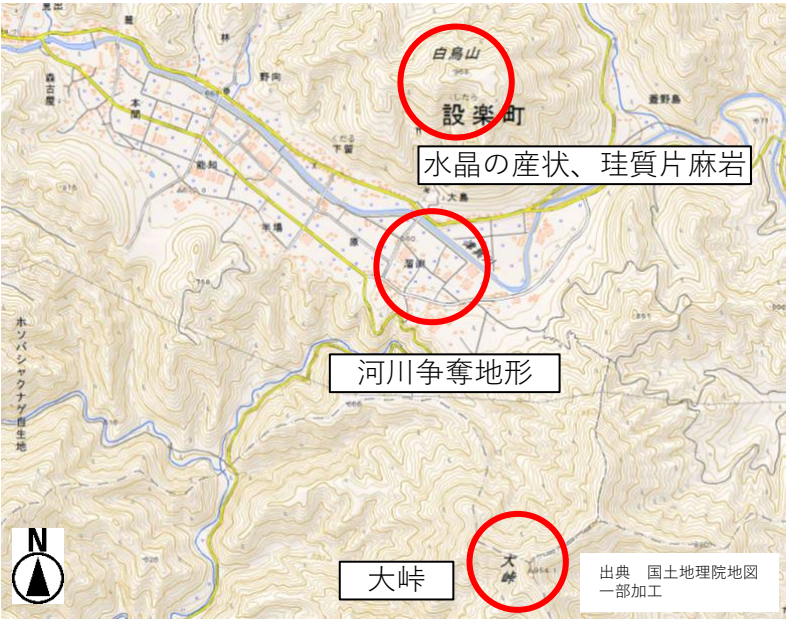


河川争奪地形



水晶の産状（晶洞に発達した水晶）

見どころ	白鳥山の中腹から大地瀬川と大入川の河川争奪地形を観察できる。また大峠が遠望できる。水晶の産地だが県自然環境保全地域であり採集禁止。また、かつてマンガン鉱を採掘していた。
現場現況	観察の際は、神社駐車場を利用。盗掘が進み、現在は神社石段、石垣等に残る晶洞で水晶を観察できるのみ。
備考	花祭（津具：白鳥神社）開催。近くに文化資料展示センターや民俗資料館がある。モリアオガエルの生息地がある。



領家片麻岩

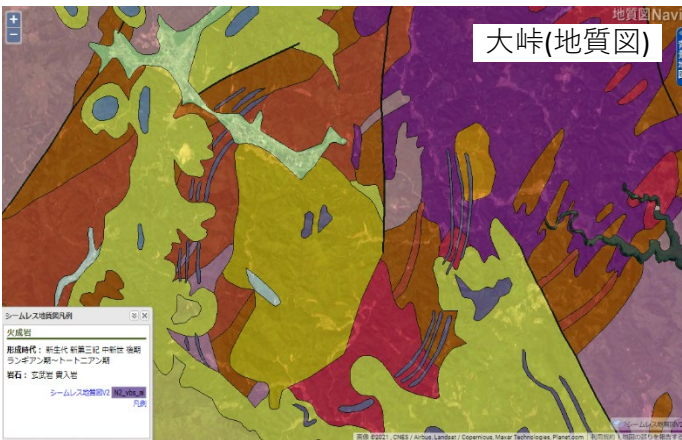
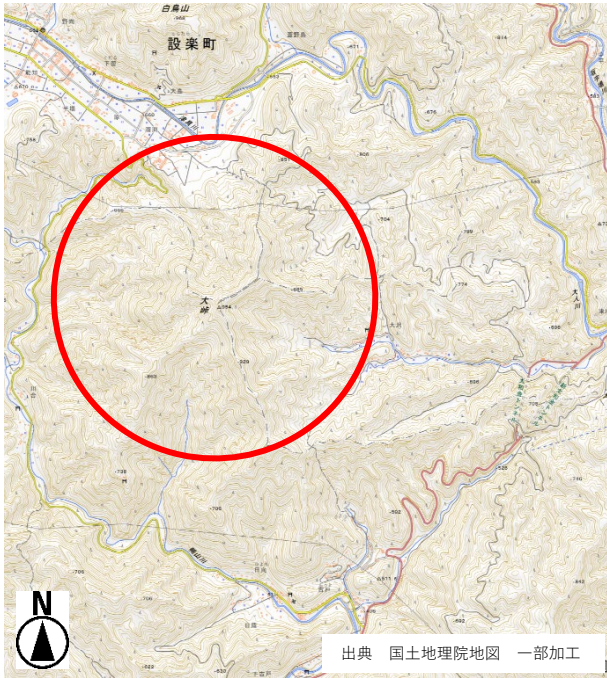


看板

ジオサイト	4 津具
ジオのみどころ	12 大峠

所在地	設楽町津具地域・豊根村上黒川地域・東栄町振草地域境界
地質的価値	A
理解しやすさ	C
観光面の価値	C
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	設楽町津具支所より国道80号から車で5分
駐車場	有（数台）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/144/

見どころ	大峠環状複合岩体のコールドロン構造に伴う火砕岩類、玄武岩質の岩脈（山頂部近辺）などが観察できる。
現場現況	3町村（設楽・東栄・豊根）の境にあるが、登山道の入口、駐車場があるのは設楽町のみ。現場にトイレはないが、近くの津具支所（約3.6 km）にあり。
備考	標高954.1m（国土地理院地図）、三等三角点（基準点名：滝川）あり。



出典：産総研地質調査総合センター、20万分の1日本シームレス地質図V2、<https://gbank.gsj.jp/seamless>



ジオサイト	4 津具
ジオのみどころ	13 信玄坑(津具鉱山跡)
所在地	設楽町津具地域
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	設楽町文化財保護条例
指定状況	町指定史跡
保全・整備活動	坑道入口に鉄格子あり
活用事例	ー
アクセス	設楽町津具支所より車で5分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/149/



信玄坑

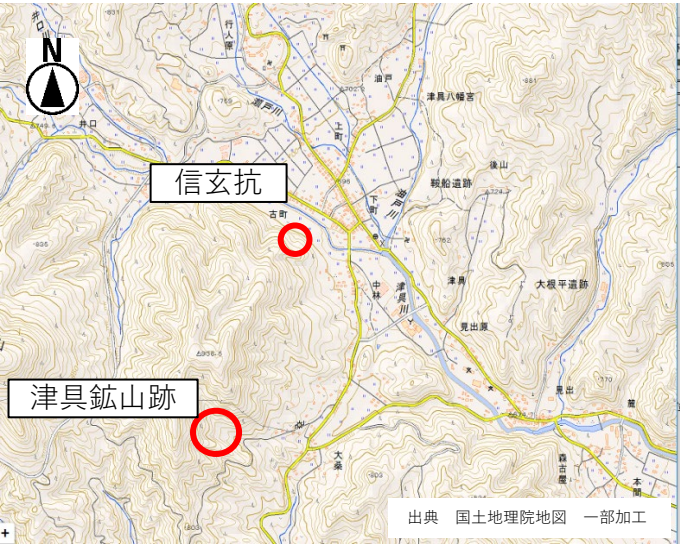


津具鉱山跡

見どころ	信玄坑は、戦国時代の武将、武田信玄が津具で金を採掘した際の坑道の一つと伝えられているもの。総延長120m、高さ1.2m（平均）、幅0.7m。安山岩の岩脈に沿って坑道が掘られている。その後昭和に入り、津具鉱山として金をはじめ鉄、銅、マンガンなどが戦後にかけて採掘された。
現場現況	信玄坑の見学は農道に車を駐車し、獣害防止柵を開けて入らなければならない。現場までの歩道は整備されておらず、滑りやすい。津具鉱山跡は林道から沢沿いに向かうが、歩道はなく、坑道跡には古い進入禁止看板がある。
備考	近隣施設：津具文化資料展示センター。



椀掛



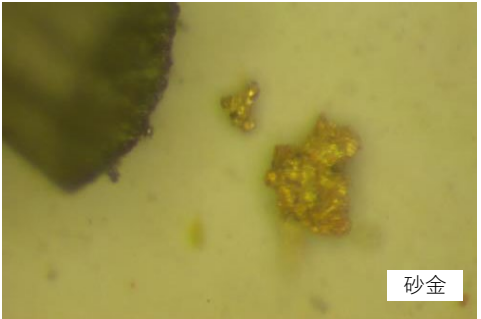
出典 国土地理院地図 一部加工



看板



津具鉱山跡



砂金

ジオサイト	5 田口
ジオのみどころ	14 平山明神山
所在地	設楽町平山
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種・第3種特別地域）、県指定名勝
保全・整備活動	年数回、地元住民が祭事などのためにボランティアで草刈等を実施。
活用事例	登山愛好家など
アクセス	設楽町役場より車で15分、国道473号～町道203号（飯田海老線）沿い、登山道入口看板あり。山頂まで徒歩1時間30分。
駐車場	無
説明看板	無（登口案内のみ）
トイレ	無
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/32/



平山明神遠望



平山明神遠望

見どころ	設楽火山岩類（デイサイト）からなる山。
現場現況	春から秋にかけてヒルに注意。
備考	標高950m（電子国土地理院地図）



出典 国土地理院地図 一部加工



看板



登山道入口

ジオサイト5 田口

ジオのみどころ15 岩古谷山

所在地	設楽町平山、設楽町荒尾
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第1種・第2種特別地域）、県指定名勝
保全・整備活動	東海自然歩道が通っており、パトロール員が定期的に見回りを実施。
活用事例	多くの登山愛好家で賑わっている。
アクセス	設楽町役場より車で10分、国道473号～町道18号（田口神田線）沿い、登山道入口看板あり。山頂まで徒歩1時間30分。
駐車場	有（10台）
説明看板	有（自然歩道）
トイレ	有
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/5/



岩古谷山遠景



岩古谷山から南東方面（三ツ瀬明神山）の眺望

見どころ	設楽火山岩類（デイサイト）からなる山。奇岩も多く、岩くぐりなどがある。登山口から近いところに雄滝と雌滝の滝が並んで二つあるが、水量は少なく、水が流れていない時もある。山頂からの奥三河の山々の眺望がみどころ。
現場現況	登山するうえで特に大きな支障なし。春の新緑と秋の紅葉の時期が良い。登山口を少し登ったところに古いトイレあり（使用可）。山頂近くの尾根のトイレは半壊状態（使用不可）。春から秋にかけてヒルに注意。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



ジオサイト	6 段戸
ジオのみどころ	16 鷹ノ巣山(段戸)
所在地	設楽町田峯地域、名倉地域
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県立自然公園条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第3種特別地域）、段戸高原県立自然公園、愛知高原国定公園（段戸裏谷原生林）
保全・整備活動	国が保全・整備。
活用事例	—
アクセス	国有林内林道を利用、大型車通行不可。ゲートから先は源流まで徒歩。
駐車場	有（きららの森、段戸湖）
説明看板	無（ハイキングコースあり）
トイレ	無
公開URL	設楽町観光協会 https://www.kankoshitara.jp/experience/detail/43/



豊川源流（澄川橋付近）

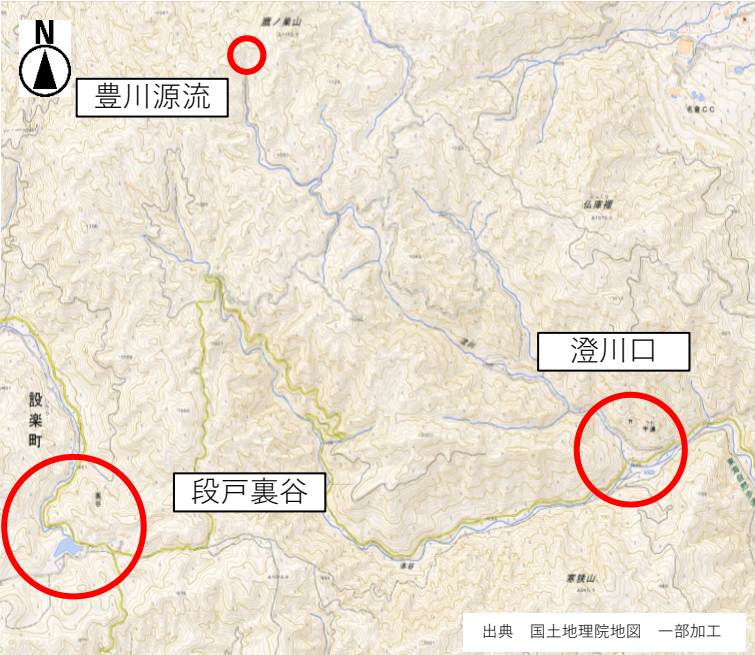


豊川源流部（本谷）

見どころ 豊川（寒狭川）の源流部。源流付近は花崗岩質ペグマタイトが露出している。段戸裏谷のブナ原生林は愛知県最大級の規模。

現場現況 ブナ原生林は見学可能だが、水源地は柵があり見学不可。

備考 段戸裏谷原生林「きららの森」、段戸湖。鷹ノ巣山の標高は1152.6m（電子国土地理院地図）。



豊川源流（澄川橋付近）



澄川口



豊川源流（澄川橋付近）

ジオサイト

7 柴石

ジオのみどころ

17 柴石峠化石群

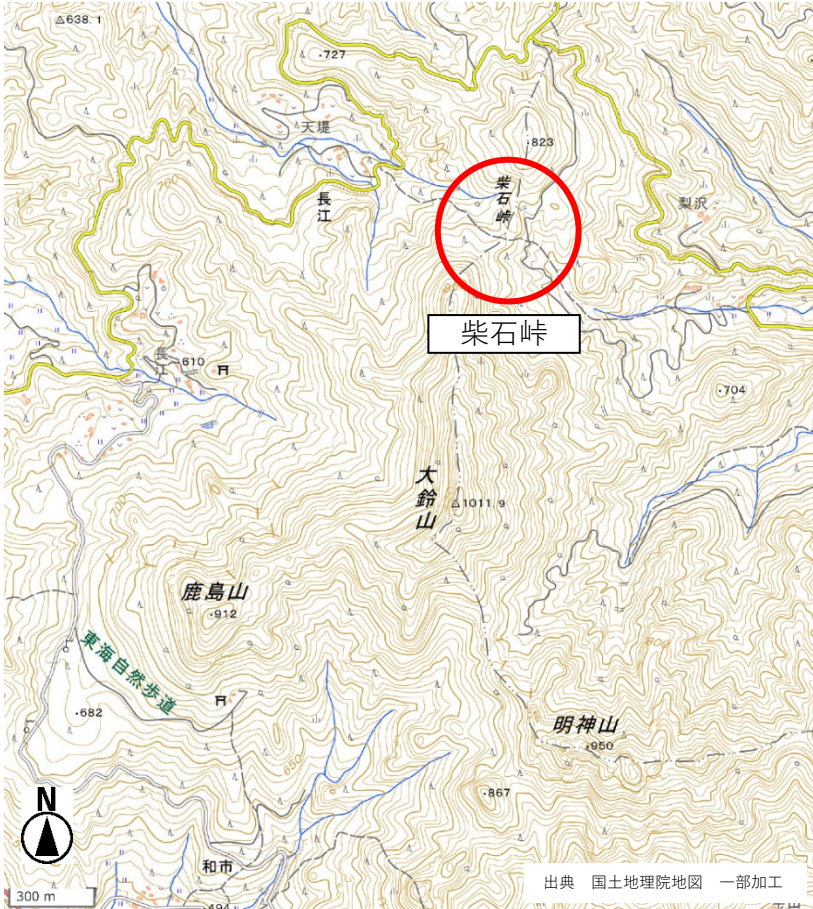
所在地	東栄町振草・設楽町長江境界
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	東栄町文化財保護条例、設楽町文化財保護条例
指定状況	東栄町指定天然記念物、設楽町指定天然記念物
保全・整備活動	東栄町側の化石露頭はフェンスに囲まれている。
活用事例	東栄町
アクセス	東栄町役場より車で40分、小林バス停より徒歩60分以上。県道427号（坂宇場津具設楽線）～町道19号（天堤紫石線）柴石峠
駐車場	無
説明看板	有（設楽町側に説明付標柱有）
トイレ	無
公開URL	—

見どころ

柴石峠から産する植物化石は「柴の石」として19世紀から知られ、峠の由来になっている。火山活動により湖ができ、淡水性の堆積物が形成されたと考えられている。産出した化石から、やや温暖な気候で、数種類の魚やすっぽんが棲み、周辺の斜面や湿地にはダケカンバやサワグルミ、ハルニレなどが茂り、昆虫が生息していたことなどが推測できる。

現場現況備考

堆積した土壌により現在化石露頭は見学することはできない。フェンスが破損している。施錠の鍵の所在が不明。
現時点で適切な管理ができていない。



ジオサイト

8 栗代

ジオのみどころ

18 栗代

所在地	東栄町振草
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	三信鉱工株式会社により管理されている。
活用事例	三信鉱工株式会社と東栄町観光まちづくり協会が連携して、鉱山の見学会とコスメティック体験を同時に体感できるイベントを企画している。
アクセス	東栄町役場より車で20分、栗代バス停より徒歩10分程度。県道427号（坂宇場津具設楽線）～町道19号（天堤紫石線）。
駐車場	有（2～3台程度）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ

日本で唯一、セリサイトを採掘してる鉱山がある。セリサイトは長石などが変質してできる超微細な白雲母の一種。均質で不純物が少なく、独特の絹糸光沢とすべすべした肌触りから、ファンデーションの原料などに使われている。この鉱山のセリサイトは、設楽火山岩類の安山岩と凝灰岩の接触部で見つかることが多く、安山岩質岩脈の節理面や割れ目沿いに浸透した熱水により、斜長石などが変質したものと考えられる。

現場現況

—

備考

現在稼働中の鉱山ためジオサイトはあくまで廃坑部分（本多山坑）、観光利用不可。廃坑入口にある櫓は、東北の閉山した鉱山から来た技師が建てたもの。



廃坑となった本多山坑



セリサイト採掘跡



採掘・掘進中の坑内



稼働中の拾石坑



採掘されたセリサイト



露出しているセリサイト

ジオサイト

9 御殿

ジオのみどころ

19 御殿山

所在地	東栄町月
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例
指定状況	振草溪谷県立自然公園（第3種特別地域；御殿山東部地域）
保全・整備活動	槻神社境内は月地区により適切に管理されている。
活用事例	東栄町
アクセス	東栄町役場より車で15分(槻神社)、月バス停より徒歩30分以上(槻神社まで)
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	御殿山の標高は789.6メートル（電子国土地理院地図）。火山のなごりで形成されたと考えられている。お椀を伏せたような形が特徴で、山頂部はデイサイトからなる。御殿山の登山口にある槻神社（社殿は町指定文化財）では、例年、県指定の無形民俗文化財「しかうち神事」が行われる。槻神社からの眺望（三ツ瀬明神山、大鈴山）。
現場現況	現場の状況は下記のとおり。
備考	槻神社まで道幅が狭い箇所が多数あり。



御殿山遠景



眺望（槻神社）



出典 国土地理院地図 一部加工



登山口



槻神社社殿



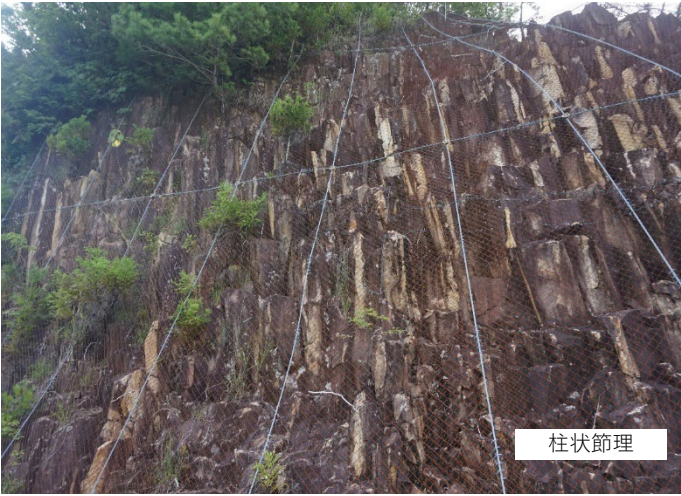
駐車場

ジオサイト	9 御殿
ジオのみどころ	20 釜淵
所在地	東栄町中設楽下貝津
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例
指定状況	振草溪谷県立自然公園（第3種特別地域）
保全・整備活動	中設楽地区の団体元気城山が案内板の設置や草刈などの美化活動を年に3回程度実施している。
活用事例	中設楽地区 元気城山
アクセス	東栄町役場より車で10分、柿野口バス停より徒歩5分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	東栄町観光まちづくり協会 https://www.toeinavi.jp/spots/detail/38/

見どころ	釜淵は大千瀬川の支流、柿野川にかかる三段の淵で、大きくぼみ状のポットホールが見られる。釜淵周辺では、安山岩類からなる柱状節理が露出しており、特色ある景観をつくりだしている。奥に明神山（三ツ瀬）が見える。
現場現況	現場の状況は下記のとおり。
備考	近隣に千代姫荘、こはぜ淵、設楽城址がある。



釜淵全景



柱状節理



釜淵周辺道路



ポットホール

ジオサイト

10 大千瀬川

ジオのみどころ

21 預り洩

所在地	東栄町西園目地域
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	保全
ジオツーリズムへの活用	活用不可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	振草溪谷県立自然公園（第2種特別地域）、県指定天然記念物
保全・整備活動	—
活用事例	東栄町
アクセス	東栄町役場より車で20分、常盤橋バス停より徒歩15分
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ

煮え洩同様に複数のポットホールを観察することができる。預り洩のある振草溪谷は四季折々の景観を楽しむことができる。特に新緑と紅葉の季節は大千瀬川と木々のコントラストが鮮やかな景観を生み出している。預り洩の名称は、木材を上流から下流に流す際に、滝のある洩から木材がなかなか浮かび上がらなかったという民話に由来している。不整合や貫入岩が川岸露頭で観察できる。過去の台風被害により、預り洩までの遊歩道が倒木、崩土などにより塞がっている。（今後通れる予定）

現場現況

備考

崩土により現在通行止め



預り洩



振草溪谷



ポットホール



一部崩落した遊歩道



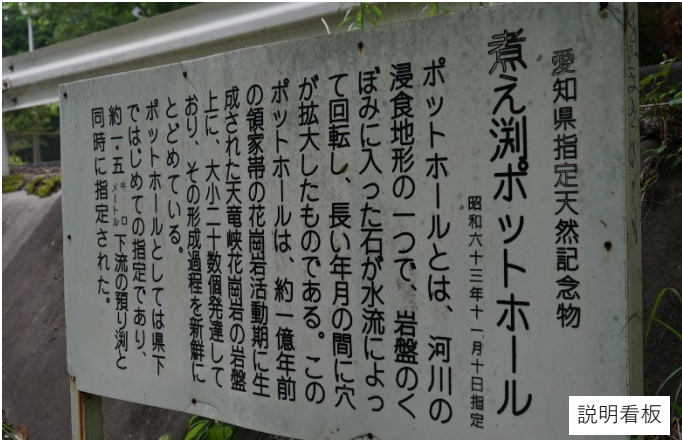
対岸に渡る橋

ジオサイト	10 大千瀬川
ジオのみどころ	22 煮え淵

所在地	東栄町西園目地域
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	振草溪谷県立自然公園（第2種特別地域）、県指定天然記念物
保全・整備活動	—
活用事例	東栄町
アクセス	東栄町役場より車で15分
駐車場	有（8台）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	東栄町観光まちづくり協会 https://www.toeinavi.jp/spots/detail/37/



ポットホール

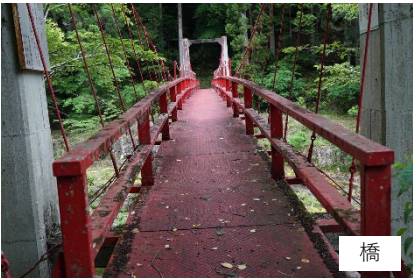


説明看板

見どころ	淵のある大千瀬川の川床は花崗岩からなり、多くのポットホールを見ることができる。川床の表面が硬い場合、岩石の表面に割れ目があると、そこが速く削れてくぼみができる。ここに石などが入りこむと、水の流れることによってくぼみの中で石が回転し、円形の穴に成長したもののが“ポットホール”となる。穴の大きさは、数センチから数メートルのものまであり、削られる岩石の種類や硬さによってさまざまである。
現場現況	淵に架かる橋は通行可能になっている。
備考	足場が悪い箇所あり



案内看板



橋



橋



駐車場

ジオサイト

10 大千瀬川

ジオのみどころ

23 鳶の淵

所在地	東栄町下田(とうえい温泉)
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	とうえい温泉の南側に遊歩道と東屋が整備されている。
活用事例	とうえい温泉
アクセス	東栄町役場より車で5分、とうえい温泉バス停より徒歩5分
駐車場	有(左岸側：とうえい温泉が60台程度、右岸側：中部電力変電所付近に5台程度)
説明看板	有(右岸側)
トイレ	有(とうえい温泉駐車場)
公開URL	東栄町観光まちづくり協会 https://www.toeinavi.jp/spots/detail/36/

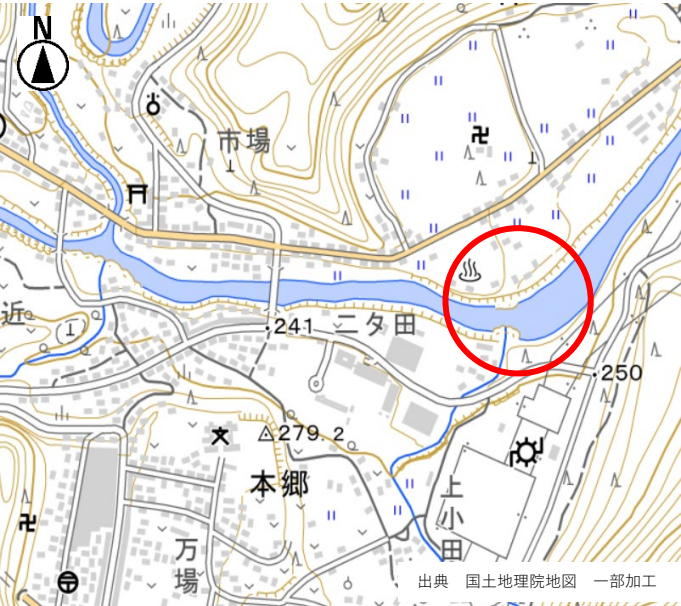
見どころ	鳶の淵は、大千瀬川にかかる幅約70m、落差約10mの美しい滝の景観から“奥三河のナイアガラ”の異名で知られている。滝つぼにある下流側の川床は海底で堆積した砂や泥などからなる堆積岩で、ノジュールからは化石が見つかる。上流部は岩床と呼ばれる堆積岩に貫入したマグマが冷え固まった火成岩からなる。堆積岩は、火成岩より柔らかいため、堆積岩から先に侵食が進み、段差が生まれたと考えられている。とうえい温泉側から滝の様子を間近で観察することができる。
現場現況	右岸側に川底へ続く階段あり
備考	両岸から見学可能



鳶の淵全景（右岸側より撮影）



鳶の淵（左岸側、東屋より撮影）



川底のノジュール



とうえい温泉駐車場



トイレ（とうえい温泉側）



とうえい温泉（左岸側）



東屋（とうえい温泉側）

ジオサイト	11 本郷
ジオのみどころ	24 花祭

所在地	東栄町・設楽町・豊根村各地区
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ひと
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	文化財保護法
指定状況	国指定重要無形民俗文化財
保全・整備活動	各保存会により花祭が実施されている。
活用事例	【東栄町】小林花祭保存会、御園花祭保存会、東園目花祭保存会、月花祭保存会、足込花祭保存会、河内花祭保存会、中設楽花祭保存会、中在家花祭保存会、古戸花祭保存会、下栗代花祭保存会、布川花祭保存会【設楽町】津具花祭保存会【豊根村】坂宇場花祭保存会、下黒川花祭保存会、上黒川花祭保存会
アクセス	—
駐車場	—
説明看板	有
トイレ	—
公開URL	東栄町観光まちづくり協会 https://www.toeinavi.jp/spots/hanamatsuri/

見どころ	花祭は毎年11月から1月にかけて東栄町の各地区で開催される神事行事である。国の重要無形民俗文化財に指定されているこの神事は、五穀豊穡や無病息災などを祈る目的で江戸時代以前から各地域で大切に伝承されている。一昼夜をかけて、子どもや若者の舞、鬼や翁などの面をつけた舞が行なわれ、「テーホヘ、テホヘ」の掛け声とともに見物客と舞手が一体になり会場を盛り上げる。
現場現況	令和元年度より布川花祭保存会休止
備考	関連施設（花祭会館、東栄町博物館、民芸館）白山祭りや西園目田楽など信州との文化的つながり

保存会(東栄町)	会 場
小林地区	小林諏訪神社境内
御園地区	御園第一集会所
東園目地区	老人憩いの家 東園目荘
月地区	月集会所
足込地区	足込集会所
河内地区	河内長峯神社境内
中設楽地区	中設楽改善センター
中在家地区	老人憩いの家 明寿荘
古戸地区	古戸会館
下栗代地区	下栗代生活改善センター
布川地区	布川集会所

豊根村の花祭
P5（坂宇場）
P7（上黒川）
P8（下黒川）
を参照

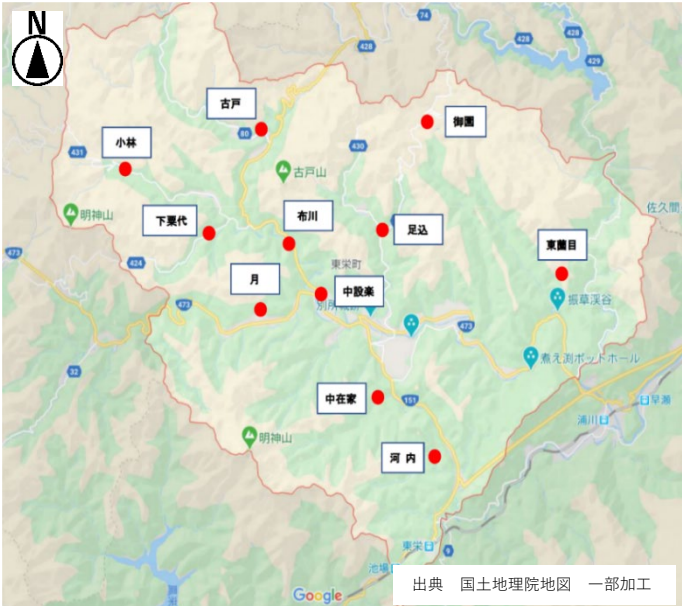
設楽町の花祭
P13（津具）
を参照



中設楽地区



古戸地区



出典 国土地理院地図 一部加工



下栗代地区



中在家地区



河内地区

ジオサイト	11 本郷
ジオのみどころ	25 奈根加久保
所在地	東栄町奈根
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	保全
ジオツーリズムへの活用	活用不可
規制法令等	東栄町文化財保護条例
指定状況	町指定天然記念物
保全・整備活動	平成5年に文化財を保護する目的で保護柵を設置
活用事例	東栄町
アクセス	JR東栄駅より車で25分、バス停「三ツ瀬口」より徒歩90分、軽自動車のみ通行可能
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

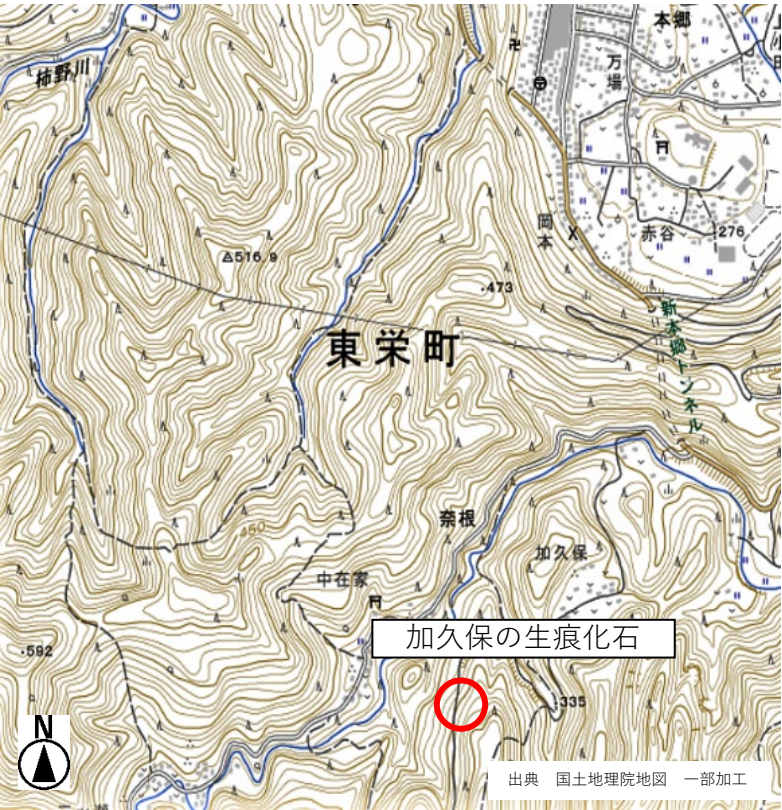


加久保の生痕化石産地



化石近景

見どころ	加久保の生痕化石は、東栄町大字奈根の加久保地内から奥へ延びる林道向山線沿いの崖に露出している泥岩の岩盤に産出した、約1600万年前の北設垂層群の生痕化石。何方向にもはい回った甲殻類（カニの仲間）の足跡化石、一方向に移動した哺乳類の足跡化石、所属不明のいくつかのタイプの生痕化石が見られる。甲殻類の足跡化石は、鮮新世の仙台層群竜の口層と中新世の瑞浪層群明世累層に次ぎ国内で3例目の発見である。哺乳類の足跡化石は、この発見がこの年代のものとしては国内で最初のものとなっている。日本の新生代第三期中新世から産出した哺乳類と甲殻類の足跡化石が層理面に連続して発見された例はこれまでになく、学術上極めて重要な発見とされている。特に、中新世の動物の行動や生態及び設楽層群の堆積環境を知る上で貴重なものであると考えられている。
現場現況	保護柵が落石の被害や草木の侵入により傷みが激しい
備考	倒木や落石が多く普通車での見学が難しい



加久保の生痕化石

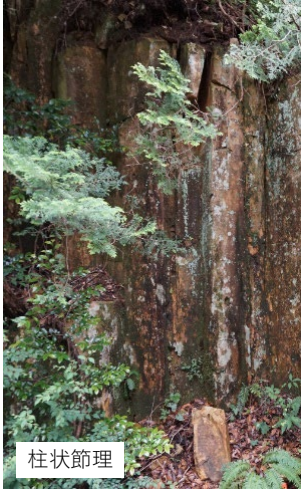
出典 国土地理院地図 一部加工



周辺道路の様子

ジオサイト	11	本郷
ジオのみどころ	26	与良木峠

所在地	東栄町奈根
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	保全
ジオツーリズムへの活用	活用不可
規制法令等	愛知県立自然公園条例
指定状況	振草溪谷県立自然公園（特定地域第3種）
保全・整備活動	—
活用事例	東栄町
アクセス	JR東栄駅より車で25分、本郷トンネル付近の林道を3キロほど車で登る、下岡本バス停より徒歩1時間以上。
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—



柱状節理



与良木地蔵

見どころ	峠の中腹に安山岩の柱状節理の露頭がある。本郷隧道が開通するまでは、この険しい道を通り峠を越える必要があった。大正8年より、本郷地区(東栄町)から川合地区(新城市)間に東三自動車運輸株式会社の路線バスが営業を開始。当時はまだ、本郷隧道は開通しておらず池場坂や与良木峠は悪路が多く、新聞に「命がけの自動車」と記事が掲載された。また、峠には「よらき地蔵」など多くの民話が伝えられている。
現場現況	現在、看板は設置されていない。峠には地蔵が置かれている。林道を通る箇所がある。
備考	倒木や落石が多く普通車での見学が難しい



出典 国土地理院地図 一部加工



与良木地蔵周辺道路



柱状節理周辺道路

ジオサイト	12	四谷
ジオのみどころ	27	四谷の千枚田

所在地	新城市四谷
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法(鞍掛山のみ)、森林法
指定状況	天竜奥三河国定公園（鞍掛山のみ：第2種特別地域、第3種特別地域）
保全・整備活動	鞍掛山麓千枚田保存会により保全・整備されている。
活用事例	学校関係では農業体験、企業では新規採用職員研修、博物館関係では自然観察会に活用されている。
アクセス	新城ICより国道151号・257号、県道32号を車で40分。
駐車場	有（10台、バス不可）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/senmaida.html



千枚田全景



棚田の石積み

見どころ	明治37年（1904年）に鞍掛山の一部が大崩落し、山津波（土石流）となって、死者11名を出す大惨事が発生した。その後、住民達により5年で堅牢な石積みの棚田に甦り、現在もその美しい景観が守られている。日本の棚田百選にも選ばれ、多くの観光客が訪れる。石積みは、土石流で運ばれた松脂岩やデイサイトを利用し、組まれている。また、棚田は減農薬で米づくりがされており、モリアオガエルやドジョウ、タニシなど生物も多様に観察できる。
現場現況	現地までの道路は狭い。駐車場スペースは少ない。
備考	トイレは、入口付近に1箇所、頂上駐車場に1箇所。



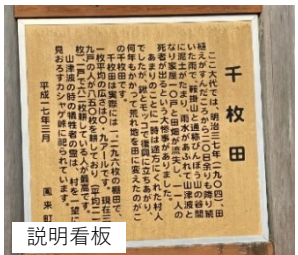
出典 国土地理院地図 一部加工



看板設置状況



駐車場



説明看板

ジオサイト	13 乳岩
ジオのみどころ	28 乳岩及び乳岩峡
所在地	新城市川合
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法
指定状況	天竜奥三河国定公園（特別保護地区、第2種特別地域）、国指定名勝及び天然記念物
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係により学習会、ツアー等で活用。
アクセス	JR三河川合駅より徒歩40分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/chiwa.html



見どころ	乳岩山周辺を乳岩、乳岩川に沿って乳岩峡と呼ぶ。設楽火山岩類の流紋岩質凝灰岩の山で、風化によってできた洞窟に石灰分が浸み出し、鍾乳石を作っている。登山者や川遊びなど、観光スポットとして人気があり、特に夏場は多くの観光客で賑わっている。
現場現況	トイレは平成26年度に改修されている。乳岩までは登山道が整備されているが、散策には運動靴が最適。
備考	令和3年5月より来訪者の安全確保のため、市道乳岩線のうち、トイレまでの約1.2km区間を一般車両通行止めにした。



ジオサイト	14 朝霧湖
ジオのみどころ	29 朝霧湖
所在地	新城市七郷一色
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ・ひと
主な活用	教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	独立行政法人 水資源機構により管理保全されている。
活用事例	博物館関係により学習会等で利用。水資源機構により、教育に活用。
アクセス	三遠南信道鳳来峡ICより車で5分
駐車場	有（16台、他にも数か所駐車場あり）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	—



全景（大島ダム堤から南東方面を望む）



全景（大島ダム堤方面を望む）

見どころ	朝霧湖にある大島ダムの岩壁は、およそ1,500万年前の火山活動で大量噴出した岩片や火山灰が高温で堆積し、再び溶け固まった溶結凝灰岩でできている。また、大島集落は、サイコロ状の黄鉄鉱や火山豆石の産地として知られていたが、ダム建設で水没した。大島ダムは、東三河地域や湖西市などを潤すためのダムで、農業用水、水道用水、工業用水として利活用されている。
現場現況	アクセスはよく、道路も舗装されているが、台風時期には、倒木や崩落などによる通行止めが度々起こる。
備考	—



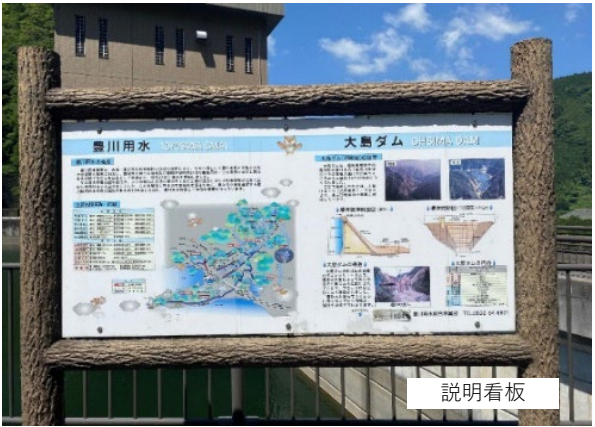
出典 国土地理院地図 一部加工



火山豆石（ピンライト）説明看板



駐車場



説明看板

ジオサイト

14 朝霧湖

ジオのみどころ

30 百間滝

所在地	新城市七郷一色
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係により学習会等で利用
アクセス	三遠南信自動車道鳳来峡ICより車で25分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/hyakkendaki.html

見どころ

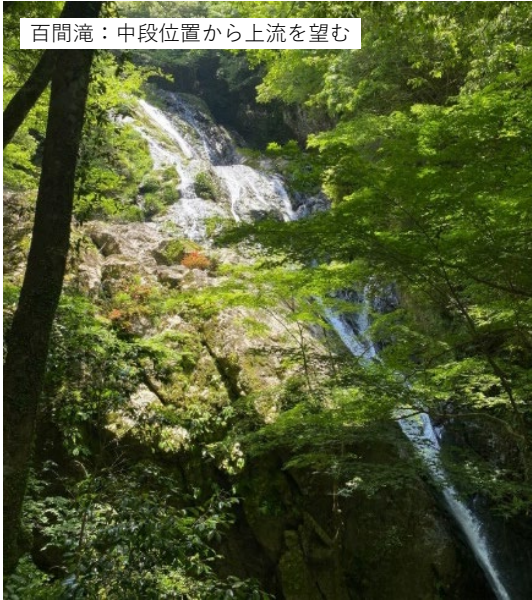
大島川の上流夏明川にある滝。百間（180m）はないが、43mの落差があり、東三河最大級の滝である。中央構造線の攪乱帯に当たり、滝つぼに断層がみえる。また、滝頭にはポットホールも観察できる。夏場には多くの観光客が訪れるスポットとなっている。

現場現況

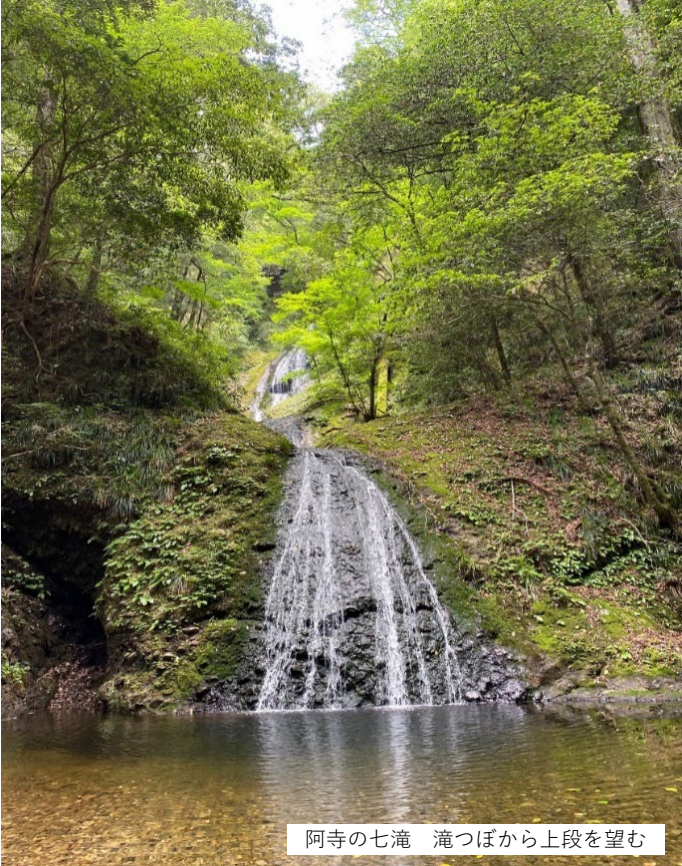
アクセスは2ルートあり、大島ダム方面から行くルートと県道442号の秋葉ゴルフ場から行くルートがあるが、工事により通行止めとなることが多いため、確認が必要。

備考

—



ジオサイト	14 朝霧湖
ジオのみどころ	31 阿寺の七滝
所在地	新城市下吉田
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第1種特別地域、第2種特別地域）、国指定名勝及び天然記念物
保全・整備活動	周辺山林は山吉田財産区管理会により管理保全されている。
活用事例	博物館関係により学習会等で活用。
アクセス	三遠南信自動車道鳳来峡ICより車で40分
駐車場	有（100台、マイクロバス2台駐車可）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/ateranonanataki.html



阿寺の七滝 滝つぼから上段を望む

見どころ	落差40mの滝で、川の流れを横断する何本もの断層の影響で階段状に連なっている。阿寺川周辺の礫岩層には、圧力が加わり剪断面を境にくい違いが生じた「くいちがい石」が見られる。ここは「日本の滝百選」にも選定されており、多くの観光客で賑わっている。
現場現況	東海自然歩道として整備されている。夏季は観光客で駐車場に駐車できないこともあるので、注意が必要。
備考	—



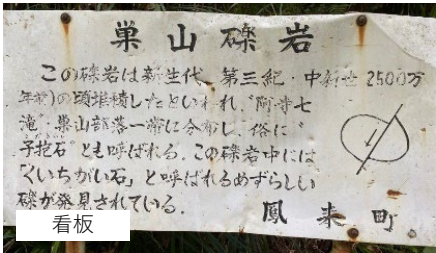
出典 国土地理院地図 一部加工



看板



駐車場、トイレ



看板



礫岩（くいちがい石）

ジオサイト	14 朝霧湖
ジオのみどころ	32 八昇峠
所在地	新城市細川
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係により学習会等で活用
アクセス	飯田線本長篠駅よりSバス秋葉七滝線30分（単山下車）、三遠南信自動車道鳳来峡ICより車で30分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	—



八昇峠から三河湾方面を望む



細川断層露頭

見どころ	中央構造線によって作られたV字谷が見られ、遠くは三河湾まで見通せるビューポイント。道路法面には副断層の露頭がある。この副断層は細川断層と呼ばれており、花崗岩源圧砕岩と設楽層群海成層の砂岩が接している。
現場現況	V字谷の見学ポイントは県道沿いにある。細川断層露頭は、草木が茂り観察は困難な状況である。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



露頭説明看板

ジオサイト

15 鳳来寺山

ジオのみどころ

33 鳳来寺山

所在地	新城市門谷
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法、森林法
指定状況	天竜奥三河国定公園（特別保護区、第2種特別地域、第3種特別地域）、国指定名勝及び天然記念物
保全・整備活動	東海自然歩道が整備されている。
活用事例	博物館関係では学習会等で活用。鳳来寺山ボランティアガイドによる観光案内あり。スポーツ団体により奥三河トレイルランニングレースで利用。
アクセス	新城ICより国道151号、県道32号を30分、JR飯田線本長篠駅より豊鉄バス田口新城線で8分（鳳来寺表参道下車）
駐車場	有
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/horaijisan.html



鳳来寺と鏡岩



硯屋（表参道）

見どころ

コノバヅクの生息地として有名であり、国の名勝及び天然記念物、日本の名勝百選にも選ばれている。鳳来寺山は主に設楽火山活動による松脂岩（ピッチストーン）でできており、この松脂岩は、愛知県や新城市の石にも選ばれている。年間を通して登山客で賑わうとともに、紅葉スポットとしても人気があり、11月にはもみじまつりが1か月間開催される。表参道では、ホソバシャクナゲ、ホウライジユリやモリアオガエルなどの動植物も観察できる。また山内には鳳来寺や東照宮、表参道には鳳来寺山を中心に東三河の自然を紹介する新城市鳳来寺山自然科学博物館がある。

現場

現況

備考



出典 国土地理院地図 一部加工



新城市鳳来寺山自然科学博物館



説明看板



説明看板



鳳来寺山石段（表参道）

ジオサイト

15 鳳来寺山

ジオのみどころ

34 板敷川

所在地	新城市豊岡、能登瀬、名越、名号
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係により学習会等で活用。
アクセス	新城ICより国道151号を30分、JR飯田線三河槇原駅より川沿いで徒歩15分
駐車場	有（湯谷園地美谷駐車場内100台）
説明看板	無
トイレ	有（湯谷園地美谷駐車場内）
公開URL	https://www.okuminavi.jp/spot/detail/133/

見どころ	凝灰岩が一様に厚く堆積したことで、凹凸のない平らな川底で、板を敷いたような景観が観察できる。また、単独のものや、つながりかけたものなど、様々なポットホールも観察できる。
現場	—
現況	—
備考	—



板敷川 渡瀬橋から上流部



ポットホール



出典 国土地理院地図 一部加工



板敷川 養乙女橋から上流部



板敷川 渡瀬橋から下流部



看板

ジオサイト	15 鳳来寺山
ジオのみどころ	35 湯谷温泉
所在地	新城市豊岡、能登瀬
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）、国指定天然記念物
保全・整備活動	湯谷温泉発展会及び地元住民の清掃活動、花壇等の整備活動実施。
活用事例	博物館関係により学習会等で活用
アクセス	新城ICより国道151号を車で30分、JR飯田線湯谷温泉駅より徒歩10分
駐車場	有（50台、マイクロバスも駐車可能）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/onsen/yuya-onsen.html



馬背岩



湯谷大滝

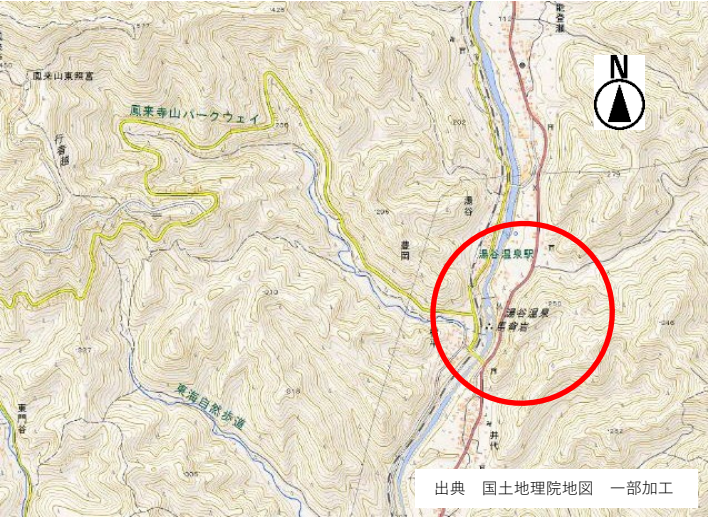
見どころ 湯谷温泉は、古くからの温泉地で、泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉。日本百名湯のひとつ。近くには国指定天然記念物の馬背岩がある。馬背岩は、安山岩の岩脈で宇連川の中央に馬の背のような柱状節理が見られる。

現場現況 駐車場の一角には足湯もあり、観光施設として整備されている。馬背岩までは遊歩道も整備されており良好。説明板は昭和9年に設置した石板がある。

備考 —



名号池と馬背岩



馬背岩 (うまのせいわ) Umanoseiwa Dike

国指定天然記念物

この岩は、安山岩の柱状節理が特徴で、馬の背の形をしています。また、この岩には、湯谷温泉の源泉が湧き出ているとされています。

この岩は、安山岩の柱状節理が特徴で、馬の背の形をしています。また、この岩には、湯谷温泉の源泉が湧き出ているとされています。

この岩は、安山岩の柱状節理が特徴で、馬の背の形をしています。また、この岩には、湯谷温泉の源泉が湧き出ているとされています。

この岩は、安山岩の柱状節理が特徴で、馬の背の形をしています。また、この岩には、湯谷温泉の源泉が湧き出ているとされています。

吊り橋（右岸側）近くの説明看板



昭和9年設置 馬背岩説明石板



足湯

ジオサイト	16 長篠・設楽原
ジオのみどころ	36 寒狭峡
所在地	新城市出沢、横川
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、新城市文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）、市指定名勝
保全・整備活動	出沢区民、鮎滝保存会が環境整備等を行っている。
活用事例	博物館関係により学習会等で活用
アクセス	JR飯田線大海駅よりSバス北部線12分（銭亀下車）、新城ICより国道151号・257号を車で10分
駐車場	有（5台、マイクロバス不可）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/ayutaki.html



鮎滝



花の木公園

見どころ	寒狭川（豊川）がつくりだした深い峡谷。伝統的な笠網漁が今でも行われている鮎滝や、長篠発電所の導水路から水があふれる様子から「ナイアガラの滝」と愛称がつけられた人工の滝などが見られる。
現場現況	説明看板、遊歩道も整備されており見学環境は良好であるが、駐車スペースが狭い。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



説明看板



駐車場



鮎滝までの遊歩道



案内看板

ジオサイト	16 長篠・設楽原
ジオのみどころ	37 長篠城址
所在地	新城市長篠
地質的価値	B
理解しやすさ	C
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法
指定状況	天竜奥三河国定公園（第1種特別地域）、国指定史跡
保全・整備活動	敷地内に「新城市長篠城址史跡保存館」が建ち、土塁や堀などの遺構を整備している。
活用事例	歴史ボランティアガイドや小学生ガイドが活用している
アクセス	新城ICより国道151号を車で10分、JR飯田線長篠城駅より徒歩10分
駐車場	有（40台、大型バス可）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市 長篠城址史跡保存館 https://www.city.shinshiro.lg.jp/mokuteki/shisetu/shiryokan/nagashinojoshi/yokoso.htm



長篠城址（空撮）



不忍の滝

見どころ	豊川と宇連川が合流する断崖上にある城で、建物は残っていないが本丸の堀や土塁の一部が残っている。河川による断崖を天然の堀として巧みに利用している。毎年5月5日には長篠合戦のぼりまつりが行われ、合戦行列や火縄銃の実演が見られる。
現場現況	不忍の滝への遊歩道は未整備である。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



さかさ桑



新城市長篠城址史跡保存館



長篠合戦のぼりまつり



殿井（湧水）

ジオサイト	16 長篠・設楽原
ジオのみどころ	38 設楽原

所在地	新城市大宮、竹広、八束穂
地質的価値	B
理解しやすさ	C
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	新城市文化財保護条例
指定状況	新城市
保全・整備活動	設楽原をまもる会により草刈り、馬防柵の修繕、砂入れを実施（市が委託）。
活用事例	設楽原をまもる会、博物館関係により学習会等で活用。
アクセス	飯田線三河東郷駅より徒歩20分、飯田線新城駅よりSバス北部線で25分（歴史資料館下車）、新城ICより国道151号を10分
駐車場	有（新城市設楽原歴史資料館：50台・大型バス可、馬防柵：10台）
説明看板	有（馬防柵）
トイレ	有（歴史資料館）
公開URL	新城市 設楽原歴史資料館 https://www.city.shinshiro.lg.jp/mokuteki/shisetu/shiryokan/shitaragahara/yokoso.html



設楽原全景（北を望む）



馬防柵全景（右奥は新東名高速道路）

見どころ	設楽原は、天正3年（1575年）、武田勝頼と織田・徳川連合軍が戦った長篠・設楽原の戦いの決戦場である。火縄銃を組織的に使用したことで知られるが、連合軍は段丘崖の前面に約2km余にわたり馬防柵を築き、二重三重の堀を掘り、その土で土塁を造り武田騎馬隊に備えた。戦闘が始まり突進する武田軍は柵を迂回し、切れ目から侵入しても、連合軍が待ち受ける段丘崖に阻まれて逆に反撃された。地形をうまく利用した連合軍が勝利した。
現場現況	決戦場になった地域の地形は大きな改変もなく今に残る。域内には戦いの柵を再現した「馬防柵」が作られている。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



馬防柵というはかるた



説明看板



設楽原決戦場まつり

ジオサイト	17 新城市中央構造線露頭群
ジオのみどころ	39 長篠露頭
所在地	新城市長篠
地質的価値	A
理解しやすさ	C
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、新城市文化財保護条例
指定状況	天竜奥三河国定公園（第2種特別地域）、市指定天然記念物
保全・整備活動	新城市が草刈りを実施。
活用事例	新城市内小中学校：校外学習等で教育教材として活用、博物館関係：学習会等で活用
アクセス	新城ICより国道151号を車で5分、JR飯田線鳥居駅より徒歩15分
駐車場	無（新城市長篠城址史跡保存館を利用：40台、大型バス可）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/nagashinoroto.html



長篠露頭（R2.7～）



長篠露頭（～R2.6）

見どころ	長野県諏訪湖から四国まで続く日本で一番大きな断層帯である中央構造線の露頭。中央構造線を挟んで全く成り立ちの違う岩石が接している様子が見られ、大地の変動を感じることができる。両者は、低温高压の変成を受けた三波川変成帯の結晶片岩と、地下深くでマグマがゆっくりと冷えて固まった領家変成帯の花崗岩が源岩となる断層岩である。この両者が、断層運動により隣り合っている様子が観察できる。
現場現況	国道151号沿いの入口とその奥に案内看板が2カ所設置されている。現地は、遊歩道の草刈り等が管理されており、露頭も風化が進んでおらず良好である。ただし令和2年7月豪雨により露頭の一部が崩落している。見学テラス、看板も損壊したが、令和3年3月に復旧し見学可能となっている。
備考	見学テラスの積載可能重量は400kg未満のため、定員大人5名の制限あり。



見学デッキ（R3.3～）



説明看板（R3.3～）→



誘導看板



入口

ジオサイト

17 新城市中央構造線露頭群

ジオのみどころ

40 桜淵

所在地	新城市庭野地域
地質的価値	A
理解しやすさ	C
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、新城市文化財保護条例
指定状況	桜淵県立自然公園（第2種特別地域）、市指定名勝
保全・整備活動	桜の植樹活動の実施。
活用事例	博物館関係により学習会等で毎年活用。
アクセス	新城ICより県道439号を車で20分、JR飯田線新城駅より徒歩20分
駐車場	有（154台、マイクロバス可）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyu/sakurabuchi.html



笠岩橋と蜂の巣岩



桜淵公園内を流れる豊川（笠岩橋下流）

見どころ
名前のとおり桜と淵をもつ景勝地で、渓谷美を兼ね備えたスポット。春には桜まつり、夏には花火大会と多くの観光客が訪れる。また、桜淵公園内を流れる豊川では、右岸には笠岩の緑色片岩、左岸には石英片岩や石灰岩が変成した大理石が露出し、鍾乳洞や蜂の巣岩がある。

現場
桜淵の川原では、領家帯、三波川帯の石や火山岩、堆積岩など、豊川流域のさまざまな石が観察できる。

備考
—



出典 国土地理院地図 一部加工



駐車場



説明看板



トイレ



休憩所 木かげプラザ

ジオサイト	18 作手高原
ジオのみどころ	41 長ノ山湿原
所在地	新城市作手岩波、作手高里、作手清岳
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例
指定状況	愛知高原国定公園（第1種特別地域）、県指定天然記念物
保全・整備活動	長ノ山巡視会：ボランティア活動として、1回/月の見回りを実施。
活用事例	愛知県、新城市：学習会等で活用
アクセス	新城ICより国道151号・301号を60分、JR新城駅から作手高里行バスで37分（作手高里下車）つくであしがる線（要予約）に乗り換え10分（長ノ山下車）。
駐車場	有（12台、マイクロバス可）
説明看板	有
トイレ	有（冬季は使用不可）
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyo/naganoyama.html



長ノ山湿原



サギソウ

見どころ	昭和48年（1973年）に県指定天然記念物に指定された東海地方最大の面積を擁する中間湿原群の一つ。愛知県では数少ない泥炭湿原で、堆積する泥炭中には、多くの埋もれ木や花粉、火山灰、珪藻類等が含まれており、湿原の成立過程と過去の気候変遷を知るうえで、学術上貴重な資料となっている。また、ミミカキグサやモウセンゴケ、サギソウ、トキソウなどの植物やハッコウトンボやヒメヒカゲなど貴重な種がみることができる。環境省選定の重要湿地（作手中間湿原群の1つ）。
現場現況	現地は遊歩道（市道認定あり）があり、路面不良で定期的に砂利敷きを行っている。湿原は、葎の侵入が著しく進んでおり、植物への影響が心配される。
備考	冬期路面凍結あり。



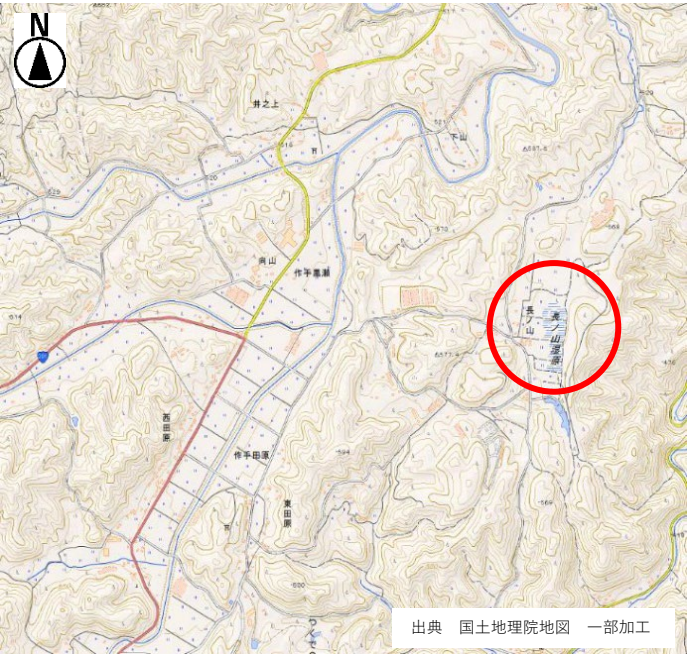
看板



トイレ



駐車場



出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト	18 作手高原
ジオのみどころ	42 清岳向山湿原

所在地	新城市作手清岳向山
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	ー
指定状況	ー
保全・整備活動	新城市により木道・看板等を適宜修繕。
活用事例	博物館関係により学習会等で活用
アクセス	新城ICより国道151号・301号を車で50分、JR新城駅から作手高里行バス37分（鴨ヶ谷口下車）。
駐車場	有（4台、乗用車のみ）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	https://www.okuminavi.jp/spot/detail/46/

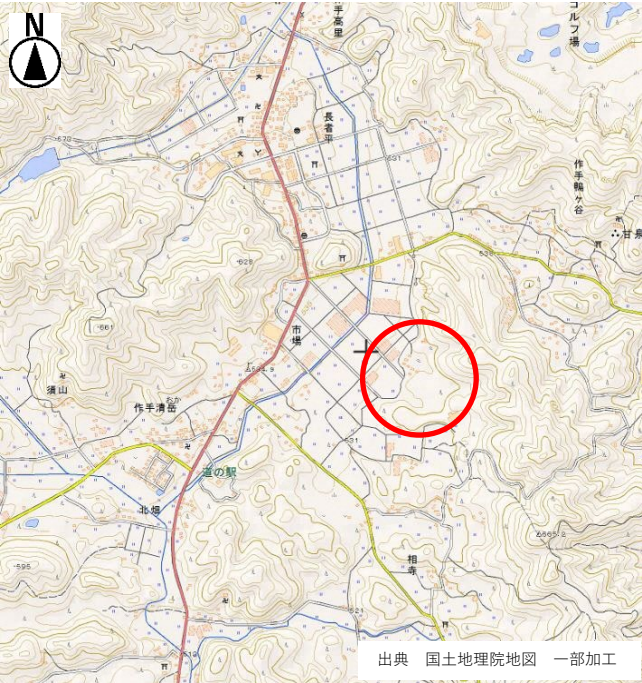
見どころ	かつては50haあったと言われる大野原湿原の一部が残った湿原。木道が整備されており、ウメバチソウ、ミカワバイケイソウ、サギソウなどの植物やハッチョウトンボなどが見ることができる。環境省選定の重要湿地（作手中間湿原群の1つ）。
現場現況	湿原は、草刈り実施により維持管理がされている。また、現地は民地部分も一部湿地となっている。管理は市所有部分のみ。
備考	冬季路面凍結あり。



清岳向山湿原遠景



清岳向山湿原遠景



出典 国土地理院地図 一部加工



説明看板



駐車場



湿原入口

ジオサイト

18 作手高原

ジオのみどころ

43 平地分水点(巴山)

所在地	新城市作手高里、作手清岳
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、森林法
指定状況	巴山周辺：本宮山県立自然公園（第3種特別地域） ＊分水点は指定なし
保全・整備活動	分水点の草刈りや砂出しを実施している。
活用事例	—
アクセス	平地分水点：JR新城駅から作手高里行バス37分（鴨ヶ谷口下車）、新城ICより国道151号・301号を車で50分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無（周囲に道の駅つくで手作り村がある）
公開URL	https://www.okuminavi.jp/spot/detail/535/



豊川矢作川平地分水点



巴山白鬚神社の碑

見どころ	作手清岳の平地内にある分水点。ここで二手に分かれた水はそれぞれ豊川と矢作川に注ぐ。近くにある巴山は豊川、矢作川、男川の三川の分水界となっている。
現場現況	—
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



巴山説明看板



豊川矢作川平地分水点説明看板



豊川矢作川平地分水点入口

ジオサイト

18 作手高原

ジオのみどころ

44 鳴沢の滝

所在地	新城市作手守義
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、新城市文化財保護条例
指定状況	愛知高原国定公園（第2種特別地域）、新城市指定名勝
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係団体による学習会等で活用
アクセス	新城ICより国道257号・県道32号を50分。 JR新城駅より作手高里行バスで37分（作手高里下車）。その後守義線（要予約）で40分（鳴沢橋下車）。
駐車場	有（20台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	新城市ホームページ https://www.city.shinshiro.lg.jp/kanko/meisyu/narusawanotaki.html

見どころ

作手守義の当貝津川にあり、川を断層が横切って、破碎岩が水に浸食されてできた滝。夏には多くの観光客が訪れる。

現場現況

—

備考

冬季路面凍結あり。



鳴沢の滝



上の橋から見た滝つぼ



出典 国土地理院地図 一部加工



トイレ



説明看板



駐車場

ジオサイト

19 雨生山

ジオのみどころ

45 雨生山

所在地	新城市中宇利
地質的価値	A
理解しやすさ	C
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ・エコ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例、新城市文化財保護条例、森林法
指定状況	桜淵県立自然公園（第3種特別地域）、県指定天然記念物（丸山蛇紋岩植生）、市指定天然記念物（異剥石）
保全・整備活動	—
活用事例	博物館関係による学習会等で活用
アクセス	新城ICより県道439号・国道301号を車で30分、JR新城駅より小畑行バスで31分（曽根下車）
駐車場	有（6台、駐車場への幅員が狭くバス不可）
説明看板	有（丸山）
トイレ	無
公開URL	—

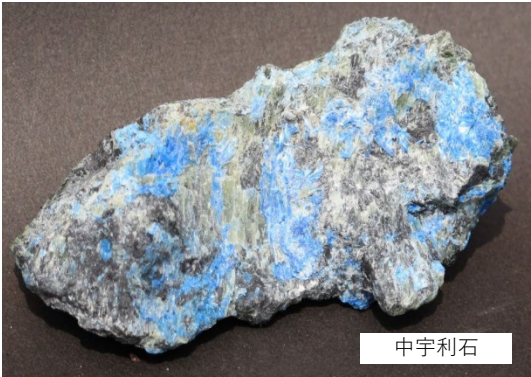


丸山

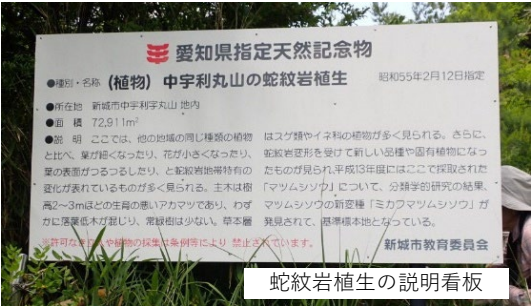


異剥石

見どころ	標高313m、ハンレイ岩や蛇紋岩といった地下深部起源の岩石で構成されている山。ここで産出する巨晶ハンレイ岩の構成鉱物である金属のような光沢を示す「異剥石」は市の天然記念物となっている。また、近くの丸山周辺には蛇紋岩植生が見られ、県指定の天然記念物となっている。
現場現況	雨生山や丸山付近の登山道は荒れていない。丸山の指定地の入口には鎖がされ、一般公開はしていない。
備考	—



中宇利石



雨生山登山道入口



駐車スペース

ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	46 旗頭山
所在地	豊川市金沢町、新城市八名井境界
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県文化財保護条例
指定状況	県指定史跡（旗頭山尾根古墳群）
保全・整備活動	豊川市・新城市から旗頭山尾根古墳群保存会（八名井青年団）に草刈を委託
活用事例	旗頭山尾根古墳群保存会
アクセス	JR飯田線「江島駅」より徒歩40分
駐車場	有（10台、豊川市金沢墓園駐車場）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	文化財ナビ愛知 https://jmapps.ne.jp/aichi_bunkazai/det.html?data_id=781

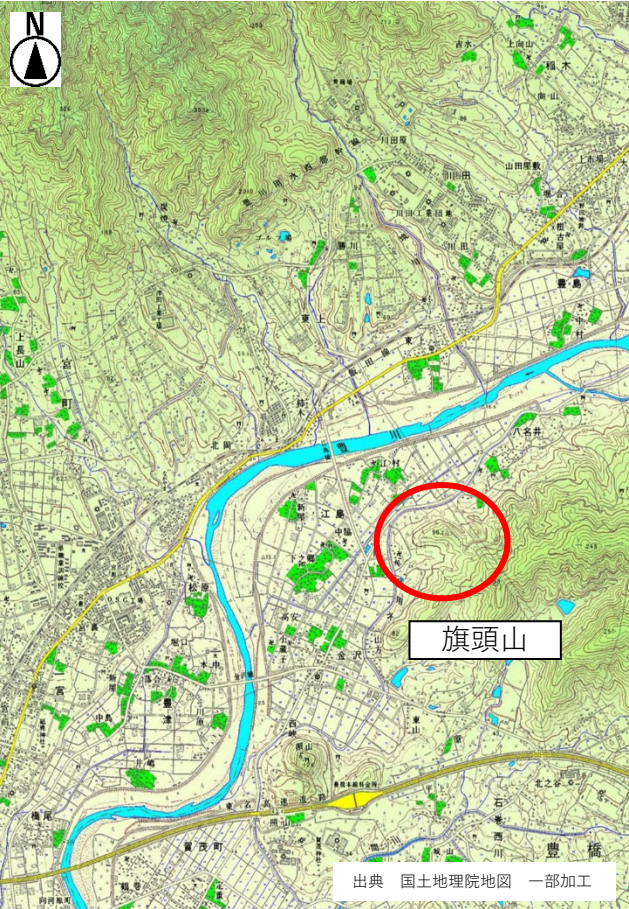


旗頭山遠景



蛇紋岩の露頭

見どころ	旗頭山は吉祥山地の西側に位置し、蛇紋岩（変成かんらん岩）など、三波川変成帯（御荷鉾ユニット）の岩石でできている。豊川を挟んだ北側には、本宮山と、その山麓に連なる「本宮山断層崖」、手前の河岸段丘などが発達している。また、石のみで積み上げる積石塚古墳と土石混合墳からなる「旗頭山尾根古墳群」が尾根沿いに点在し、蛇紋岩地を好む特有の植生が観察できる。
現場現況	旗頭山尾根古墳群はかつて40基が存在したが、現在は24基が残るのみである。また、金沢墓園付近には蛇紋岩の露頭が観察できる。
備考	—



旗頭山

出典 国土地理院地図 一部加工



旗頭山尾根古墳群近景



旗頭山尾根古墳群
※県指定史跡

ジオサイト

20 豊川流域

ジオのみどころ

47 豊川の旧河道

所在地	豊川市東部地域
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	—
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

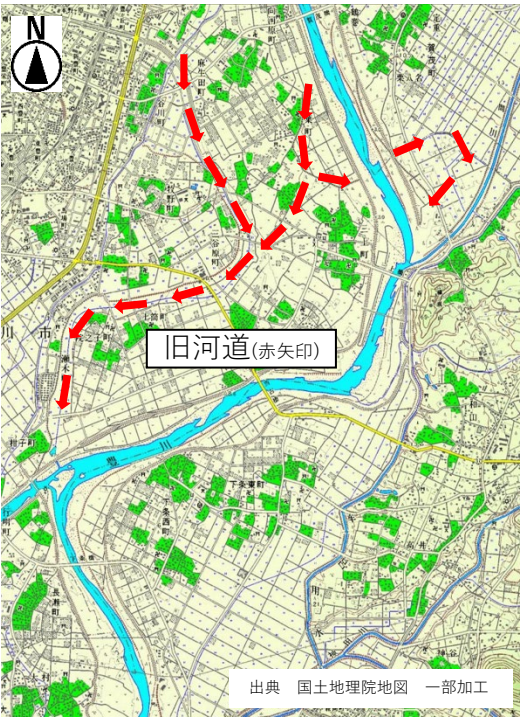
見どころ	豊川（とよかわ）は有史以来その流れを頻繁に変えており、下郷地区では旧河道が観察できる。土筒町・当古町地区では度々起こる洪水へ対処するため建物を石垣の上に構築する水屋建物が造られたが、現在ではその数を減らしている。また、本坂道（姫街道）が豊川を渡る当古村にかつて渡船場が設けられており、「当古の渡し」以外に豊川市内には、行明、天王、三上、向河原の4箇所へ渡しがあった。
現場現況	かつては明瞭に観察できた豊川の旧河道も、耕地整理等によりその姿を変えつつある。
備考	旧河道関連のうち、緑野池や天王池については史料のみで、現存していない。



現在の豊川上空写真（南から）



豊川旧河道（土筒町付近：東から）



↑ 楽筒村・楠木村の囲堤大破による被害見取図（1715年）



↑ 豊川の旧河道及び地形模式図



豊川旧河道（橋尾町付近：南から）
※背後は河岸段丘



米軍撮影空中写真（昭和21年）→
※豊川の旧河道がよくわかる

ジオサイト

20 豊川流域

ジオのみどころ

48 牧野城跡

所在地	豊川市牧野町
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	豊川市文化財保護条例
指定状況	市指定史跡
保全・整備活動	市が年数回の草刈作業を委託している。
活用事例	ー
アクセス	JR飯田線「豊川駅」より徒歩20分、名鉄豊川線「豊川稲荷駅」より徒歩20分
駐車場	無
説明看板	有（史跡）
トイレ	無
公開URL	

見どころ	応永年間（1394～1428年）に田内（田口）伝蔵左衛門成富が、四国の讃岐から当地に移り、築城したのが始まりとされる。平成5年度に大規模な発掘調査が行われ、その結果、城の規模は南北約102m、東西は北辺で72m、南辺で84mと判明した。現在は市指定史跡として、城跡の一部が保存されている。
現場現況	市指定史跡部分は土塁が良く残っているが、他の部分は県営は場整備事業で滅失。付近には、牧野氏讃岐屋敷の門や歴代の墓所が残されている。
備考	豊川市教育委員会が平成4年度に範囲確認調査、平成5年度に本発掘調査を実施。平成6年3月には『牧野城跡―豊川東部第二地区県営は場整備事業に伴う牧野城跡発掘調査報告書』刊行。



現在の牧野城跡※市指定史跡



↑ 牧野城跡の発掘調査風景（平成5年） ↓



牧野城跡の掘発掘調査状況（平成5年）



牧野町に現存する讃岐屋敷の門



歴代牧野氏墓所



牧野城跡の遺物出土状況（平成5年）

ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	49 瀬木城跡
所在地	豊川市瀬木町
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	JR飯田線「豊川駅」より徒歩20分、名鉄豊川線「豊川稲荷駅」より徒歩20分
駐車場	無
説明看板	有（史跡）
トイレ	無
公開URL	豊川市観光協会 https://www.Toyokawa-map.net/spot/000287.html



瀬木城跡の遠景



瀬木城跡主郭にある神明社

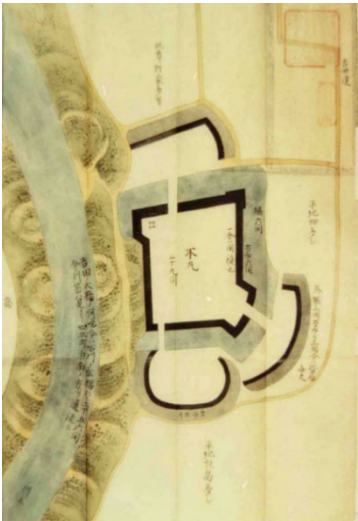
見どころ	瀬木城は、明応2年（1493年）に牧野成時（古白）が、牧野城に次ぐ第二の居城として築城したとされる。同年には一色城主の波多野全慶を灰野塚の戦いで破り、一色城に入城した。城跡を描いた『諸国古城之図』「瀬木城」には、城の東側に豊川が描かれており、防御として当時の豊川が堀の役割を果たしていたことが分かる。
現場現況	主郭や堀、土塁が残され、ある程度当時の姿を残している。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



瀬木城跡近景及び説明板



看板

←広島市中央図書館蔵『諸国古城之図』「三河瀬木城」

ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	50 豊川河岸段丘と湧水
所在地	豊川市南部地域
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	JR飯田線「豊川駅」より徒歩20分、名鉄豊川線「豊川稲荷駅」より徒歩20分
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	三明寺は豊川市中心部がある台地の崖下に位置し、この台地に降った雨が地下水となり、通称「宝飯の聖泉」と呼ばれる泉となって三明寺境内に湧き出していた。この水を引いて造られたのが境内中央の影向池で、通称「弁天池」と呼ばれている。なお、河岸段丘下には、かつては連綿と湧水が認められ、生活用水の確保や洗濯場として住民の生活には不可欠なものとして機能していた。
現場現況	かつて豊富な水量を誇った豊川河岸段丘下の湧水も、近年はほとんど枯れている状況にある。
備考	—



出典 国土地理院地図 一部加工



花井町付近の河岸段丘
※手前は沖積低地、背後は本宮山



牛久保町岸組の湧水



←中条の湧水風景
（昭和30年代）



橋尾町付近の河岸段丘
※手前は豊川旧河道



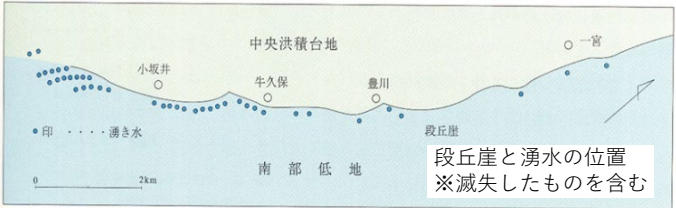
三明寺境内にある
「宝飯の聖泉」



五社稲荷社境内の湧水



篠束町郷中の湧水



ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	51 菟足神社
所在地	豊川市小坂井町宮脇
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県文化財保護条例、豊川市文化財保護条例
指定状況	県指定無形民俗文化財（菟足神社の田祭り）、市指定史跡（菟足神社貝塚）、市指定無形民俗文化財（菟足神社の風祭り）など
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	JR飯田線「小坂井駅」より徒歩5分、名鉄名古屋本線「伊奈駅」より徒歩20分
駐車場	有（50台）
説明看板	有（貝塚）
トイレ	有
公開URL	豊川市観光協会 https://www.toyokawa-map.net/spot/000291.html

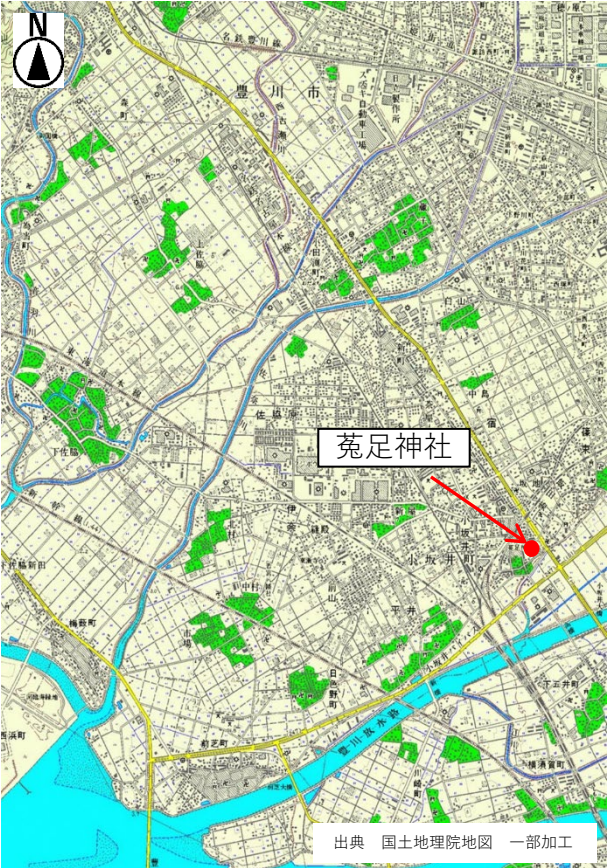


菟足神社遠景
※河岸段丘上に位置



菟足神社境内にある貝塚

見どころ	古代に遡ると考えられる菟足神社は、穂の国造である菟上足尼命が祀られている。神社周辺は、古代の渡船場である「志香須賀の渡」や、古代東海道の駅家である「渡津駅家」が存在したと考えられ、古代交通の要衝の地である。近隣には東三河最古と推定される「医王寺廃寺」があることなどからも、この地域が三河の古代史を紐解く上で重要な場所であることが分かる。神社境内地周辺には縄文時代の貝塚があり、現在も当時の貝殻が散乱している。
現場現況	菟足神社が立地する場所は、豊川の河岸段丘の南端に位置し、段丘の地形が良く残っている。令和4年度に史跡の一部を史跡公園として整備した。
備考	菟足神社の風祭り：毎年4月第2金・土・日



出典 国土地理院地図 一部加工



菟足神社から沖積低地を臨む



田祭の様子



看板



菟足神社

ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	52 豊川下流域

所在地	豊橋市北部地域（豊川・新城市境と接する地域含む）
地質的価値	B
理解しやすさ	C
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	エコ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	河川法、森林法
指定状況	地域森林計画対象民有林
保全・整備活動	豊川アダプト制度の登録団体などによる美化・清掃、環境保全活動、河川愛護活動などを行っている
活用事例	牛川の渡船、河川敷でのスポーツやレジャー、各種団体や博物館、学校などによる環境学習などで活用
アクセス	車及びJR豊橋駅より市電、バス、徒歩にて現地へ
駐車場	有（下条橋付近や牛川の渡しの左岸側など）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	国土交通省 豊橋河川事務所 https://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/index.html 豊橋市土木管理課（牛川の渡船；牛川の渡し） https://www.city.toyohashi.lg.jp/2923.htm 豊橋市環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4432.htm



牛川の渡し



豊橋市役所13Fより遠望



賀茂橋下の河原を望む

見どころ	蛇行による地形がつくる河原（賀茂、三上、大村）や、中洲（金色島）、霞堤(下条、大村)の痕跡などが、豊橋市役所の最上階などから眺望という形で観察できる。また、牛川の渡し（市道牛川町・大村町244号）が整備されている。汽水（感潮）域の生物河畔林（豊川蛇行部分）、豊川河川敷ではアカメヤナギやツルヨシなど、水辺や河原を代表する植物などが観察できる。
現場現況	上記の豊橋河川事務所のURLより、リアルタイム防災情報及び河川データ（水質や生物等）が見られる。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。



牛川の渡し（右岸側の表示）



シジミ採り（金色島周辺）

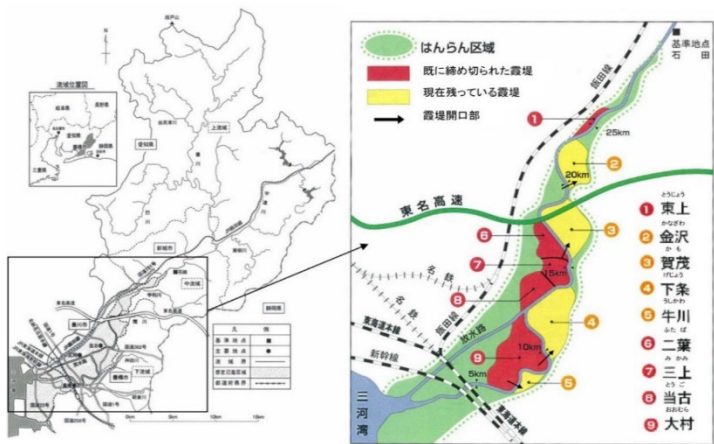


大村取水口（左奥）付近の川原

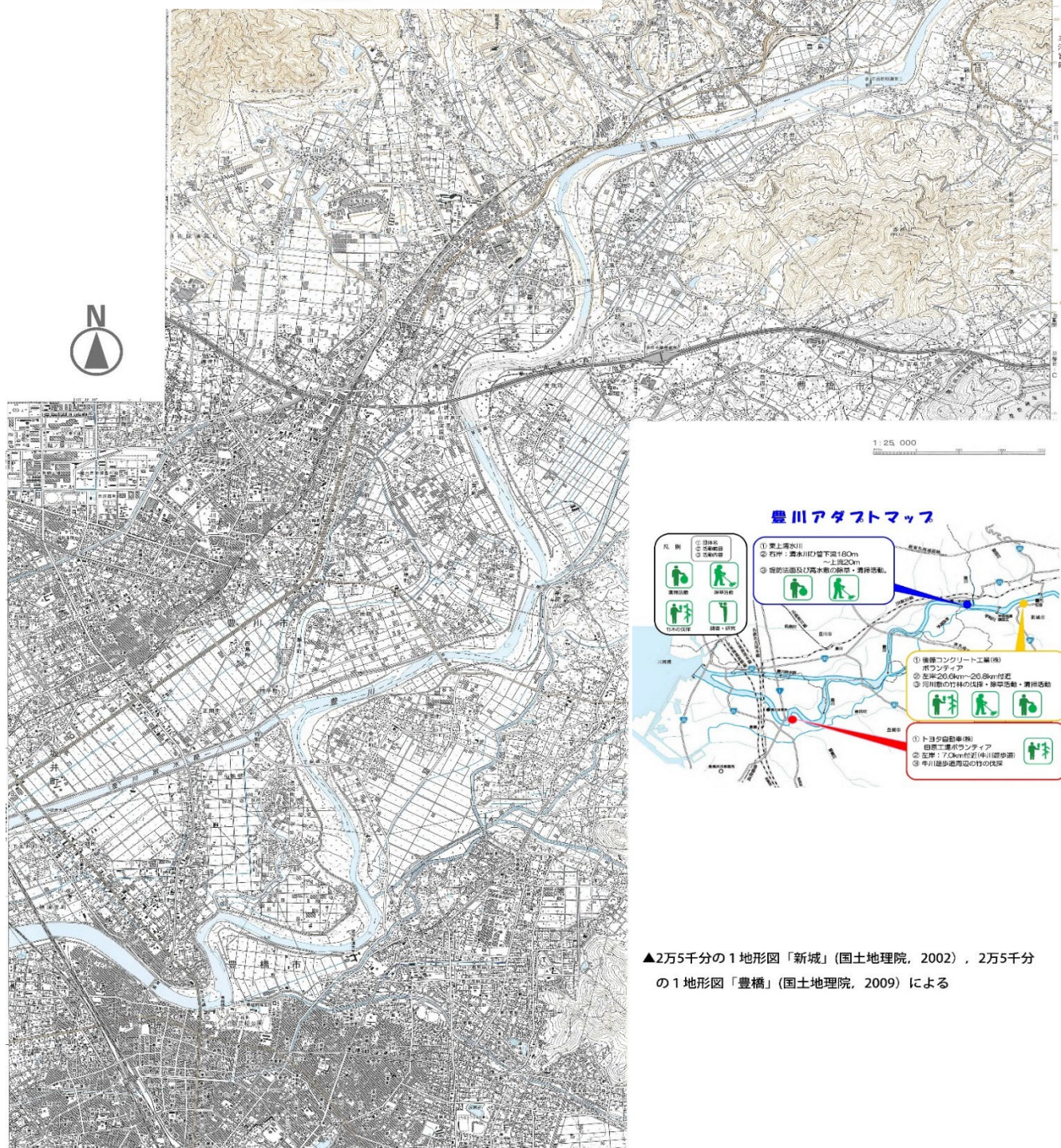


看板

■豊川の霞堤の位置



←「豊川の霞堤」（国土交通省中部整備局豊橋河川事務所、2013）より抜粋、



▲2万5千分の1地形図「新城」（国土地理院，2002），2万5千分の1地形図「豊橋」（国土地理院，2009）による

ジオサイト

20 豊川流域

ジオのみどころ

53 瓜郷遺跡

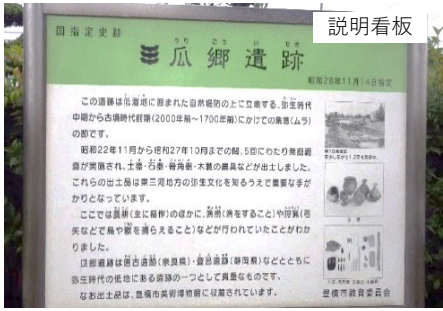
所在地	豊橋市瓜郷町寄道
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	文化財保護法
指定状況	国指定史跡
保全・整備活動	「史跡瓜郷遺跡保存管理計画」に基づき、整備地南側の土地を計画的に豊橋市が購入。史跡の一部を整備。
活用事例	豊橋市教育委員会美術・文化財課等が活用
アクセス	JR下地駅より徒歩15分、「かわきたバス」にて「瓜郷遺跡」下車。
駐車場	有（3台）
説明看板	有（貝塚等）
トイレ	有
公開URL	豊橋市美術博物館（瓜郷遺跡） https://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=557



見どころ 豊川河口に近い沖積低地に位置する弥生中期～後期の集落跡の遺跡。遺跡は当時の砂州上にあり、各種木製の農耕具の他に、骨角器や貝塚も見られる。農耕だけでなく漁撈と狩猟の痕跡を示す貴重な遺跡。

現場現況 史跡の一部（北側）には復元住居があり、説明看板や豊橋市教育委員会美術・文化財課のパンフレット置き場などが設置されている。

備考 最終的に史跡公園として整備予定。



ジオサイト	20 豊川流域
ジオのみどころ	54 六条潟
所在地	豊橋市西浜町、前芝町
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	エコ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	港湾法
指定状況	港湾区域（重要港湾三河港内）
保全・整備活動	みなと塾による干潟の清掃活動（川と海のクリーン大作戦）
活用事例	みなと塾などの環境保護団体や博物館、学校などで環境学習等で活用、潮干狩り等のレジャーでの活用
アクセス	豊橋駅より豊橋市民病院線「小向町」乗換、梅藪豊橋市民病院線「前芝海岸」下車徒歩約5分
駐車場	有（約15台、防潮堤防沿いに駐車スペースあり）
説明看板	無
トイレ	有（防潮堤防近くの元屋敷公園にあり）
公開URL	みなと塾 https://minato19.dosugoi.net/ 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4392.htm



防潮堤防より南方向を望む



防潮堤防より北方向を望む

見どころ	豊川河口右岸側の三河湾沿岸に広がる砂泥質の干潟。佐奈川の河口部にあるヨシ原周辺は塩性湿地となっている。
現場現況	防潮堤防沿いを中心に海拔を示す標識が所々にある。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。



出典 国土地理院地図 一部加工



防潮堤防沿いの駐車スペース（左奥前芝館）



防潮堤防内側の公園（手前の建物がトイレ）



出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト	21 本宮山
ジオのみどころ	55 本宮山
所在地	豊川市北部地域
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	本宮山県立自然公園（第3種特別地域）、県指定天然記念物（砥鹿神社奥宮の社叢）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	豊川ICより新城方面へ国道151号・301号、県道527号で山頂へ、JR飯田線三河一宮駅より本宮線「ウォーキングセンタ」下車、徒歩約2時間
駐車場	有（山頂に駐車場有、51台・バス1台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	豊川市観光協会 https://www.toyokawa-map.net/spot/000779.html 三河國一之宮砥鹿神社/奥宮 https://www.togajinja.or.jp/about/#okumiya



本宮山遠景

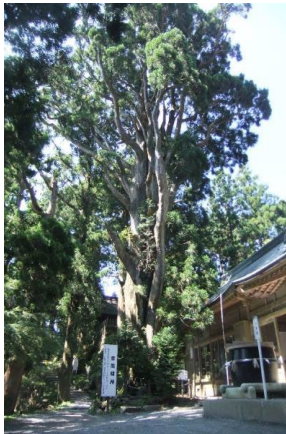


馬の背岩

見どころ	本宮山登山道を登りきると、砥鹿神社奥宮の拝殿前に出る。奥宮周辺には自然林の社叢が広がり、本宮山県立自然公園・県指定天然記念物に指定されている。
現場現況	—
備考	本宮山登山道は、古くから砥鹿神社奥宮への参拝道として人々が行きかう道で、現在では身近なハイキングコースとして多くの人々が登山を楽しんでいる。登山道入口付近には「ウォーキングセンター」が設けられている。毎年1月15日に拝殿で行われる「粥占祭（市指定無形民俗文化財）」は、その年の作物の豊凶を占う神事である。



砥鹿神社奥宮



砥鹿神社の社叢



山姥の足跡



日月岩



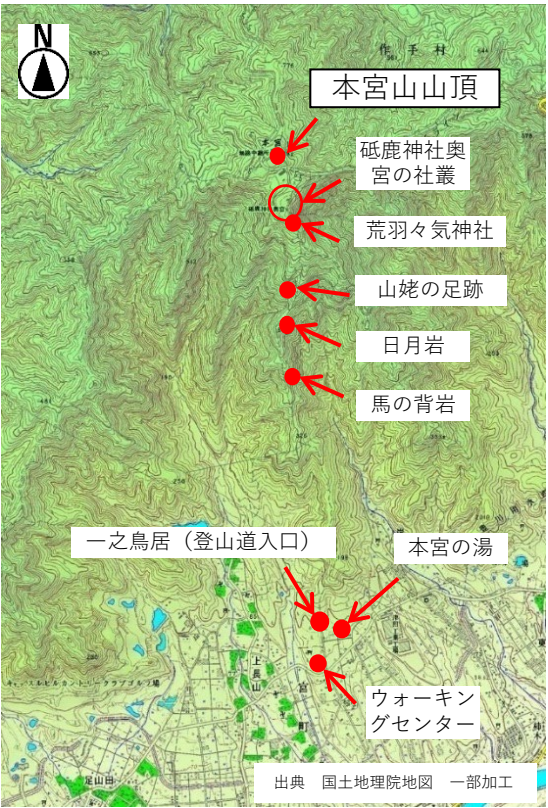
荒羽々気神社



1/15に砥鹿神社奥宮で行われる「粥占祭」



一之鳥居（登山道入口）



ジオサイト

21 本宮山

ジオのみどころ

56 本宮山南東麓の扇状地地形

所在地	豊川市上長山町、東上町
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ
主な活用	教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	—
指定状況	—
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	JR飯田線「長山駅」より徒歩30分
駐車場	有（「本宮の湯」、「手取山公園」の駐車場）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ

本宮山山麓（豊川右岸台地）には、新旧の支流性扇状地堆積物が分布している。ここでは第四紀の旧期扇状地堆積物からなる地層を観察することができる。クサリ礫の目立つ角レキを含む不淘汰の堆積物で、表層には赤～茶褐色の土壌が見られる。本宮山は、豊川市、新城市、岡崎市の境界となる標高789mの山で、花崗岩類と中生代ジュラ紀の付加帯が低圧・高温の変成作用を受けた変成珪質岩や片麻岩などからなり、地質百選Ⅱにも選ばれている。また、山全体が三河一宮「砥鹿神社」の奥宮にあたり、古来より信仰の篤い山である。ここから吉祥山や豊川流域の新規扇状地堆積物などを見ることができる。

現場現況

「本宮の湯」やその裏手にある「手取山公園」からは、本宮山山麓の扇状地地形が観察できる。また、「本宮の湯」北側にある崖でかつては堆積岩由来の領家変成岩類が観察できた。

備考

近くに炭焼古墳群あり



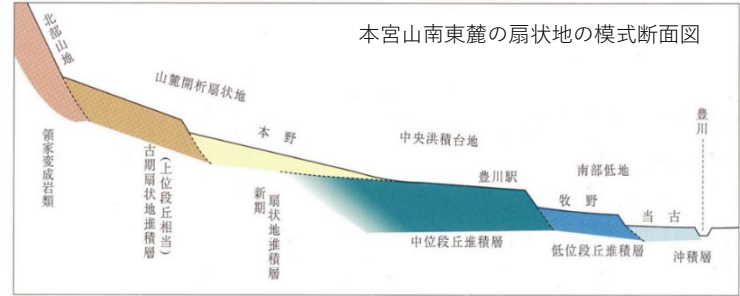
本宮山南東麓の扇状地地形
※旗頭山から本宮山を望む



旧期扇状地堆積物の角礫層露頭

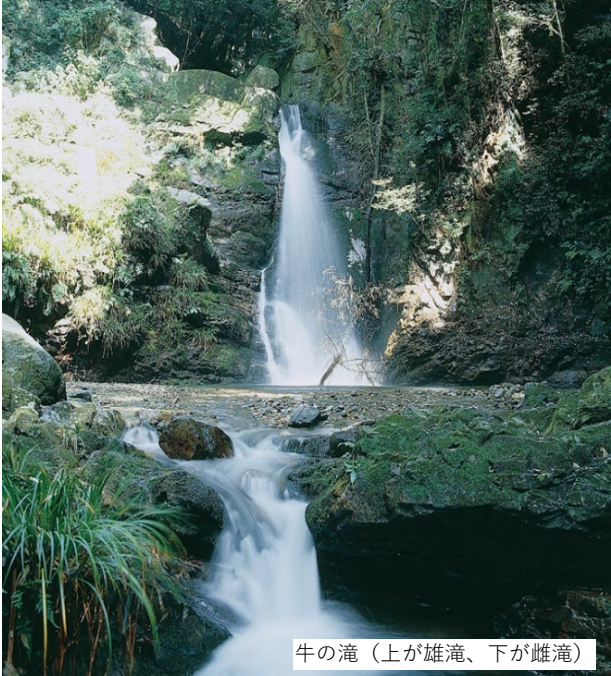


豊川右岸、「本宮の湯」裏山から吉祥山地を望む



手取山公園案内板
※公園から扇状地地形が眺望できる

ジオサイト	21 本宮山
ジオのみどころ	57 牛の滝
所在地	豊川市東上町
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、豊川市文化財保護条例
指定状況	本宮山県立自然公園（普通地域）、市指定名勝
保全・整備活動	豊川市商工観光課が管理保全している。
活用事例	豊川市商工観光課
アクセス	JR飯田線「東上駅」より徒歩20分
駐車場	有（5台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊川市観光協会 https://www.toyokawa-map.net/spot/000793.html



牛の滝（上が雄滝、下が雌滝）

見どころ	牛の滝は、本宮山の南麓、豊川の支流「境川」にかかる、落差10mの「雄滝」と落差4mの「雌滝」の2段からなる滝である。両岸の集落が水争いの最中に巨大な黄牛が現れ、一夜で滝と牛の形の岩ができたという「黄牛伝説」が残されている。滝の周辺は、年間を通じて多湿でシイなどの天然林やシダ類など、多様な植物が観察できるため、昭和42年（1967年）に豊川市の名勝に指定された。
現場現況	現在は滝つぼ付近には近づけない。
備考	—



雄滝全景



出典 国土地理院地図 一部加工

牛の滝とその付近の自然

豊川市指定名勝
昭和四十二年四月一日

この滝は常電滝とも黄牛滝ともいわれ、古くから三河の名勝地として知られています。豊川市と新城市の境を流れる境川が断崖によって生じた崖を落下することにより滝となりました。滝頭には、水流によって削られた円形のくぼみであるポットホールが見られます。高さ10m、幅2m余の雄滝と、その下流の高さ4m、幅4mの雌滝がなっています。

滝の周辺は、夏は涼しく冬は暖かく、常に多湿であることからシイ・モチノキなどの暖帯照葉樹が上層を覆い、下層にはツルコウジなどが生え、岩場や崖にはイワヒトデなどの着生シダ類が繁茂し、豊かな自然林を形成しています。

豊川市教育委員会

TOYOKAWA



看板

ジオサイト

22 本宮山

ジオのみどころ

58 三河国分寺跡・三河国分尼寺跡

所在地	豊川市八幡町
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	文化財保護法、豊川市史跡公園条例
指定状況	国指定史跡
保全・整備活動	豊川市生涯学習課が管理保全している。
活用事例	市内小学校と連携し、小学6年生は必ず見学に訪れる。
アクセス	名鉄名古屋本線「国府駅」より徒歩25分
駐車場	有（17台、バス3台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊川市観光協会 https://www.toyokawa-map.net/spot/000254.html



三河国分尼寺跡史跡公園全景（南から）



復元された中門・回廊近景

見どころ

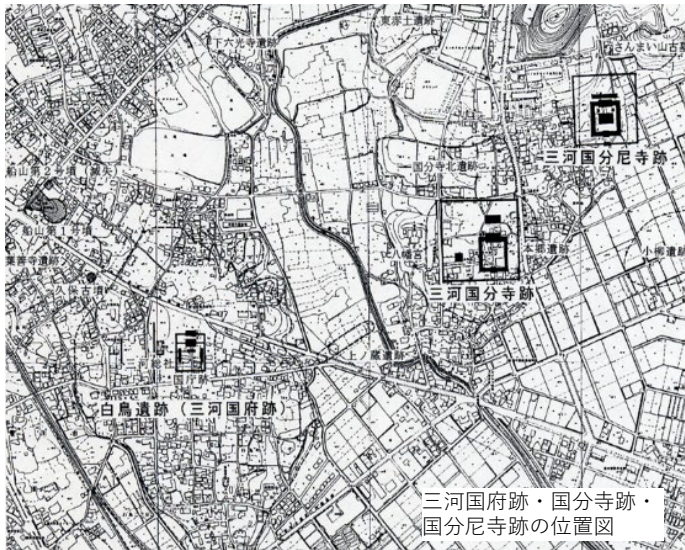
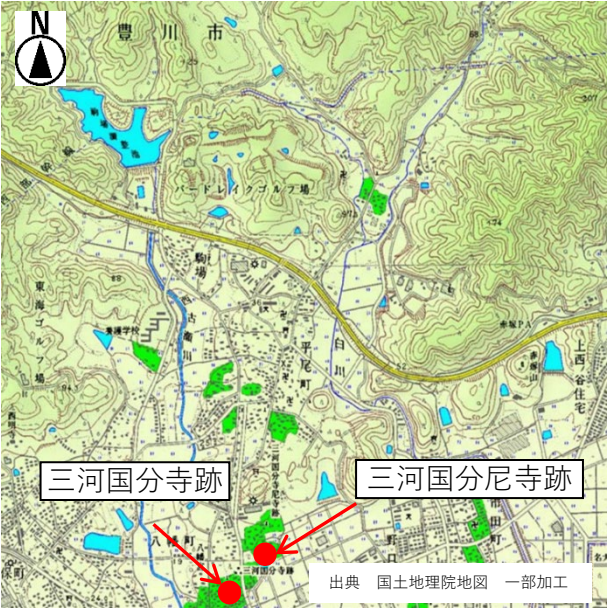
発掘調査の成果を基に史跡公園化。平成17年に公園及び資料館が供用開始。現地にはボランティアガイドが常駐し、無料で案内をしている。毎年9月にイベントとして「天平ロマンの夕べ」を開催。礎石等に領家変成岩類を使用、古期扇状地上の立地。

現場現況

史跡公園として整備を完了している。

備考

隣接して「三河天平の里資料館」あり。



三河国府跡・国分寺跡・国分尼寺跡の位置図



史跡公園全景（北東から）



三河天平の里資料館
観覧料：無料
休館日：毎週火曜日、国民の休日の翌日、年末年始



金堂跡調査状況（平成10年）

ジオサイト	22 宮路山
ジオのみどころ	59 宮路山
所在地	豊川市赤坂町
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、豊川市文化財保護条例
指定状況	三河湾国定公園（第1種・第3種特別地域）、市指定天然記念物（宮路山コアブラツツジ自生地）
保全・整備活動	宮路どうだんあいご会が下草刈を行っている。
活用事例	地元商工会が紅葉の時期に「宮路もみじまつり」を開催している。
アクセス	名鉄名古屋本線「名電赤坂駅」より徒歩60分
駐車場	有（30台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊川市観光協会 https://www.toyokawa-map.net/spot/000700.html 愛知県観光コンベンション局 https://www.aichi-now.jp/spots/detail/982/



宮路山全景



宮路山のコアブラツツジ自生地

見どころ	宮路山は古くから紅葉の名所として知られ、春秋の行楽シーズンには、ハイキングなどの行楽客にぎわう。三河湾国定公園の一部でもあり、標高362mの山頂からは、三河湾や東三河平野を眺めることができる。市指定天然記念物となっている「宮路山コアブラツツジ自生地」は秋には見事な紅葉をみせ、春には可憐な白いつぼ型の花をつける。
現場現況	—
備考	旧道2箇所から車で山腹までアクセス可能で、駐車場やトイレが整備されている。山頂へはこの地点から徒歩20分程度。山麓からも徒歩で山頂を目指すこともできる。



宮路山の紅葉



出典 国土地理院地図 一部加工

宮路山コアブラツツジ自生地

昭和五十二年三月一日市指定文化財

宮路山は古くは鎌倉時代の『源平盛衰記』や『十六夜日記』に書かれるなど昔から紅葉の名所として名高い。この紅葉はドウダンツツジ科のコアブラツツジのことである。この木は樹高一〜三メートルの落葉低木で、本州・四国に分布する日本固有種である。四〜六月にツボ形の白い花をつけ、十一月末〜十二月初旬に葉を紅葉させる。

豊川市教育委員会

TOYOKAWA



看板

ジオサイト	22 宮路山
ジオのみどころ	60 御津山
所在地	豊川市御津町広石
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、豊川市文化財保護条例
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、市指定天然記念物（御津山のヒメハルゼミの棲息地）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	JR東海道本線「愛知御津駅」より徒歩20分
駐車場	有（20台）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	豊川市観光協会（御津山園地） https://www.toyokawa-map.net/spot/000258.html



御津山遠景



御津山からの眺望

見どころ	一帯は三河湾国定公園に指定されている。山頂には御津山園地があり、展望台からの三河湾の眺めが美しく、桜の名所としても知られる。御津山一帯はヒメハルゼミの棲息地となっており、7月中旬頃の夕方に特色のある鳴き声を響かせる。なお、山頂付近には、戦時中に大恩寺砲台があり、豊川海軍工廠の防備のために高角砲などが置かれた。
現場状況	—
備考	山頂付近には駐車場も整備された御津山遊園地があり、車で山頂までアクセスできる。御津山山麓には大恩寺があり、国指定、県指定の文化財が豊富に残されている。



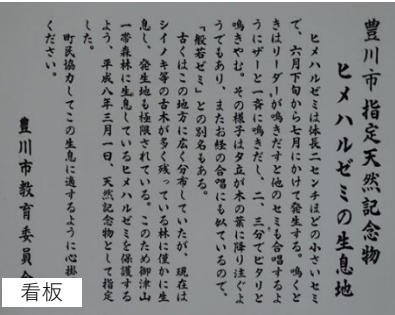
御津山頂にあった高角砲（昭和20年秋）



出典 国土地理院地図 一部加工



御津山のヒメハルゼミ棲息地（大恩寺）



山頂に立つ展望台

ジオサイト

23 蒲郡

ジオのみどころ

61 蒲郡の温泉

所在地	蒲郡市内
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	B
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、都市計画法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域、形原温泉地域は第3種特別地域）、市観光開発計画指定区域
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	名古屋市内より車で約1時間、温泉によりJRまたは名鉄の最寄り駅あり。
駐車場	有（各施設により異なる）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	—

見どころ	市内には複数の温泉地区があり、三河湾国定公園の域内にある。
現場現況	地質概況を説明する看板はない
備考	—



補陀寺



金剛寺



形原温泉湧出の碑



出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト	23 蒲郡
ジオのみどころ	62 宗徳寺
所在地	蒲郡市一色町狭間
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	蒲郡市文化財保護条例
指定状況	市指定天然記念物
保全・整備活動	市が管理者と土地使用貸借契約を結び、保存及び維持管理を行っている。業者に地割れ付近の草刈を委託し、年2回（6月・10月）に実施。日常的な清掃・簡易な枝払い等は、土地管理者が実施。
活用事例	—
アクセス	名鉄三河鹿島駅より徒歩25分、音羽蒲郡ICより車で30分
駐車場	有（10台） 駐車場の土地所有者がR07より宗徳寺に変更
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	昭和20年1月13日、午前3時38分、渥美湾を中心に起こった三河地震（M7.1）により生じた地割れで、蒲郡市一色町の宗徳寺北側の雑木林内に保存されている。深溝断層に沿ってできたもので、市内に現存するうちで最大のものであり、「三河地震による地割れ」として市天然記念物に指定されている。
現場現況	看板の汚れや落ち葉の除去などの清掃の必要がある。
備考	—



ジオサイト

23 蒲郡

ジオのみどころ

63 橋田鼻遊歩道・西浦半島

所在地	蒲郡市西浦町地域
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、都市計画法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、市観光開発計画指定区域
保全・整備活動	蒲郡市により適宜保全している。
活用事例	—
アクセス	音羽蒲郡ICより車で35分
駐車場	有（3か所あり計150台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	—



神原トータル岩



クサビ跡が残る海岸の石

見どころ	西浦半島の先端に位置し、高台からは360度海の全景が一望できる。その美しさから万葉歌人に愛され、その歌を集めた「万葉の小径」や「つばきの小径」が整備されている。神原トータル岩からなる岩盤が露出した海岸では、シムルトニック岩脈やミグマタイトが観察できる。
現場現況	海岸の波打ち際には周辺で産出する小石が点在する。
備考	西浦温泉は観光地であり、西浦半島の先端に位置する、風光明媚な温泉街。駐車場も広く充実している。



西浦温泉遠景



駐車場



大規模露頭

ジオサイト

23 蒲郡

ジオのみどころ

64 竹島

所在地	蒲郡市竹島町
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法、市街化調整区域
指定状況	三河湾国定公園（特別保護地区）、国指定天然記念物
保全・整備活動	—
活用事例	蒲郡市観光ボランティアガイドが竹島周辺を案内
アクセス	三河湾オレンジロードで音羽蒲郡ICより20分
駐車場	有（180台、土日祝・GW期間有料）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	—

見どころ

竹島は、三河湾北部に位置する蒲郡市府相町沿岸から約400m 南に浮かぶ楕円形の小島である。島の最高所の海拔は約22m、周囲は約600m、面積は約1.9ha で、全体が対岸の植物相とは異なる多くの暖地性植物で覆われている。島内には、歌人藤原俊成が琵琶湖の竹生島より勧請したとされる弁財天が祀られた「八百富神社」をはじめとする社が建てられ、竹島遊歩道も整備されている。遊歩道からは、主に花崗岩の露頭や磯生物を観察できる。

現場現況

すでに観光地として整備されている。八百富神社の社叢が国指定天然記念物に指定されており、これに関する看板・石碑は充実しているが、地質関係の説明看板などは全くない。

備考

—



竹島全景



巨晶花崗岩



花崗岩と塩基性岩の境界



出典 国土地理院地図
一部加工



八百富神社



原生林



駐車場

ジオサイト	23 蒲郡
ジオのみどころ	65 五井山(西田川扇状地)
所在地	蒲郡市清田町、五井町ほか
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域）
保全・整備活動	土地管理者が適宜実施
活用事例	蒲郡オレンジパークにより、1年を通してさまざまな果物の狩りが有料で開催されている。
アクセス	音羽蒲郡ICより県道73号で約10分。蒲郡駅より名鉄バス11西蒲病院循環線（左）バスで14分（水竹下車）徒歩33分。
駐車場	有（115台、バス15台含む）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	—



ミカン畑



オレンジパーク

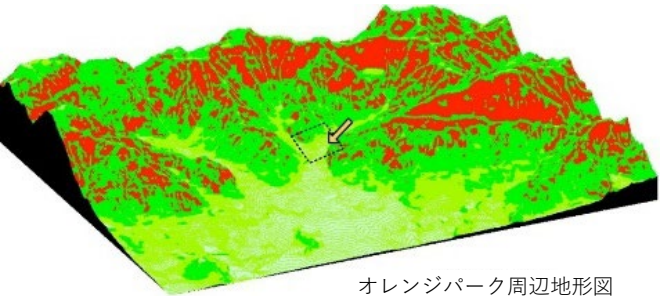
見どころ	豊川市と蒲郡市の境に横たわる五井山の西側から、蒲郡市内を横切り三河湾にそそぐ西田川、山裾に後期更新世の低位段丘堆積物からなる扇状地が見られ、水はけのよい土地柄を活用したミカン畑が広がっている。
現場現況	扇状地という、地形・地質的側面について解説する看板がない。
備考	—



駐車場



看板



オレンジパーク周辺地形図

ジオサイト	23	蒲郡
ジオのみどころ	66	とよおか湖公園

所在地	蒲郡市豊岡町
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、水資源開発促進法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域）、豊川水系（指定水域の用水施設の一部）
保全・整備活動	管理者がそれぞれ適宜行っている。
活用事例	－
アクセス	音羽蒲郡ICより県道73・国道247号で25分
駐車場	有（33台、調整池周辺に駐車可能スペース有）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	－



調整池西側露頭



調整池から蒲郡市街地を望む

見どころ	五井山・御堂山・宮路山への登山道の入口にある「とよおか湖公園」は、領家片麻岩からなる御堂山の基盤岩と、海側に広がる神原トータル岩体の境界に位置する。公園の山手にある 蒲郡調整池（とよおか湖）周辺には、両者が接する様子が観察できる露頭がある。「とよおか湖公園」からは三河湾を見通すことができ、晴れた日には多くの親子連れで賑わう。
現場現況	調整池事業に関する看板・石碑は充実しているが、地質関係の説明看板はない。
備考	公園内には遊具やトイレが整備されている。



駐車スペース（3台）



調整池東側露頭



ジオサイト
24 吉祥山

ジオのみどころ
67 吉祥山

所在地	豊橋市及び新城市境
地質的価値	AA
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例、森林法
指定状況	愛知県自然環境保全地域（普通地区）、保安林、地域森林計画対象民有林
保全・整備活動	吉祥山ボランティアの会：草刈りや清掃等（月2回程度）
活用事例	吉祥山ボランティアの会、豊橋市観光プロモーション課、東三河総局環境保全課、博物館等が活用
アクセス	豊橋駅前より豊鉄バス豊橋和田辻線にて「四ツ谷」下車、Aコース入口まで徒歩約30分
駐車場	有（Aコース17台・Bコース10台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊橋市 観光プロモーション課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/48435.htm 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4390.htm

見どころ	三波川変成帯を特徴づける特異な地質が見られる山。山頂部や山頂下北尾根、豊橋市側登山道Bコース周辺などで角閃石片岩の露頭が観察できる。山頂下北尾根の吉祥天祠付近には、スダジイ等の巨木が見られる。Bコース登山口から月の森案内所周辺にかけてシロバナクサナギオゴケ、ナツトウダイ、ヤブレガサ、テンナンショウ属の複数種の植物など、形態的に特徴的な植物が見られるとのこと。また、A・Bコースともカゴノキ、ハウノキなどの見所あり。
現場現況	市境（新城市、豊橋市）にまたがる山。豊橋市側は登山コース（A・B・C）及び休憩所（A）、トイレ（A）、駐車場（A・B）あり。新城市側は登山道のみあり、定期的な整備は入っていない。
備考	平成13年度に「木とのふれあい施設整備事業」で県と豊橋市が休憩施設等を整備。とよはしネイチャースポットに選定。



山頂部角閃石片岩露頭



山頂から豊橋方面望む



山頂下北尾根吉祥天祠周辺



Aコース休憩所



Cコース入口



Bコース駐車場



看板



出典 国土地理院地図 一部加工



看板

ジオサイト	25 弓張山地
ジオのみどころ	68 嵩山蛇穴
所在地	豊橋市嵩山町浅間下
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、文化財保護法、森林法
指定状況	石巻山多米県立自然公園（第2種特別地域）、国指定史跡、地域森林計画対象民有林
保全・整備活動	—
活用事例	豊橋市教育委員会美術・文化財課、豊橋市観光プロモーション課、豊橋自然歩道推進協議会、博物館関連団体
アクセス	豊橋駅より豊鉄バス豊橋和田辻線にて「嵩山」下車、徒歩約450m
駐車場	有（嵩山校区市民館の駐車場）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊橋市美術博物館 https://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=513 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4420.htm



嵩山蛇穴入口

見どころ	山腹南側斜面にある石灰岩洞。奥行約70m。出土した土器などから縄文時代草創期の遺跡と推定される。ジャアナヒラタゴミシやホラアナゴマオカチグサ近似種等、希少な生物が生息。蛇穴より南斜面の道沿いで100mほど先に水が湧く水穴がある。また、一般未公開の鍾乳洞（新穴）や、本坂峠にチャートの大規模な露頭が見られる。
現場現況	嵩山蛇穴周辺は、長雨による倒木などの影響で、しばしば現場へのアクセスが禁止されることがある。
備考	嵩山蛇穴へ続く階段は石灰岩で雨などで濡れていると滑りやすい。とよはしネイチャースポットに選定。



水穴



出典 国土地理院地図 一部加工



駐車場



嵩山蛇穴横案内看板



浅間浅間神社南側の石灰岩露頭

ジオサイト	25 弓張山地
ジオのみどころ	69 石巻山

所在地	豊橋市石巻町南山
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、文化財保護法、森林法、都市計画法
指定状況	石巻山多米県立自然公園（第1種・第2種特別地域）、国指定天然記念物（石巻山石灰岩地植物群落）、国有林、地域森林計画対象民有林、風致地区
保全・整備活動	管理者が適宜行っている。
活用事例	登山やハイキングなどのレジャーに利用。学校や博物館などが環境学習などに利用。
アクセス	豊橋駅より豊鉄バス豊橋和田辻線にて「石巻登山口」下車、山頂まで徒歩約60分
駐車場	有（30台、石巻山中腹にあり）
説明看板	有（石巻自然科学資料館にあり）
トイレ	有
公開URL	豊橋市自然史博物館（豊橋市石巻自然科学資料館） https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ishimaki/ishimaki.html 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4361.htm

見どころ	標高358mで、秩父帯の堆積岩類からなる山。中腹あたりまでは海底火山から噴出した溶岩からなる緑色岩やチャートなどが分布。そこから山頂にかけては石灰岩が観察できる。山頂部にはカルスト地形が見られ、石灰岩地固有の陸貝や動植物が分布している。
現場現況	山腹の駐車場より山頂まで徒歩約20分。駐車場から続く石巻観光路は静岡県との県境、大知波峠へと続き、チャートの露頭や巨岩が観察できる。
備考	とよはしネイチャースポットに選定



石巻山全景



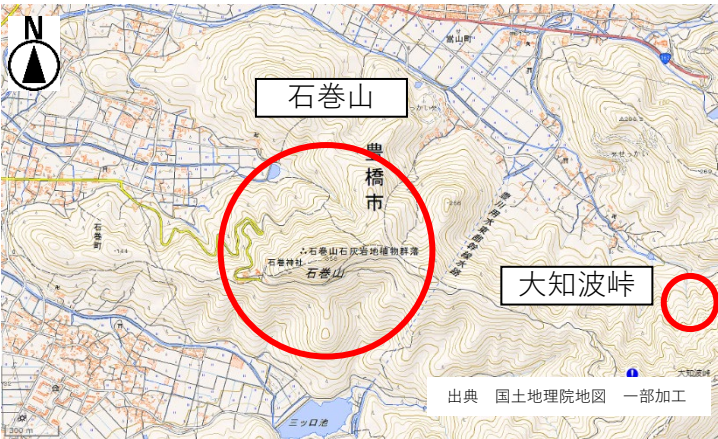
このしろ池付近（石灰岩と緑色岩が接している）



オモイガケナマイマイ



駐車場（奥の建物はトイレ）



大知波峠近くにあるチャート露頭



看板



石巻自然科学資料館



山頂より南を望む



ダイダラボッチの足跡

ジオサイト	25 弓張山地
ジオのみどころ	70 赤岩
所在地	豊橋市多米町赤岩山
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	森林法、都市計画法、都市公園法
指定状況	地域森林計画対象民有林、風致地区、都市緑地（借地）
保全・整備活動	管理者が適宜行っている
活用事例	寺の拝観やハイキングなどで利用。博物館や環境保護団体などが環境学習などに利用。
アクセス	豊橋駅より豊鉄バス飯村岩崎線にて「赤岩」下車、徒歩約5分。豊橋鉄道市内電車にて「赤岩口」下車、徒歩約25分。
駐車場	有（約20台）
説明看板	無
トイレ	有（赤岩山緑地）
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4414.htm 豊橋市 公園緑地課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/3949.htm



見どころ	赤岩寺の奥にある赤岩山は弓張山地の一部で、秩父帯の堆積岩であるチャートの巨大な岩壁があり、地名の由来となっている。ここのチャートは、古くから「ラジオラリア（放散虫）の化石を含む岩石」として知られていた。
現場現況	入山時間は午前8時～午後5時。
備考	展望台がある。赤岩寺には国・県・市指定の文化財がある。とよはしネイチャースポットに選定。



ジオサイト
25 弓張山地

ジオのみどころ
71 葦毛湿原

所在地	豊橋市岩崎町長尾、岩崎町南山
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、文化財保護法、森林法、都市計画法
指定状況	石巻山多米県立自然公園（第2種特別地域）、国指定天然記念物、国有林、地域森林計画対象民有林、風致地区
保全・整備活動	豊橋湿原保護の会に委託。豊橋市教育委員会美術・文化財の指導により、植生回復作業や下草刈りなどの環境整備を行っている。
活用事例	ハイキングなどのレジャーに利用。博物館や環境保護団体などが環境学習などに利用。
アクセス	豊橋駅より豊鉄バス「飯村岩崎線」で20分、「岩崎・葦毛湿原」下車、徒歩15分
駐車場	有（50台、無料駐車場が2か所あり）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	豊橋市美術館 https://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=4594 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4359.htm

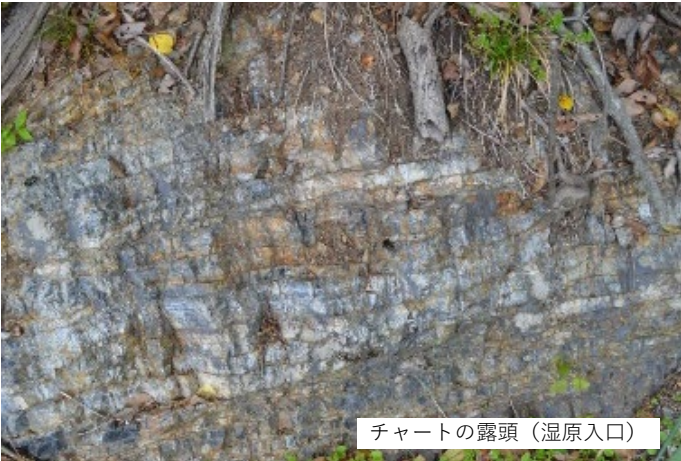
見どころ	弓張山地の西側山麓にある標高70mほどの傾斜地にある湿原。チャートの岩盤上に泥や粘土が薄く堆積し、地下に植物遺体の堆積層がなく、帯水層が薄いのが特徴。ミカワバイケイソウ、カザグルマなど固有の植物、ハッチョウトンボやヒメヒカゲなどの昆虫が見られる。2013年から大規模植生回復作業が行われている。
現場現況	前回調査時に比べ、表層にチャート礫が多く露出していた。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。



葦毛湿原全景



葦毛湿原植生回復作業



チャートの露頭（湿原入口）



出典 国土地理院地図 一部加工



駐車場



湿原入口案内看板



湿原入口に東屋、トイレ（右奥）あり



自然公園・鳥獣保護の看板

ジオサイト	25 弓張山地
ジオのみどころ	72 岩屋山

所在地	豊橋市大岩町火打坂
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	A
種類	ジオ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	都市計画法、都市公園法
指定状況	風致地区、都市緑地
保全・整備活動	豊橋市が適宜管理するほか、岩屋緑地に親しむ会が岩屋緑地の休憩所や里山の管理をしている。
活用事例	ハイキングなどで利用。博物館や環境保護団体などが環境学習などに利用。
アクセス	JR二川駅より岩屋山頂まで徒歩約15分、豊橋駅前より豊鉄バス(二川線)で「岩屋公園口」下車、徒歩約10分
駐車場	有 (40台)
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4384.htm



山頂より東南方向遠望



山頂部の褶曲チャート

見どころ	岩屋山はチャートの巨岩からなる山で、山頂には岩屋観音と呼ばれる正（聖）観音像が設置されている。山腹南面にある岩屋堂（観音堂）北側の岩壁には、洞窟状の浅い窪みがあり、右上から左下に断層が観察できる。周辺にはチャートが名の由来となった「火打坂」という地名がある。
現場現況	山頂の岩屋観音付近は鎖場となっておりアクセスは容易。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。岩屋緑地西側広場整備中。



案内看板



山頂の岩屋観音像



休憩所



岩屋緑地駐車場

ジオサイト	26 天伯・高師
ジオのみどころ	73 高師小僧

所在地	豊橋市西幸町浜池
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	C
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県文化財保護条例
指定状況	県指定天然記念物
保全・整備活動	管理者により適宜保全整備されている
活用事例	浜池公園のはぎとり標本を高師小僧を愛する会や博物館などが環境学習などに利用。
アクセス	豊橋駅より豊鉄バス豊橋技科大線にて「測点」下車、徒歩約10分。または天伯団地線にて「サイエンスコア」下車、徒歩約5分。
駐車場	有（27台、高師台生涯学習センター駐車場）
説明看板	有
トイレ	有（高師台生涯学習センター）
公開URL	豊橋観光コンベンション協会 https://www.honokuni.or.jp/toyohashi/spot/000241.html 豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4424.htm



高師小僧



天然記念物指定地の様子（高師台中学校校庭）

見どころ	褐鉄鉱の一種で、植物の根の周りに同心円状に鉄分が濃集したもの。高師原台地をはじめ、豊橋南部地域の第四紀後期更新世の段丘堆積物中に見られる。地名がこの名の由来となっている。
現場現況	浜池公園の遊歩道及び豊橋市自然史博物館に、高師小僧を含む地層の状況を示すはぎとり標本あり。また、高師台生涯学習センター、豊橋市地下資源館には高師小僧が展示されている。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。



浜池公園東屋にある剥ぎ取り標本と高師小僧の産状



豊橋市自然史博物館の展示

ジオサイト
27 表浜海岸

ジオのみどころ
74 小松原海岸

所在地	豊橋市小松原町浜
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	森林法、海岸法
指定状況	地域森林計画対象民有林
保全・整備活動	市民団体等による砂浜再生事業など。
活用事例	サーフィンや釣りなどレジャーに利用。各種団体や博物館などが環境学習などに利用。
アクセス	国道42号より「王寿園」案内看板にて海岸へ、車で約10分
駐車場	有（50台）
説明看板	有（海岸利用、砂浜の自然・生物など）
トイレ	有
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4354.htm



海岸から北を望む



東観音寺之堂址（林の中）

見どころ

海岸から北に位置する平坦面には、1707年の宝永地震で壊滅的な津波被害をうけて移転した東観音寺之堂址がある。移転前の位置等は「小松原村絵図（東観音寺保管）」で確認できる。標高や周囲の地形、地質について考察でき、防災の観点からも利用が可能。冬を中心に吹く強い西風による風衝樹形が見られる。谷から砂浜に流れ込む水路がありリップルマークが観察できる。

現場現況

海岸部にAED、津波避難経路案内看板あり。

備考

現在の東観音寺は台地上にある。とよはしネイチャースポットに選定。



出典 国土地理院地図 一部加工



現・東観音寺の露頭（レキ層）



海岸にある津波避難経路等表示看板など



駐車場とトイレ（右奥）

ジオサイト	27 表浜海岸
ジオのみどころ	75 伊古部海岸
所在地	豊橋市高塚町荒谷、伊古部町枇杷ケ谷
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域、普通地域）、保安林、地域森林計画対象民有林
保全・整備活動	表浜ネットワークによる砂浜再生事業など。
活用事例	サーフィンや釣りなどレジャーに利用。各種団体や博物館などが環境学習などに利用。
アクセス	国道42号より「伊古部東」で野外教育センターへの案内看板に従い海岸へ、車で約10分
駐車場	有（77台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4357.htm



海食崖遠景



谷の西側に見られる浜から吹き上がった砂丘

見どころ	海岸部は海食崖となっている。谷の東側には渥美層群の露頭があり、露頭下部では赤沢泥部層に貝化石と火山灰層（At-3）などが観察される。冬を中心に強い西風が吹き、砂浜では吹き上がった風がつくる砂丘やリップルマークが見られる。また、潮風の影響を受けることで海岸樹形となったハマヒサカキが見られる。砂浜では、希少種としてイワダレソウ、代表種としてコウボウムギが見られる。
現場現況	古くは高塚町（谷の東側）にサンドスキー場があったが、現在は伊古部町（谷の西側）方面に砂丘が発達している。海岸部に津波避難経路案内看板あり。
備考	とよはしネイチャースポットに選定。



出典 国土地理院地図 一部加工



海食崖近景



砂丘のコウボウムギ



トイレ

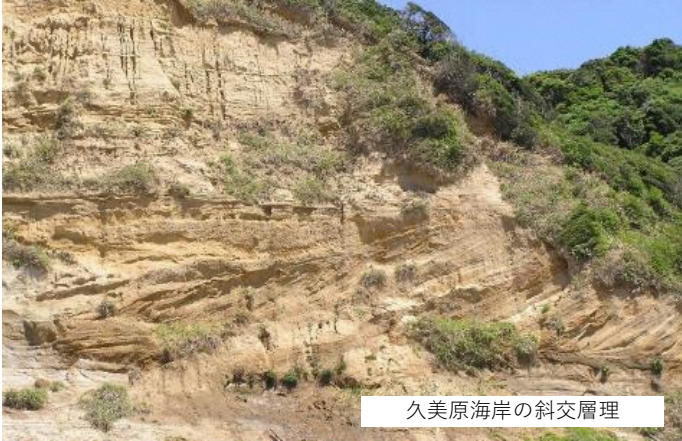
ジオサイト

27 表浜海岸

ジオのみどころ

76 久美原海岸

所在地	田原市六連町東海岸、西海岸
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	田原市役所より車で15分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（数台程度の駐車スペース有）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—



久美原海岸の斜交層理



海食崖遠景

見どころ

この周辺の海食崖の高さは60mあり、斜交層理が観察できる。また崖面中の渥美層群田原層（40万年前）から、植物や貝化石等が見つかったり。

現場現況

—

備考

海岸に下りる舗装道路はあるが、サーファー、釣り客等で混雑する。



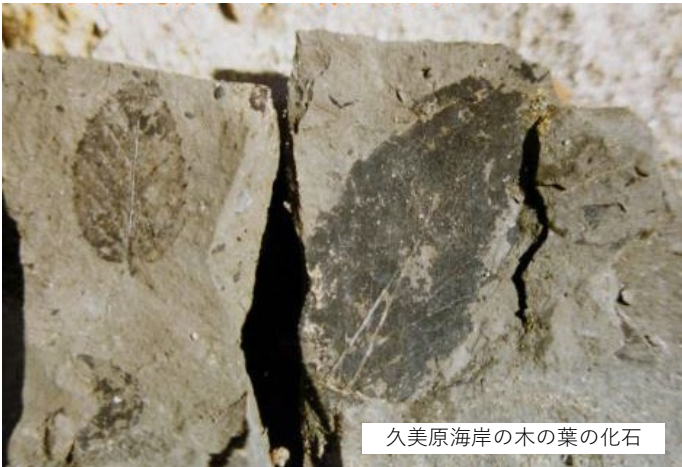
久美原海岸

出典 国土地理院地図 一部加工



久美原海岸

出典 国土地理院地図 一部加工



久美原海岸の木の葉の化石

ジオサイト

27 表浜海岸

ジオのみどころ

77 高松海岸

所在地	田原市高松町井戸屋外
地質的価値	A
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	地元団体（あかばね塾）により保全活動が行われている。
活用事例	博物館によるワークショップなど
アクセス	田原市役所より車で15分、国道42号より海岸へ
駐車場	無
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—



貝化石層



貝化石を含む地層

見どころ

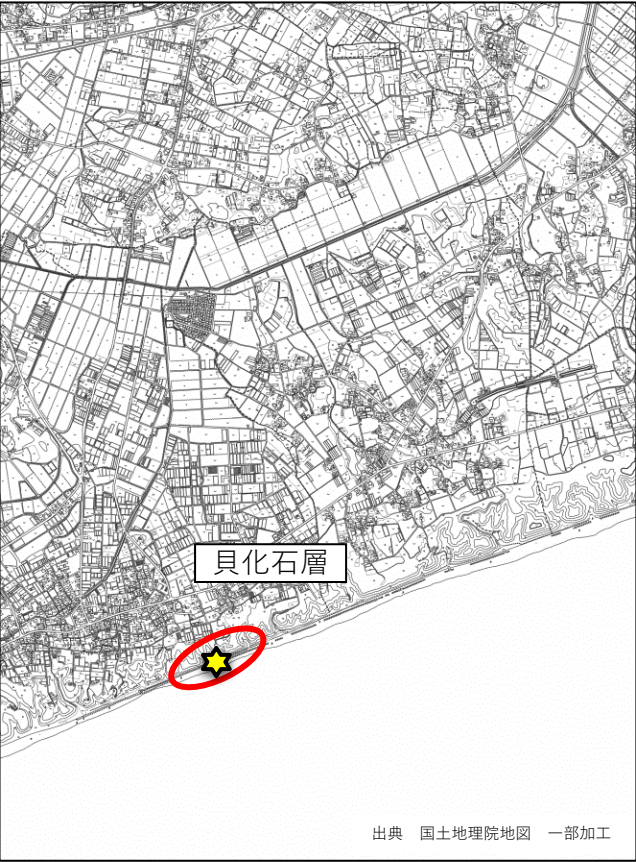
渥美半島の表浜は直線的な海岸線が続き、波の浸食によってできた黄色から赤茶っぽい砂や礫の地層（渥美層群）の断面が見られる。高松海岸で見られる層は「高松泥質砂部層」と呼ばれる約30万年前の地層で、通称高松新井貝化石層と呼ばれる。発見された200種類もの貝などの化石から、汽水域から内湾の泥底の海、外洋の影響のある海へと環境が変化したことがわかる。

現場現況

波による侵食のほか護岸整備により観察面が少なくなっている。岸に下りるには生活道を通り、また砂に覆われた場所を移動するなど、大人数の見学には難しい面がある。

備考

—



貝化石層

出典 国土地理院地図 一部加工



高松海岸

出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト
28 蔵王山

ジオのみどころ
78 汐川干潟

所在地	田原湾沿岸地域（豊橋市・田原市境）
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、港湾法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、港湾区域（重要港湾三河港内）
保全・整備活動	各環境保護団体や豊橋市、田原市により保全活動が行われている。
活用事例	環境保護団体や博物館、学校などで環境学習等で活用、潮干狩り等のレジャーでの活用
アクセス	豊橋鉄道渥美線「やぐま台」より徒歩約15分、または豊橋駅より豊鉄バス伊良湖本線にて「やぐま台」下車、徒歩約10分
駐車場	有（約30台、田原市側の緑が浜公園駐車場）
説明看板	無
トイレ	有（緑が浜公園）
公開URL	豊橋市 環境保全課 https://www.city.toyohashi.lg.jp/4416.htm



汐川干潟全景（蔵王山頂から望む）



干潮時の様子

見どころ

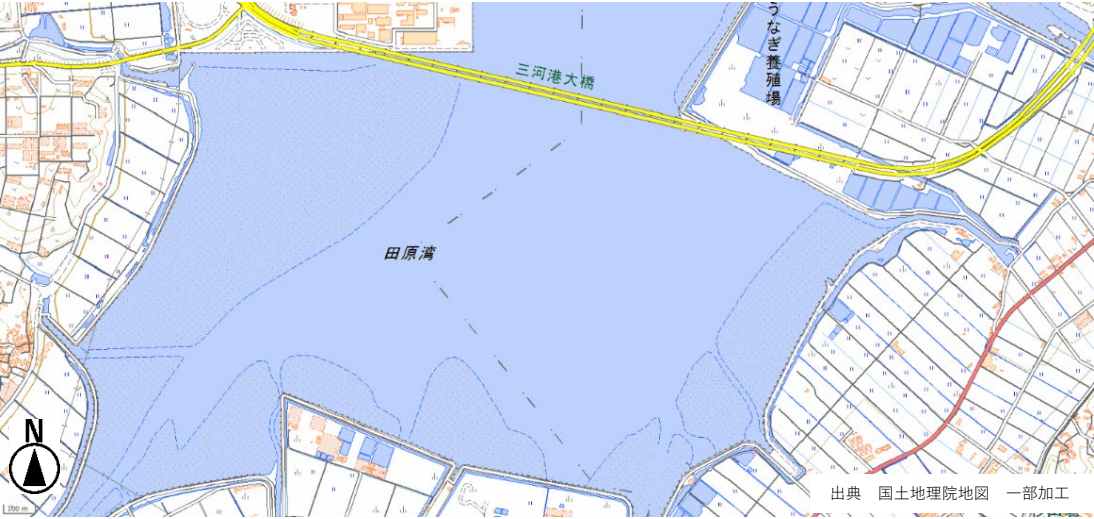
三河湾最奥部に位置する約280haの中部地方最大級の干潟。オカミミガイやカワザンショウ類など貴重な種を含む貝類のほかカニ類、魚類の宝庫で、シギ・チドリなどの渡り鳥の中継地、越冬地として有名。ハマボウやウラギクなど塩性湿地の植物も見られる。ラムサール条約登録の基礎資料である環境省選定の「重要湿地」。

現場現況

豊橋市側では観察場所等の設定は特にない。田原市側は緑が浜駐車場周辺等で観察可能。干潟の全景は、田原市蔵王山頂から一望することができる。

備考

日本の自然百選、とよはしネイチャースポットに選定。



満潮時の様子



緑が浜公園の駐車スペース

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	79 笠山(姫島)
所在地	笠山：田原市浦町、姫島：田原市片浜町姫島
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法（姫島）、愛知県立自然公園条例（笠山）森林法（笠山）、海岸法（姫島）
指定状況	三河湾国定公園（姫島：第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（笠山：普通地域）
保全・整備活動	笠山は地域住民により除草等が行われている。
活用事例	笠山：周辺の公園は校区地域のお祭り、散歩、ジョギングなどいこいの場
アクセス	笠山は県道2号で三河港大橋より車で5分程度、姫島は車でのアクセス不可
駐車場	有（10台、笠山西側に駐車スペース）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	—

見どころ	笠山、姫島はともに蛇紋岩からなる、なだらかな円錐形の山容の独立した山で、周囲が平野、海のため目立つ。ともに蛇紋岩草地植生が見られる。
現場現況	姫島は離島でアクセス不可。地権者の了解が必要。
備考	—



笠山



姫島



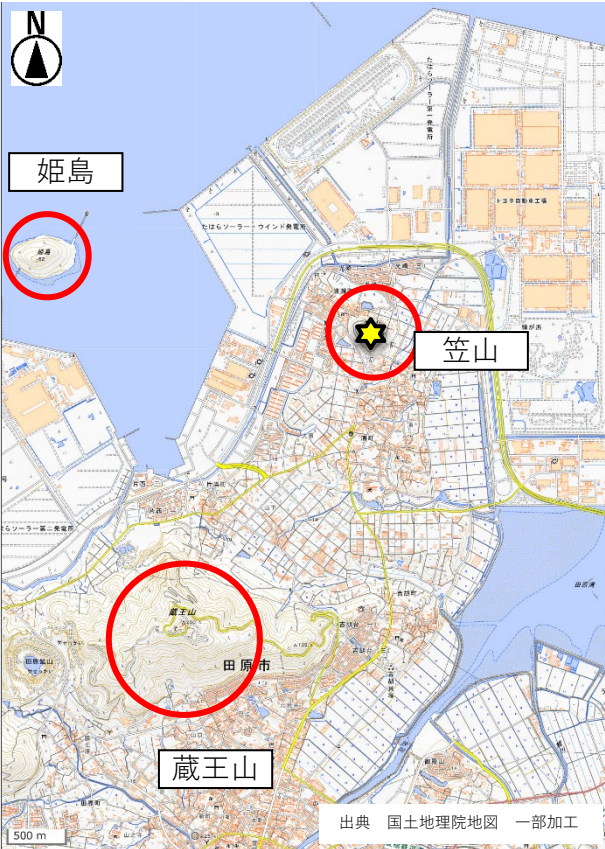
笠山山頂から姫島を望む



笠山山頂



笠山山頂から蔵王山を望む



出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	80 蔵王山

所在地	田原市田原町大沢 外
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第2種及び第3種特別地域）
保全・整備活動	ー
活用事例	登山愛好家など
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（市街地線）で「権現の森」下車、山頂の蔵王山展望台まで徒歩約1時間（ハイキングコース整備）、車での登頂は2ルートあり。
駐車場	有（展望台：17台・バス2台、第2駐車場：45台・バス4台）
説明看板	無
トイレ	有（山頂、展望台）
公開URL	田原市 観光課（蔵王山展望台） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002455.html



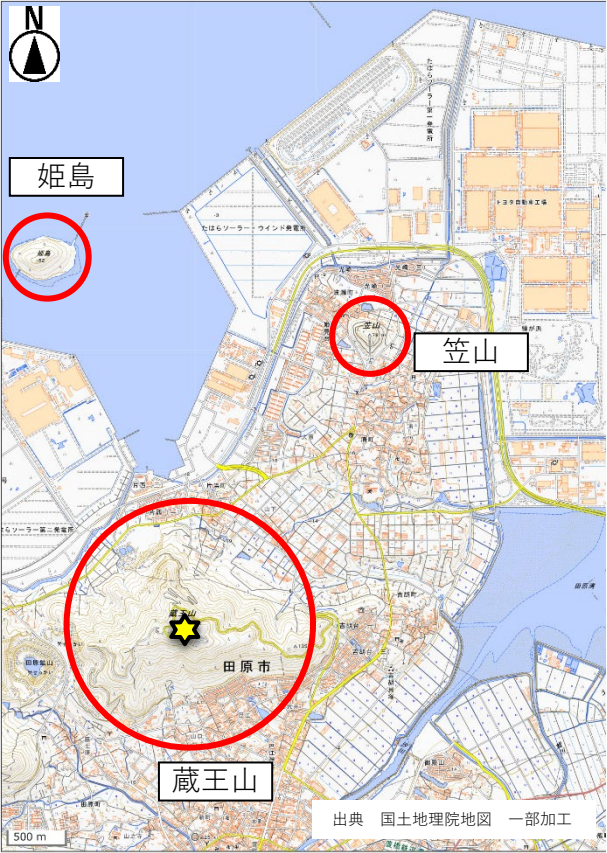
蔵王山南東から山頂を望む



蔵王山頂から南西（太平洋側）を望む

見どころ 標高250m。山頂の蔵王山展望台へ続く道路沿いに、秩父古生層のチャートの露頭が確認できる。展望台からは、渥美半島、三河湾、太平洋などが一望できる。また、古代～中世の山岳信仰の対象となった蔵王権現が祀られている。

現場	ー
現況	ー
備考	ー



蔵王山頂から東（汐川干潟）を望む



チャート露頭（展望台下南側斜面）

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	81 衣笠山
所在地	田原市田原町・白谷町
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ
主な活用	観光・教育
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域、普通地域）、市指定天然記念物（藤七原湿地植物群落）
保全・整備活動	藤七原湿地の植物群落は田原市文化財課が保全管理。
活用事例	地元の自然愛好団体
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（市街地線）で「滝頭公園」下車
駐車場	有（滝頭公園駐車場：100台・バス2台）
説明看板	有（藤七原湿地植物群落）
トイレ	有（滝頭公園）
公開URL	田原市 文化財課（藤七原湿地植物群落） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002466.html

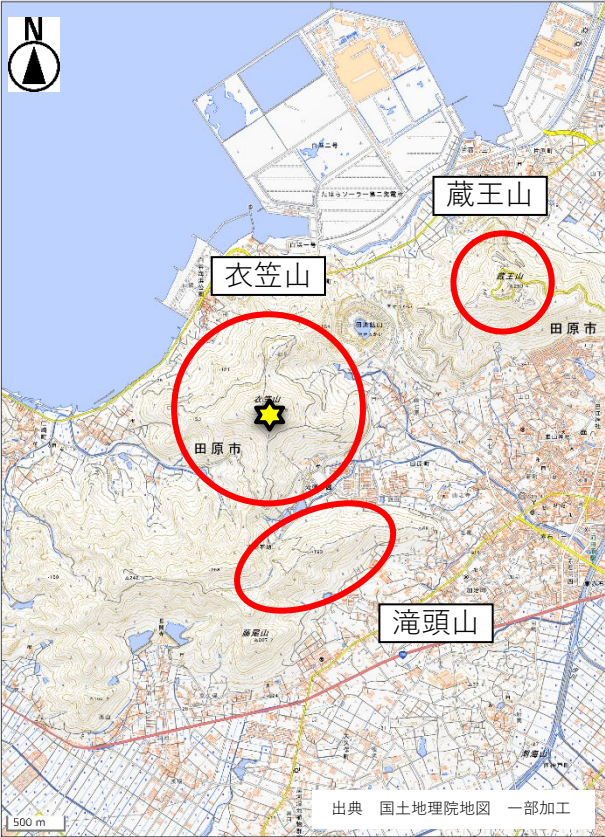


衣笠山全景（東から）



衣笠山から南東を望む

見どころ	標高278.4m。渥美半島で2番目に高い山。山容はなだらかな笠状で、所々にチャートの露頭が確認される。北東、山頂周辺はウバメガシの群落で覆われ、南麓には藤七原湿地植物群落がありシデコブシ等が見られる。尾根伝いに滝頭山と連なり、チャートの露頭の尾根（通称恐竜の背中）とともに見学可能である。滝頭山にはミツバツツジ群落もある。
現場現況	現地は、複数の登山道があり、草刈り等管理されており、露頭もコケや草等なく良好である。
備考	隣接する滝頭公園を拠点にするとアクセスが容易で、スポーツ施設やトイレがある。北斜面にはパラグライダーの基地がある。



チャート露頭



衣笠山全景（西から）

ジオサイト	28 蔵王山
ジオのみどころ	82 吉胡貝塚
所在地	田原市吉胡町矢崎
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、文化財保護法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、国指定史跡
保全・整備活動	資料館有、敷地内は公園として整備済
活用事例	市内外の小中学校が学習・遠足で活用。歴史愛好家。
アクセス	豊橋鉄道渥美線「三河田原駅」下車、ぐるりんバス（童浦線）「シェルマよしご」下車、徒歩1分。車は県道28号より資料館へ（敷地が道路に接している）。
駐車場	有（30台）
説明看板	有
トイレ	有
公開URL	田原市 文化財課（シェルマよしご） https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/bunka/1008231/1002487.html

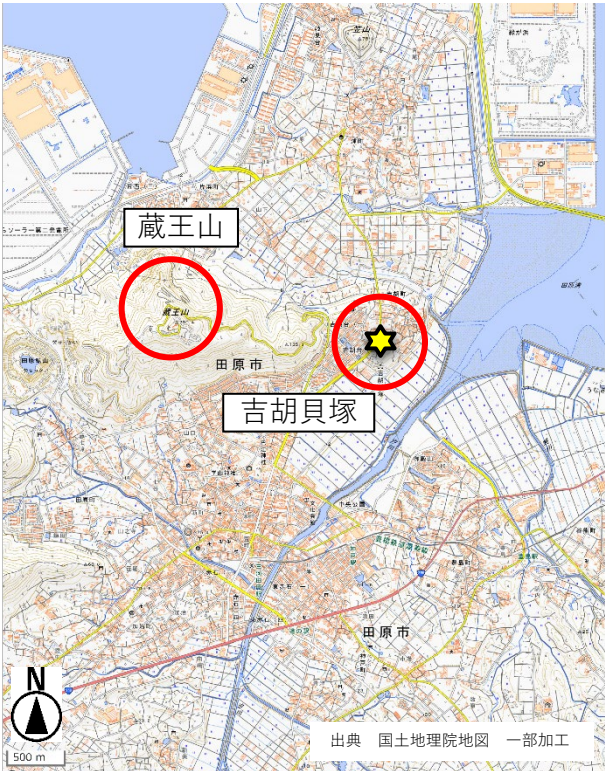


吉胡貝塚史跡公園全景



吉胡貝塚資料館展示室

見どころ	吉胡貝塚は縄文時代の埋葬人骨が発見された遺跡、国の発掘第1号の遺跡として古くから知られている。平成19年（2007年）に吉胡貝塚資料館、史跡公園がオープンした。日本でも数少ない貝塚の露出展示施設がある。また、縄文体験学習が常時行われている。
現場現況	資料館、整備された公園の見学等は随時可能である。
備考	—



縄文人骨埋葬の再現

ジオサイト

29 黒河

ジオのみどころ

83 馬草の海岸段丘

所在地	田原市野田町小山
地質的価値	B
理解しやすさ	B
観光面の価値	C
アプローチ	C
種類	ジオ
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	—
アクセス	田原市役所より車で20分、県道2号で馬草港へ
駐車場	無（港に空き地はある）
説明看板	無
トイレ	無
公開URL	—

見どころ	段丘面の堆積物と御荷鉾帯との不整合面が確認できる海食崖。また御荷鉾帯の緑色岩が海岸に露出し独特の景観となっている。また馬草の南、野田（今方ほか）で始良丹沢火山灰を含む地層が発見されたが、現在は埋め戻され現地での観察はできない。
現場現況	港からの通路を伝っていくが、未舗装で案内もないため、現地での確認が難しい。
備考	—



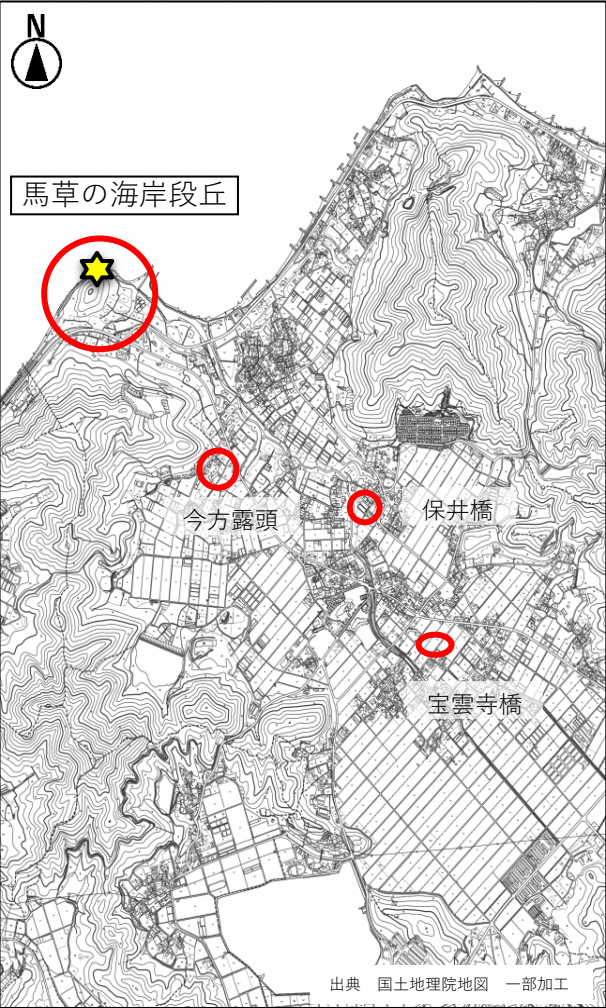
馬草の海岸段丘遠景



不整合面



馬草の海岸（緑色岩）



馬草の海岸段丘

今方露頭

保井橋

宝雲寺橋

出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト

29 黒河

ジオのみどころ

84 黒河湿地

所在地	田原市大久保町黒河
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	エコ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	渥美半島県立自然公園（第3種特別地域）、県指定天然記念物（黒河湿地植物群落）
保全・整備活動	田原市で保全管理を行い、年1度民間委託による除草を実施。
活用事例	－
アクセス	田原市役所より車で10分、国道259号「大久保南」信号を左折、県道28号「黒河」信号を左折
駐車場	有（20台）
説明看板	有（生物）
トイレ	無
公開URL	田原市 文化財課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002461.html



黒河湿地植物群落



看板

見どころ	シデコブシ・シラタマホシクサなどこの地方に特徴的な湿地植物が見られる。特に寒冷地植物のヤチヤナギの生息地として貴重である。またハッチョウトンボなどの動物が生息する。このような湿地が低地であるのは珍しい。また、近くには、一見平らな微地形で、汐川（田原湾）と今池川（渥美湾）との境となる「大久保分水界」があり、周囲には旧石器時代から縄文時代草創期の東海地方一の規模を持つ宮西遺跡が存在する。
現場現況	黒河湿地内には、木道が整備されている。
備考	－



分水界を南東から望む



分水界を南から望む

ジオサイト	30 伊川津
ジオのみどころ	85 光岩
所在地	田原市赤羽根町西山
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県文化財保護条例、森林法
指定状況	渥美半島県立自然公園（普通地域）、県指定天然記念物
保全・整備活動	地元自治会、田原市が不定期に周辺の樹木・草の処理を行っている。
活用事例	地元小学校、ハイキング同好会
アクセス	田原市役所より車で20分、県道419号から赤羽根環境センターへ、その奥に駐車場
駐車場	有（10台、未舗装）
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	田原市 文化財課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002467.html

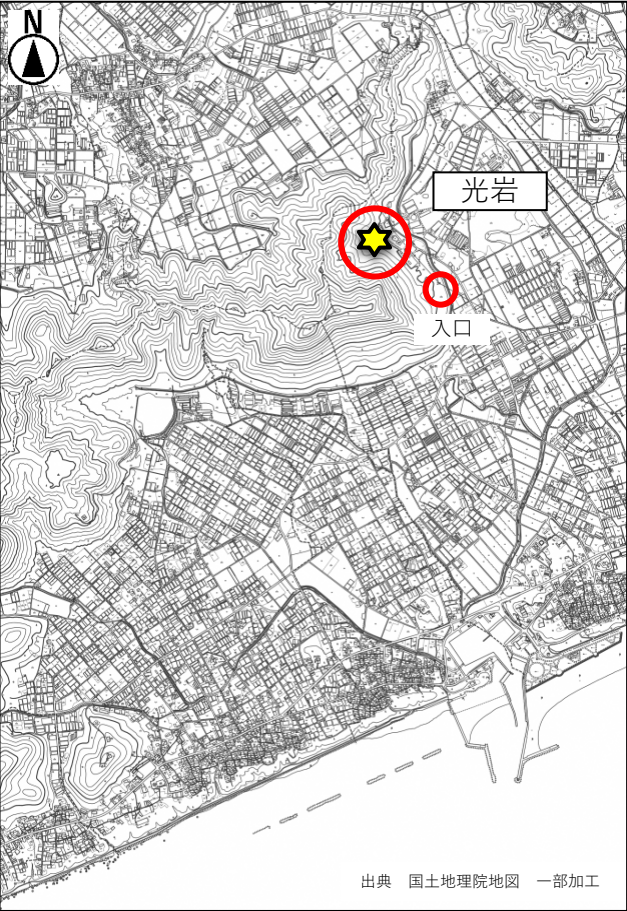


光岩



光岩入口（駐車場から）

見どころ	光岩は、鏡面のようにツルツルで光沢を帯びた、幅22m、高さ9mの巨大な岩肌（別名「鏡肌」）をもつチャートからなる巨岩。断層運動の高熱により溶けて再結晶化した断層面（断層鏡肌）と考えられている。周囲の植生は、渥美半島の照葉樹林であり、双方が観察できる。
現場現況	現場までの歩道は整備されているが、草木が生い茂る時期がある。
備考	駐車場から山への入口に説明看板、主要道路から2箇所、矢印看板を設置しているがわかりづらい。



光岩入口の説明看板

ジオサイト

30 伊川津

ジオのみどころ

86 鸚鵡石

所在地	田原市伊川津町柗
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	C
種類	ジオ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、文化財保護法、愛知県文化財保護条例、森林法
指定状況	三河湾国定公園（第3種特別地域）、国指定天然記念物（柗のシデコブシ自生地）、県指定天然記念物（伊川津のシデコブシ）
保全・整備活動	—
活用事例	地元小学校の郷土学習
アクセス	田原市役所より車で25分、柗のシデコブシ自生地駐車場から徒歩15分
駐車場	無
説明看板	有
トイレ	無
公開URL	—



鸚鵡石



遊歩道

見どころ

高さ約15m・幅約15mのチャートの巨岩。堆積面と直交する断面が断層面と見られ、岩体が斜め上方向にずれた摩擦痕と岩の表面の「ささくれ」が観察できる。光岩は褶曲、鸚鵡石は断層という違う地殻変動を観察できる。（伝説）昔、玉栄という娘が許婚の心変わりを恨んで母の形見の横笛を抱き、この岩の上から身を投げた。以来、この大岩の前で大声出したり、楽器を弾ずると、こだまするようになり、鸚鵡石と呼ばれるようになったが、玉栄の恨みのためか、笛の音のみは反響しないといわれている。

現場現況

伊川津のシデコブシから東に歩くと鸚鵡石までの山中に通じる遊歩道があり、看板等も設置されている。

備考

—



柗のシデコブシ自生地



鸚鵡石の上に立つ
由緒を記す石碑

ジオサイト

30 伊川津

ジオのみどころ

87 伊川津(福江の砂嘴・砂州)

所在地	田原市伊川津町
地質的価値	AA
理解しやすさ	A
観光面の価値	B
アプローチ	B
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県立自然公園条例、愛知県文化財保護条例
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（普通地域）、県指定史跡（伊川津貝塚）
保全・整備活動	福江干潟の海岸の一部は、地元の校区による清掃等の保全活動が行われ、地域の拠り所の一つとなっている。
活用事例	地元小学校の郷土学習、市のジオツアー、地元ハイキングクラブ（雨乞山）
アクセス	田原市役所より車で25分、国道259号より海岸、または雨乞山へ
駐車場	無
説明看板	有（伊川津貝塚のみ）
トイレ	無
公開URL	—



福江干潟



貝ノ浜塩性湿地

見どころ	貝ノ浜塩性湿地や広大な砂州を背景に、縄文時代を中心とする伊川津貝塚や古墳時代の貝ノ浜貝塚、青山貝塚など、この地域の環境由来の遺跡が多数存在する。また、雨乞山からは沿岸流による砂嘴の形成状況や地形が俯瞰できる。雨乞山の尾根はチャートの露頭が累々と続く独特な景観からなる。渥美半島最大の福江干潟は、ノリ養殖など、歴史や自然面でも多様な資源がある。
現場現況	伊川津貝塚は見学ができるが駐車場が未整備。
備考	—



ジオサイト

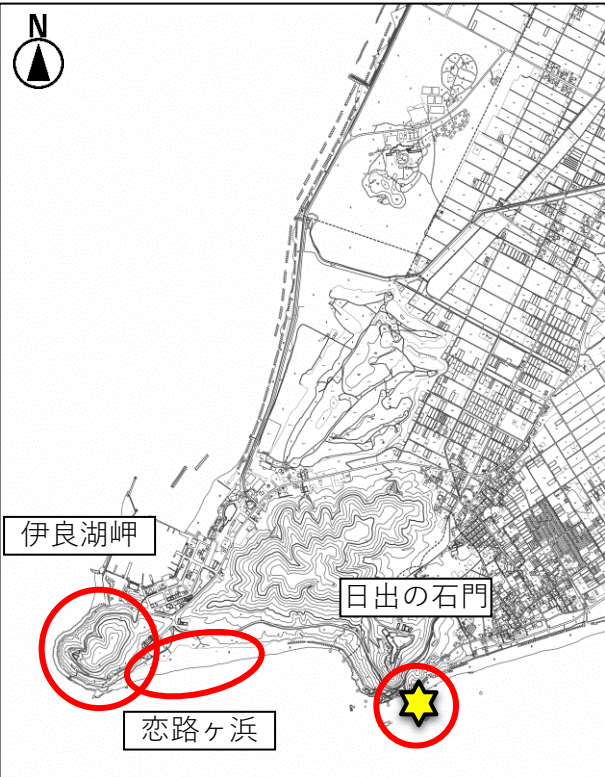
31 伊良湖岬

ジオのみどころ

88 日出の石門

所在地	田原市日出町浜
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）
保全・整備活動	—
活用事例	多方面で活用されている
アクセス	田原市役所より車で40分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（57台、バス4台）、高台駐車スペース（11台）
説明看板	有（日出の石門）
トイレ	有
公開URL	田原市 観光課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002457.html

見どころ	古くから知られた渥美半島を代表する観光地。海上のものを沖の石門、海岸のものを岸の石門という。石門は層状に堆積した硬く緻密なチャートなどからなる。地殻運動により断層や褶曲が生じてできた割れ目が、長い歳月と荒波により、大きな空洞に成長した様子が観察できる。また日出の石門付近の高台から東側には、片浜十三里と呼ばれる太平洋に面して一直線に続く海岸線がつくる絶景が見られる。
現場現況	高台の駐車スペース近くからは、片浜十三里の解説板や島崎藤村の「椰子の実」の記念碑、戦争遺跡などを見学できる。
備考	—



北の高台から日出の石門を望む
(手前：岸の石門、奥側：沖の石門)



片浜十三里



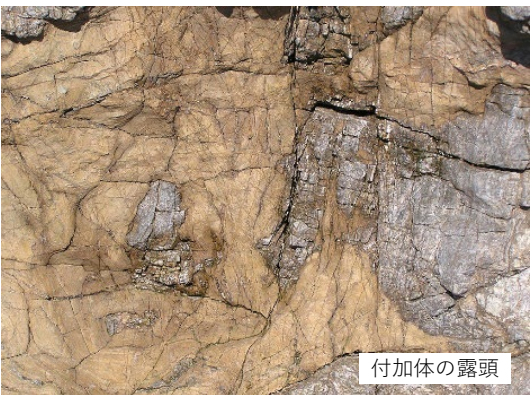
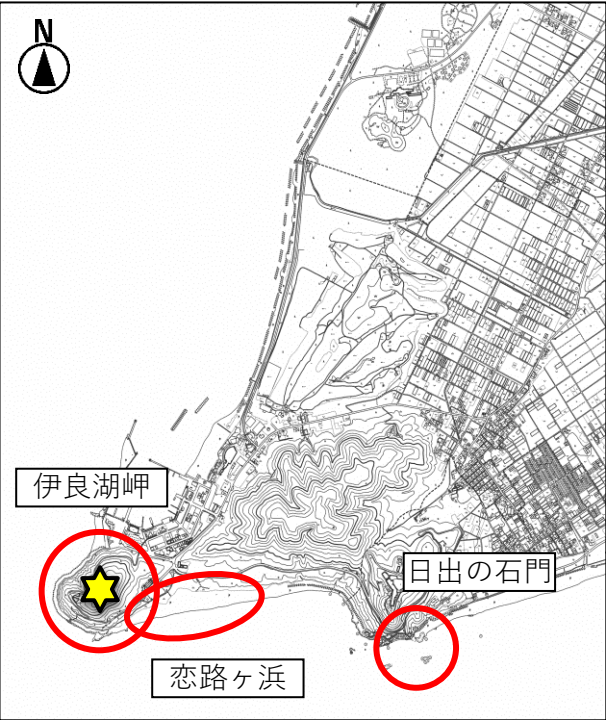
沖の石門



岸の石門

ジオサイト	31 伊良湖岬
ジオのみどころ	89 伊良湖岬
所在地	田原市伊良湖町古山
地質的価値	A
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、海岸法
指定状況	三河湾国定公園（特別保護地区、第2種特別地域）
保全・整備活動	遊歩道等は市が管理。適宜飛砂の除去、清掃を行う。
活用事例	多方面で活用されている
アクセス	田原市役所より車で40分、国道259号、国道42号より海岸へ
駐車場	有（伊良湖クリスタルポルト：250台・バス4台、恋路ヶ浜119台・バス10台）
説明看板	無
トイレ	有
公開URL	田原市 観光課 https://www.city.tahara.aichi.jp/shisetsu/kankou/1002469.html 恋人の聖地プロジェクト https://www.seichi.net/sanctuary/post-1686/

見どころ	古くから知られた渥美半島を代表する風光明媚な観光地。日本の渚100選にも選ばれている。近隣には、日出の石門、宮山原始林（国指定）がある。灯台周辺の崖面には三波川変成岩類、渥美層群の露頭が観察できる。地質地形だけでなく、海浜植物、冬の渥美半島の天候を示す風衝樹形、秋の鷹の渡りなど渥美半島特有の自然が観察できる。また、いのりの磯道（糟谷磯丸歌碑）、万葉の歌碑、伊良湖岬灯台など、歴史が感じられる場所でもある。
現場現況	周辺は遊歩道・サイクリングロードが整備されている。代表的な観光地で、駐車場、トイレ、売店、食堂等が充実している。
備考	海浜植物の看板あり。



出典 国土地理院地図 一部加工

ジオサイト

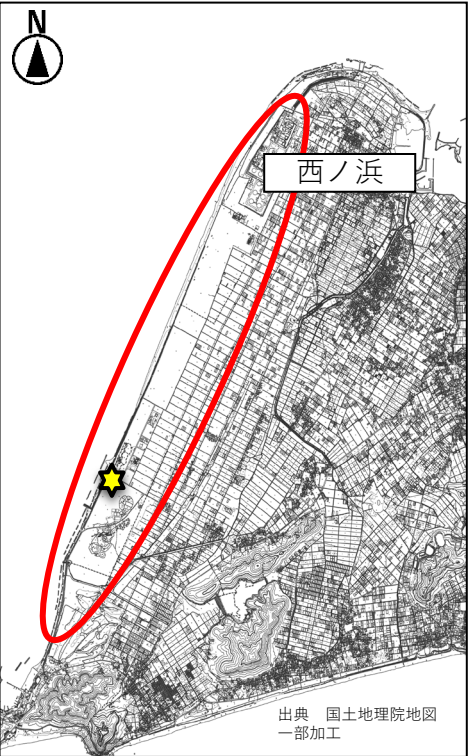
31 伊良湖岬

ジオのみどころ

90 西ノ浜

所在地	田原市中山町大松上 外
地質的価値	B
理解しやすさ	A
観光面の価値	A
アプローチ	A
種類	ジオ・エコ・ひと
主な活用	観光・教育・保全
ジオツーリズムへの活用	活用可
規制法令等	自然公園法、愛知県立自然公園条例、保安林、文化財保護法（埋蔵文化財包蔵地）
指定状況	三河湾国定公園（第2種特別地域）、渥美半島県立自然公園（普通地域）
保全・整備活動	民間団体（亀の子隊）が海岸の保全活動を行っている。海浜植物保全のため、県が「いらごさらパーク（伊良湖休暇村公園）」を整備。
活用事例	亀の子隊（環境ボランティアサークル）の海岸清掃、学習活動。
アクセス	田原市役所より車で40分、国道42号より海岸へ
駐車場	有（西ノ浜海浜の森公園30台、いらごさらパーク150台）
説明看板	有（一部）
トイレ	有
公開URL	—

見どころ	砂礫堆の形成など、渥美半島先端部の成り立ちなどが学習できる。貴重な海浜植物や藤原古墳群、西ノ浜製塩遺跡群など海に関係した人々の遺跡がある。また、北部には平坦な地形を生かした伊良湖射場に関する戦争遺跡がある。
現場現況	西ノ浜海浜の森公園、伊良湖休暇村公園（いらごさらパーク）のある西ノ浜の海岸沿いは、保安林、畑地、河川となっている。保安林の維持管理のための植樹や、津波対策のための盛土が進行中である。
備考	西ノ浜海浜の森公園、さらパークなど観察のためのコア施設あり。



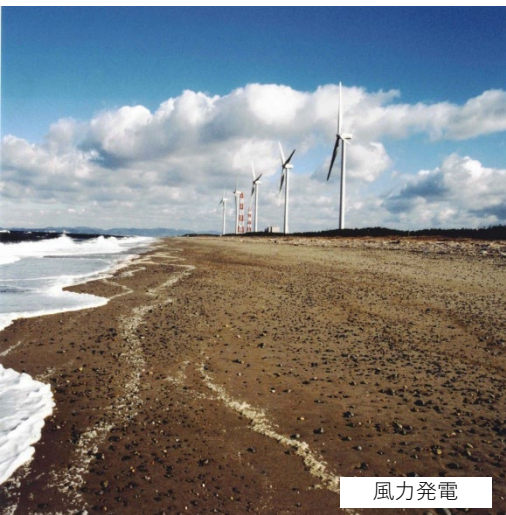
南の高台から西ノ浜を望む



コウボウムギ



砂礫堆の礫



風力発電

ジオサイト一覧表

番号	ジオサイト	番号	ジオのひと	所在地	ジオ資源 的価値	理解 しやす さ	観光 価値	アプ ロー ー チ	種 類	主な活用 用途	保全 要 求 活動	駐 留 場	説明 看板	トイ レ	URL	見どころ	その他(動植物、歴史、文化、観光、 近隣情報等)
1	茶臼山	1	茶臼山	豊根村	B	A	A	B	〇	〇	—	〇	×	〇	〇	奥三河名山8選、眺望(奥三河の山)、設楽火山岩類(安山岩、玄武岩)、黒鹿高城、矢作川源流	矢作川源流記念碑
		2	萩太郎山	豊根村	B	A	A	B	〇	〇	—	〇	〇	〇	〇	眺望(奥三河の山)、設楽火山岩類(スギ一峰北斜面、安山岩、玄武岩)	芝居まつり
		3	川手運ハナノキ自生地	豊根村	AA	A	B	C	〇	〇	—	×	〇	×	—	ハナノキ自生地、天然記念物(果木)、設楽火山岩類(安山岩、玄武岩)	花祭(狹手場、八幡神社)
2	富士	4	佐久間路・周辺の滝	豊根村	B	A	A	C	〇	〇	—	〇	×	×	〇	黒鹿(日本7大霊山、八幡山等)、天竜峡花崗岩類(黒岩、黒五六、黒六、黒七、黒八、黒九、黒十、黒十一、黒十二、黒十三、黒十四、黒十五、黒十六、黒十七、黒十八、黒十九、黒二十、黒二十一、黒二十二、黒二十三、黒二十四、黒二十五、黒二十六、黒二十七、黒二十八、黒二十九、黒三十、黒三十一、黒三十二、黒三十三、黒三十四、黒三十五、黒三十六、黒三十七、黒三十八、黒三十九、黒四十、黒四十一、黒四十二、黒四十三、黒四十四、黒四十五、黒四十六、黒四十七、黒四十八、黒四十九、黒五十、黒五十一、黒五十二、黒五十三、黒五十四、黒五十五、黒五十六、黒五十七、黒五十八、黒五十九、黒六十、黒六十一、黒六十二、黒六十三、黒六十四、黒六十五、黒六十六、黒六十七、黒六十八、黒六十九、黒七十、黒七十一、黒七十二、黒七十三、黒七十四、黒七十五、黒七十六、黒七十七、黒七十八、黒七十九、黒八十、黒八十一、黒八十二、黒八十三、黒八十四、黒八十五、黒八十六、黒八十七、黒八十八、黒八十九、黒九十、黒九十一、黒九十二、黒九十三、黒九十四、黒九十五、黒九十六、黒九十七、黒九十八、黒九十九、黒百)	黒の島温泉、旧富士小学校、アカヤシオ、シロヤシオなど
		5	兎鹿温泉	豊根村	B	A	A	A	〇	〇	—	〇	×	〇	〇	ナトリウム硫酸水素塩・塩化物泉	ハルとね、花祭(上黒川、八幡神社)
3	みどり湖	6	大入川(豊根村役場)	豊根村	B	B	B	B	〇	〇	—	〇	×	〇	〇	河段段丘	花祭(下黒川、ほのぼの会館)
		7	みどり湖	豊根村	B	A	B	B	〇	〇	—	〇	×	〇	〇	水没地形、領家花崗岩類	御池神社、新豊根ダム
4	津具	8	黒鹿山	設楽町	A	A	A	B	〇	〇	〇	〇	〇	×	〇	奥三河名山8選、領家花崗岩類、眺望(平山明神等)、富士見岩、黒鹿山、黒鹿山	黒鹿山
		9	面ノ木峠(天竜橋)	設楽町	AA	A	A	A	〇	〇	〇	〇	×	〇	—	奥三河名山8選、眺望(旧津具村、丸山・吉野高山等)	津具原生林、面ノ木ビクターセンター
		10	天狗いり坂	設楽町	A	A	C	C	〇	〇	〇	×	×	×	—	設楽温泉の基礎レキ岩	
		11	白鳥山・滝瀬	設楽町	A	B	B	B	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	水晶、河川冲積地形の眺望、マンガン鉱跡	白鳥山、モリアオカエリ生息地、花祭(津具、白鳥神社)
		12	大峠	設楽町・設楽町・豊根村・設楽町・豊根村	A	C	C	B	〇	〇	—	〇	〇	×	〇	コールドロン、設楽火山岩類	
		13	唐玄坑(津具黒山跡)	設楽町	A	A	B	C	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	町史跡、津具黒山跡(昭和年代・大塚)、田出	津具民俗資料館、津具文化資料センタ、見事橋の手
		14	平山明神山	設楽町	AA	A	A	B	〇	〇	〇	×	×	×	〇	設楽火山岩類、山岩	黒鹿山
5	田口	15	岩谷山	設楽町	AA	A	A	B	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	設楽火山岩類(デイトサイト)、奇岩、岩ぐり	東海自然歩道、こんにゃく村
		16	鹿ノ山(段戸)	設楽町	AA	B	B	B	〇	〇	〇	〇	〇	×	〇	豊川(豊川川)源流	段戸栗谷原生林、段戸湖、きららの森
7	柴石	17	柴石峠北石群	設楽町・東栄町・境泉	A	B	B	C	〇	〇	〇	〇	×	〇	—	植物化石産地、設楽温泉露頭	
		18	粟代	東栄町	A	A	A	C	〇	〇	〇	〇	〇	×	—	網罟母日蔵山坑道跡、熱水硫黄	粟代黒山、八幡神社
9	御殿	19	御殿山	東栄町	B	B	B	C	〇	〇	〇	〇	×	×	—	設楽火山岩類(デイトサイト)、眺望(三ツ瀬明神・大鈴山等)	しかうち神導(御神社)
		20	釜淵	東栄町	A	B	B	B	〇	〇	〇	〇	×	×	〇	ボットホール、安山岩柱状節理、景観(明神山)	千代姫荘、こはぜ須、設楽城址
10	大千瀬川	21	預り瀬	東栄町	AA	A	A	C	〇	〇	—	×	×	×	—	ボットホール、不整石(北設楽温泉)、曹入岩、瀬戸	
		22	煮え瀬	東栄町	AA	A	A	A	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	ボットホール、不整石(北設楽温泉)、曹入岩、瀬戸	
11	本郷	23	高の瀬	東栄町	A	B	A	A	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	柱状節理、岩床、差別段、化石(ノジュール)	どうえい温泉
		24	花祭	東栄町	A	A	A	C	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	本入川等の川沿い、旧街道(別所街道等)沿いに分布	花祭合祭、草野町博物館、民芸館、白山祭りや西園日楽等喜劇のつるがり
12	四谷	25	森根加久保	東栄町	A	B	A	C	〇	〇	〇	〇	×	×	—	生感化石(北設楽温泉)	
		26	与良木峠	東栄町	B	B	C	C	〇	〇	〇	〇	×	×	—	柱状節理、設楽火山岩類、北設楽温泉	旧別所街道
13	乳岩	27	四谷の千枚田	新城市	B	B	A	B	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	日本の棚田百選、岩層断層、磐梯山	千枚田
		28	乳岩及び乳岩峯	新城市	AA	B	A	B	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	ボットホール、安山岩岩層、設楽火山岩類、綾波岩、目薬岩、石門、乳岩洞	

ジオサイト一覧表

番号	ジオサイト	番号	ジオのみどころ	所在地	ジオ資源 的価値	理解 しやすい	観光 面での 価値	種類	主な活用	主な指定(規制法令や保全対策等があるもの)	保全・ 整備 活動	駐車場	説明 看板	トイレ	URL	見どころ	その他(動植物、歴史、文化、観光、 近隣情報等)	
14	朝霧湖	29	朝霧湖	新城市	B	A	B	O	O		O	O	O	O	—	火山豆石(凝灰岩)、貴族館、沼澤凝灰岩岩壁	シンボ、セツブンソウ	
		30	日間滝	新城市	A	A	A	C	O	O		—	O	O	×	O	東三河最大級の滝、断崖、ポットホール、湧水	
		31	阿寺の七滝	新城市	AA	A	A	A	O	O	天竜東三河国定公園、名勝・天然記念物(国指定)	O	O	O	O	O	子抱石、いぢがし石、地質百選Ⅱ、渚百選	
		32	八昇峠	新城市	A	B	C	B	O	O		—	×	O	×	—	細川断崖、構造谷、中央構造線露頭(継平露頭)、ネッ田の七滝	
15	周来寺山	33	周来寺山	新城市	AA	B	A	A	O	O	天竜東三河国定公園、名勝・天然記念物(国指定)	O	O	O	O	O	松脂岩(愛知県、新城市の石)、行者経、地質百選、名勝百選	新城市周来寺山自然科学博物館、コノハズク、湯石
		34	板敷川	新城市	B	A	A	A	O	O	天竜東三河国定公園	—	O	×	O	O	湖、ポットホール、断崖、岩脈(設楽火山岩類)	堤谷園地、県民の森、望月街道
		35	湯合温泉	新城市	AA	A	A	A	O	O	天竜東三河国定公園、天然記念物(国指定)	O	O	O	O	O	馬背岩(国天然記念物)、名号池、日本百名湯	ゆ〜ゆ〜ありいな
		36	養狭峽	新城市	A	A	B	C	O	O	天竜東三河国定公園、名勝(市指定)	O	O	O	×	O	市名勝、峠道、先行谷、領家花崗岩類	花の本公園、猿橋、笠綱滝(アユ漁)
16	長篠・設楽原	37	長篠城址	新城市	B	C	A	A	O	O	天竜東三河国定公園、史跡(国指定)	—	O	O	O	O	養狭川と手運川の合流地点、河岸段丘、湧水、不登合、滝	新城市長篠城址史跡保存館、こんたく亭
		38	設楽原	新城市	B	C	A	A	O	O	新城市文化財保護条例	O	O	O	O	O	河岸段丘、合戦場(馬防備)周辺の地形	新城市設楽原歴史資料館、古戦場いろはかるた、道の駅もつくる新城
17	新城市 中央構造 線露頭群	39	長篠露頭	新城市	A	C	B	B	O	O	天竜東三河国定公園、天然記念物(市指定)	O	O	O	×	O	MTL露頭(2020年7月の長雨で露頭周辺崩壊)	賊ごき山
		40	桜淵	新城市	A	C	A	A	O	O	桜淵県立自然公園、名勝(市指定)	O	O	O	O	O	蜂の巣岩、鍾乳洞、MTL(豊川下流を横断)	賊ごき山
		41	長ノ山湿原	新城市	A	B	B	B	O	O	愛知県高原国定公園、天然記念物(県指定)	O	O	O	O	O	泥炭湿地、始島Tn火山灰層、重要湿地(環境省)	東海地方最大の中間湿原群、新城市作手歴史民俗資料館
		42	清岳向山湿原	新城市	A	B	B	C	O	O	大野原湿原の一部、泥炭湿地、重要湿地(環境省)	O	O	O	×	O	大野原湿原の一部、泥炭湿地、重要湿地(環境省)	道の駅つくで手作り村
18	作手高原	43	平地分水点(巴山)	新城市	B	A	C	C	O	O	本宮山県立自然公園	—	×	O	×	O	平地分水点、三川分派、領家要成岩類(巴山)	道の駅つくで手作り村
		44	嶋求の滝	新城市	B	A	A	A	O	O	愛知県高原国定公園、新城市文化財保護条例	—	O	O	O	O	花崗岩類、湧水地帯、断崖	丸山蛇紋岩掘生
19	雨生山	45	雨生山	新城市	A	C	C	C	O	O	桜淵県立自然公園、天然記念物(県・市指定)	—	O	O	×	—	蛇紋岩帯、ニッケル鉱山跡(中牟利、吉川)、中牟利石、宇利峠、真利石	蛇紋岩掘生、猿頭山尾根古墳群(県史跡)
		46	旗頭山	豊川市・新城市	AA	B	B	B	O	O	史跡(県指定)	O	O	O	O	O	三波川断崖群(蛇紋岩等)、本宮山断崖群(景観)、豊川蛇行(地形)	蛇紋岩掘生、猿頭山尾根古墳群(県史跡)
20	豊川流域	47	豊川の旧河道	豊川市	A	A	B	B	O	O		—	×	×	×	—	旧河道、洪水と土筒の水屋、旧当古の渡し	旧河道関連のうち養野池や天王池は史料のみで、現存していない
		48	牧野城跡	豊川市	A	B	B	C	O	O	史跡(市指定)	O	×	O	×	—	自然堤防、河岸段丘(景観)、旧河道(地形)	浅野文庫所蔵『諸国古城之図』
		49	瀬木城跡	豊川市	A	B	B	C	O	O		—	×	O	×	O	自然堤防、河岸段丘(景観)、旧河道(地形・資料)	浅野文庫所蔵『諸国古城之図』
		50	豊川河岸段丘と湧水	豊川市	A	A	B	A	O	O		—	×	×	×	—	貝塚(田原市(無形)、豊原市(無形)、志香須賀の渡し、柏木浜(市史跡)	貝塚(田原市(無形)、豊原市(無形)、志香須賀の渡し、柏木浜(市史跡)
		51	寛足神社	豊川市	A	B	A	A	O	O	史跡(県・市指定)	—	O	O	O	O	縄文海進、河岸段丘、貝塚	貝塚(田原市(無形)、豊原市(無形)、志香須賀の渡し、柏木浜(市史跡)
		52	豊川下流域	豊橋市	B	B	B	C	O	O	地域森林計画対象民有林	O	O	×	×	O	豊川蛇行(河原や中津)、香堤下(案)、汽水(盛瀬)	牛川の渡し、河畔林、汽水塚の生物(シジミ等)
		53	瓜嶺遺跡	豊橋市	A	B	B	C	O	O	史跡(国指定)	O	O	O	O	O	豊川蛇行、自然堤防(当時ば砂州)	豊橋市教育委員会美術・文化財課
		54	六条潟	豊橋市	B	B	B	B	O	O	発達区域	O	O	×	O	O	塩性湿地、干潟の生きもの(アサリなど)、地質新田資料館	塩性湿地、干潟の生きもの(アサリなど)、地質新田資料館
21	本宮山	55	本宮山	豊川市・新城市 市境界	A	A	A	A	O	O	本宮山県立自然公園、天然記念物(市指定)	—	O	×	O	O	眺望、領家要成岩類巨岩(天の鑪鑪、国屋岩、山坪の足跡等)、地質百選Ⅱ	砥鹿神社(県宮、奥の院、社墓)、堀川、無形民俗文化財(市指定)
		56	本宮山南東麓の扇状地地形	豊川市	A	A	A	A	O	O		—	O	×	×	—	旧扇状地地層物、手取山公園(眺望)	本宮の湧、炭焼古墳(県史跡)
		57	牛の滝	豊川市	A	A	B	B	O	O	本宮山県立自然公園、名勝(市指定)	O	O	O	O	O	領家要成岩類、雌滝、雄滝	わくぐり神社
		58	三河国分寺跡	豊川市	AA	B	A	A	O	史跡(国指定)	O	O	O	O	O	礎石等(領家要成岩類)、立地(扇状地堆積物上)	三河国分寺跡、三河国分尼寺	

ジオサイト一覧表

番号	ジオサイト	番号	ジオサイト	所在地	ジオ遺産的価値	自然景観の価値	環境景観の価値	種別	主な活用	主な指定・規制法令や保全対策等があるもの	駐車場	説明看板	トイレ	URL	見どころ	その他(動植物・歴史・文化・観光、近隣情報等)
22	宮地山	59	宮路山	豊川市	AA	A	A	B	O	O	O	O	O	O	眺望(三河湾側)、領家花館岩類	コアラツツジ自生地、東三河ふるさと公園
		60	御津山	豊川市	A	A	A	B	O	O	O	O	O	O	眺望(蒲郡方面)、領家花館岩類	ヒメハルゼミ生息地、御津山園地、戦争遺産(高角砲台跡)
		61	蒲郡の温泉	蒲郡市	AA	B	A	B	O	O	O	X	O	O	温泉(三谷・形原、西浜、蒲郡、形原温泉湧出の碑)	温泉(三谷・形原、西浜、蒲郡、形原温泉湧出の碑)
		62	宗徳寺	蒲郡市	AA	A	B	B	O	O	O	O	O	O	領家花館岩・宗徳寺類	幸田町
23	蒲郡	63	楊田鼻遊歩道・西浦半島	蒲郡市	AA	B	A	A	O	O	O	O	O	O	西浦断崖、三河地蔵地割れ跡	西浦温泉
		64	竹島	蒲郡市	AA	A	A	A	O	O	O	O	O	O	領家花館岩類、塚石止	昭和地蔵菩薩、竹島水産館、生物の海科学館、蒲郡市博物館
		65	五井山(西田川扇状地)	蒲郡市	B	A	A	A	O	O	O	O	O	O	眺望(遠望根山、御堂山、砥神山、蒲郡方面等)	みかん畑、清田の大クス(近隣)
		66	とよおか湖公園	蒲郡市	A	B	B	B	O	O	O	X	O	O	眺望(蒲郡方面)、領家花館岩類	
24	吉祥山	67	吉祥山	新城市・豊橋市境界	AA	B	B	B	O	O	O	O	O	O	三波川河段岩類(河間石片岩等)、とよはしネイチャーポイント	スダジイ等
		68	高山蛇穴	豊橋市	B	A	B	B	O	O	O	O	O	O	理引(新穴、水穴含む)、カルスト地形、チャート露頭、芋池池、とよはしネイチャーポイント	閑閑生物、旧木坂トンネル
		69	石巻山	豊橋市	AA	A	B	A	O	O	O	O	O	O	眺望(三河湾側)、カルスト地形、石炭地層、後父希有植物類(緑色石、チャート等)、とよはしネイチャーポイント	石巻山石炭地層植物群落、石巻神社、隠員
25	弓張山地	70	赤岩	豊橋市	B	B	B	A	O	O	O	X	O	O	チャート巨岩、とよはしネイチャーポイント	赤岩寺(国・県・市文化財)
		71	草毛原	豊橋市	AA	A	A	A	O	O	O	O	O	O	重要湿地(環境省)、湧水湿地、チャート層、日本の自然百選、とよはしネイチャーポイント	大根樹生田園再生、草毛丘陵芝生の生きもの、東海道多摩道、豊橋市地下鉄線
		72	岩屋山	豊橋市	B	B	B	A	O	O	O	X	O	O	眺望(遠美曲流運動)、チャート巨岩・湧溜、断崖、火打坂(地名)、とよはしネイチャーポイント	岩屋観音、岩屋庭園、豊橋市地下鉄線
26	天伯・高師	73	高師小僧	豊橋市	AA	A	C	B	O	O	O	O	O	O	地蔵取付木、豊橋神社(高師原台地、天伯原台地、大清水台地)、とよはしネイチャーポイント	豊橋市自然史博物館、高師台生還学習センター
		74	小松原海岸	豊橋市	B	B	B	B	O	O	O	O	O	O	津波被害(空手池遺、豊橋寺之堂址)、海岸地形、とよはしネイチャーポイント	砂浜の生きもの、寛政寺(台地上)、旧伊勢街道
27	表浜海岸	75	伊古部海岸	豊橋市	A	B	B	B	O	O	O	X	O	O	深食窪、化石・火山灰(徳美海岸赤沢部層)、砂浜、海岸地形、とよはしネイチャーポイント	砂浜の生きもの、「震災 鎮めの石段」
		76	久美原海岸	田原市	B	B	C	C	O	O	O	X	X	O	海岸遺、遠美海岸群田原層(御父層、化石)、海岸地形	
		77	高松海岸	田原市	A	B	C	C	O	O	O	X	X	O	海岸遺、遠美海岸群田原層、高松遊覧砂防層(真化石)、海岸地形	
		78	汐川干潟	豊橋市・田原市境界	A	A	B	B	O	O	O	X	O	O	中部地方最大級の干潟、塩性湿地、日本の自然百選、重要湿地(環境省)、とよはしネイチャーポイント	干潟の生きもの(貝類、鳥類など)
		79	笠山(姫島)	田原市	B	B	B	B	O	O	O	X	O	O	眺望(姫島、三河湾、遠美曲流運動)、三波川変成岩類(鉾政基等)	蛇紋岩地帯生
28	蔵王山	80	蔵王山	田原市	A	A	A	A	O	O	O	X	O	O	眺望(三河湾、遠美曲流運動、富士山)、秋父神社、石巻(チャート、石灰岩)、田原山麓地	蔵王山麓遺跡、田原市博物館
		81	衣笠山	田原市	A	A	A	A	O	O	O	O	O	O	眺望(三河湾、遠美曲流運動、富士山)、チャート露頭、竜崎山、縄文時代の石器産地	篠七原湿地植物群落(シデコブシ)
		82	吉崎貝塚	田原市	A	A	A	A	O	O	O	O	O	O	縄文海進、チャート巨岩、日本を代表する貝塚遺跡	吉崎貝塚資料館
29	黒河	83	馬草の海岸段丘	田原市	B	B	C	C	O	O	O	X	X	O	三波川変成岩類(海岸)、段丘堆積物、不整合	豊橋丘陵変成岩類、シデコブシ、ヤチャナギ
		84	黒河湿地	田原市	AA	A	A	A	O	O	O	O	X	O	湧水湿地、重要湿地(環境省)	
		85	光岩	田原市	AA	A	B	B	O	O	O	O	O	O	チャート巨岩、磯肌	大アフラコゴ藻類
30	伊川津	86	磯崎石	田原市	A	A	B	C	O	O	O	X	O	O	チャート巨岩、磯肌	シデコブシ群落(国指定、県指定)
		87	伊川津(塩江の砂嘴・砂州)	田原市	AA	A	B	B	O	O	O	X	O	O	伊川津貝塚、塩性湿地、南七山からの眺望(大湯、塩江の砂嘴・砂州、磯崎石)、チャート露頭(南七山麓)、重要湿地(環境省)	
		88	日出の石門	田原市	A	A	A	A	O	O	O	O	O	O	眺望(片浜十三里)海岸遺、チャート巨岩・断崖・断層磯肌、岩屋、伊良湖、沖島神社遺跡	
31	伊良湖岬	89	伊良湖岬	田原市	A	A	A	A	O	O	O	O	X	O	対馬海峡、石巻合、三波川変成岩類、遠美海岸、伊良湖・神島橋遺跡、岩屋、日本の青田遺、海岸地形	宮山原岬林、鳥の渡り
		90	西ノ浜	田原市	B	A	A	A	O	O	O	O	O	O	砂嘴、沿岸流	ナメクジウオ、いらにからパーク、西ノ浜製造試験、戦争遺産

表紙写真

【豊根村】 P4 萩太郎山（芝桜まつり）	【設楽町】 P18 鷹ノ巣山（段戸）（豊川源流部）
【東栄町】 P25 鳶の淵（とうえい温泉）	【新城市】 P37 湯谷温泉（馬背岩）
【豊川市】 P49 豊川の旧河道（現在の豊川）	【蒲郡市】 P65 宗徳寺（三河地震による地割れ）
【豊橋市】 P74 葦毛湿原	【田原市】 P91 日出の石門（片浜十三里）

東三河ジオ資源現況 調査報告書

令和8年7月31日 発行
発行 東三河ジオ資源活用推進連絡会
編著 東三河ジオ資源活用推進連絡会 作業部会